

科目名	社会人入門		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング	KKe145		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

アクティブラーニングによる参加型授業。授業での様々な学びを通して共感と発見を目指し、自らのアクションを促す。

##### 科目の概要

即戦力の人材がもとめられている現在、専門知識と同時に、様々な問題を解決する力や、実行力、協調性などの「社会人としての基礎力」を学生に身につけてもらうための授業。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

働くことと豊かな人生とは何かを考え、自己成長を促進させ、学び続ける力を身につけることを目標とする。

#### 内容

- 1回 オリエンテーション、「社会人入門」での学びの構え、型を学ぶ
- 2回 人生100年時代の幸福学「幸せ」と「豊かさ」について考える1
- 3回 人生100年時代の幸福学「幸せ」と「豊かさ」について考える2
- 4回 なでしこジャパン佐々木則夫流ソーシャルスキルを学ぶ1
- 5回 なでしこジャパン佐々木則夫流ソーシャルスキルを学ぶ2
- 6回 なでしこジャパン佐々木則夫流ソーシャルスキルを学ぶ3
- 7回 ライフデザインを考える
- 8回 ライフデザインワークショップ (モデルを探す)
- 9回 ライフデザインワークショップ (イメージから実践へ)
- 10回 情報サービスとリテラシー・ソーシャルメディア活用術
- 11回 ソーシャルマナーを考える
- 12回 お金・マネー講座
- 13回 お金・マネー講座
- 14回 演習
- 15回 振り返り

#### 評価

授業への参加度：振り返りメールをポイント化 ( 60% )、適宜行う課題の評価 ( 30% )、最終テストの評価 ( 10% )。以下、提出物等の評価は、振り返り・・・1~7ポイント ( 提出【基礎点】... 1ポイント、まとめ&感想...1~3ポイント、Self-evaluation1~3ポイント) レポート・課題・・・3~8ポイント (6回以上[授業2回につき1つ程度課す) とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】事前教材の確認。

【事後学修】\* 毎回授業後48時間以内に まとめ (何を学べたか) & 感想 (質問を含む) Self-evaluati

onクラスの「良い点」「気になる点」「ネクストステップ（具体的な修正アイデア）」を提出。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に説明します。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	松永 修一、佐々木 則夫		
ナンバリング	KKe246		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

全学共通科目「キャリア教育」の選択科目

科目の概要

企業で活躍する女性ををお招きし、仕事への取り組みやワークライフバランスなど職業生活をどのようにデザインしているかを学ぶ。社会人からの学習を自分につなげ、自分自身のキャリアデザインを行う。

学修目標 ( = 到達目標 )

社会人からの学びを基本に、自分の職業イメージ形成とキャリアプラン作りを行う。

内容

1	オリエンテーション、「キャリアサポート」での学びの構え、型を学ぶ
2	ワークショップの型を学ぶ、ファシリテーション技術を学ぶ
3	キャリアと人生について考える ( 人の幸せとは )
4	女性として働くとは ( 様々な働き方の選択を考える )
5	なでしこジャパン佐々木則夫流ソーシャルスキルを学ぶ 1
6	ゲストから学ぶ 1
7	理想の自分像をデザインする
8	ゲストから学ぶ 2
9	なでしこジャパン佐々木則夫流ソーシャルスキルを学ぶ 2
10	ゲストから学ぶ 3
11	理想の自分になるためのアクション
12	ゲストから学ぶ 4
13	フューチャーマッピング
14	ゲストから学ぶ 5
15	キャリアサポート学びの振り返り

評価

授業への参加度：振り返りメールをポイント化 ( 60% )、適宜行う課題の評価 ( 30% )、最終テストの評価 ( 10% )。以下、提出物等の評価は、振り返り・・・1~7ポイント ( 提出【基礎点】... 1ポイント、まとめ&感想...1~3ポイント、Self-evaluation1~3ポイント) レポート・課題・・・3~8ポイント ( 6回以上 [ 授業2回につき 1つ程度課す )

授業外学習

【事前予習】各回の事前課題教材の学習。

【事後学修】【事後学修】振り返りとして48時間以内に学びの内容や各自の気づきをメールで提出。フォーマットはインストラクションで解説。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業時に関連の本や資料を紹介する。

科目名	インターンシップ短期		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング	KKe247		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

##### 科目の概要

5日 (35時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

##### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

受け入れ先の評価を考慮し、インターンシップレポートを作成、提出し、報告会で報告した学生のみ単位取得が可能。

#### 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ短期		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング	KKe247		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

#### 科目の概要

5日 (35時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

#### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

#### 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

#### 評価

受け入れ先の評価を考慮し、インターンシップレポートを作成、提出し、報告会で報告した学生のみ単位取得が可能。

#### 授業外学習

【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。

【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング	KKe248		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

### 科目の概要

10日 (65時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

## 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

## 評価

受け入れ先の評価(A)、インターンシップレポート(B)、それに巡回指導(C)に基づいて行う。点数配分は、Aが40点、Bが40点、Cが20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

## 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。

科目名	インターンシップ		
担当教員名	小野 裕次郎		
ナンバリング	KKe248		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

インターンシップとは、学生が在学中の一定期間に企業や官公庁など実際の職場に出向いていき、職場で就業体験を行うという教育プログラムのことである。これによって社会の変化や経済・産業界のニーズを知り、社会に出てからの能力発揮が、可能になるよう準備する人材育策でもある。

### 科目の概要

10日 (65時間) 以上、協力企業・自治体で就業体験を行い、レポートを作成し、受け入れ先の評価をもらう。

### 学習目標

多くの学生にはインターンシップに参加することで職業選択や将来設計について考える貴重な機会となっている。またインターンシップに参加した学生は内定を早くとれる傾向が見られる。以上のことから、事前の準備 (心構え、情報や資料の収集等) をしっかり行うことが重要である。

## 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種に限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず、職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的に合ったものを選んで行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味からも実習に対しては無報酬が原則である。

インターンシップの受け入れ先については、就職支援課や教員からの紹介の他に、自己開拓も認める。なお、詳細については、就職支援課で実施するオリエンテーションに必ず出席して確認すること。

## 評価

受け入れ先の評価(A)、インターンシップレポート(B)、それに巡回指導(C)に基づいて行う。点数配分は、Aが40点、Bが40点、Cが20点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】少なくとも1週間程度は、自分が志望する複数の職種を事前に具体的に調査しておくこと。
- 【事後学修】終了後は、各自1週間程度はしっかりとフィードバックをし、反省すべき点を明らかにしておくこと。

## 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しない。



科目名	自主社会活動		
担当教員名	安達 一寿、松永 修一		
ナンバリング	KKe249		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

### 科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

### 学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

## 内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通したゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

## 評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。

科目名	自主社会活動		
担当教員名	安達 一寿、松永 修一		
ナンバリング	KKe249		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

学内外での以下にあげるような条件に合う経験にもとづく学びに対して単位として認める科目であるため、このための定時の授業は行わない。しかし、事前・事後のレクチャーならびに打ち合わせ、活動日誌・レポートの作成・提出、報告会での発表は、単位認定に必要な条件である。

### 科目の概要

学生が学内外における社会的な活動を35時間以上、無償で行い、それについて活動日誌・レポートを作成・提出し、かつ、学内の報告会で発表した場合に、担任など担当教員が評価して1単位を与える。

活動の場と内容は、学外においては、地域活性化のプロジェクト、社会福祉施設、児童館などの教育施設の活動、NGO・NPO、国際NGOなどが行うイベントのサポートなど様々なボランティア活動、学内については、留学生支援ボランティアなどである。

### 学修目標

学生が自らの意志で参加したプロジェクトやその他の社会的な活動に参加して、大学の授業内の体験では経験できないことからの気づきや学びの獲得を目標とする。

## 内容

学内、学外における無償の利他的なプロジェクトへの参加、社会的活動などを、以下の3つの条件に合わせて行うこと。

35時間以上の活動であり、活動を通じたゴール設定がなされている。(活動先に評価を依頼)

その内容、自分自身が学んだこと、提案などについて活動日誌・レポートを作成し、提出すること。

学内の発表会で報告すること。

履修に際して、事前・事後のレクチャーと打ち合わせを行う。

活動日誌・レポート:所定の書式に沿ってまとめる。構成・フォーマット、提出先、発表会の日程などについては、就職支援課に確認すること。

## 評価

活動受け入れ先の責任者(または担当者)から提出してもらった評価、本人が作成する活動日誌・レポートの内容、口頭発表にもとづいて、総合的な評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】活動やプロジェクトの概要を理解し、その活動から何を体験し学びに結び付けられるかを考え、目標設定を行う。体験によるリスクについて考え、その回避法や管理について明確にし報告する。

【事後学修】活動の概要と学びについての報告をまとめ、発表報告会を行う。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

個々に応じて説明を行う。

科目名	企業に学ぶキャリアデザイン 課題解決プロジェクト		
担当教員名	松永 修一、落合 真裕、石野 榮一		
ナンバリング	KKe251		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

就職に関する早期の職業観を醸成し、埼玉県内企業で就労する魅力を伝えるものである。

埼玉県の連携補助事業として実施する。

科目の概要

- ・ 県内企業の社員が授業に参加し、企業が直面する経営課題を学生に提示する
- ・ グループワークにより学生が提案する解決策を企業が評価する
- ・ 学生が「社会に必要な力と自分の持っている力」との違いを認識し、自ら主体的に学ぶ姿勢を身につける

学修目標 ( = 到達目標 )

- ・ 主体的に学び、行動できる学生の育成
- ・ 早期の職業観醸成
- ・ 県内企業への就職促進

内容

企業側との日程調整により予定は変更になる場合もある。

1	オリエンテーション、ルールなど説明
2	課題解決とは? ディスカッション練習
3	A企業からの課題の提示
4	チームによる活動
5	A企業への一時提案
6	チームによる活動
7	A企業への最終提案、評価
8	振り返り、チーム再編
9	B企業からの課題の提示
10	チームによる活動
11	B企業への一時提案
12	チームによる活動
13	B企業への最終提案、評価
14	全体の振り返り
15	まとめ、効果測定

評価

グループワークの状況、提案内容を評価の観点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】授業の最終回に全体の振り返りをおこなう。

#### 授業外学習

【事前準備】事前学習のための課題を各自で行う。

【事後学修】課題についてのグループでの協同活動。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プロジェクト・サポート・ノートブック

科目名	企業に学ぶキャリアデザイン 社会人インタビュー		
担当教員名	石野 榮一		
ナンバリング	KKe252		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-キャリア教育		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

就職に関する早期の職業観を醸成し、埼玉県内企業で就労する魅力を伝えるものである。

埼玉県の連携補助事業として実施する。

##### 科目の概要

- ・ 県内企業を訪問し、若手社員にインタビューを実施する
- ・ インタビューを題材として学生がキャリアデザインを考え、学生間で共有することで、職業観を養う
- ・ 「埼玉県 魅力発見企業 図鑑」を作成し、県内に配布する

##### 学修目標（=到達目標）

- ・ 主体的に学び、行動できる学生の育成
- ・ 早期の職業観醸成
- ・ 県内企業への就職促進

#### 内容

企業側との日程調整により予定は変更になる場合もある。

1	オリエンテーション
2	業界研究・企業研究の方法を学ぶ
3	プレゼンテーション
4	ビジネスマナーの理解と実践
5	研究企業の決定と計画
6	研究方法を学ぶ
7	研究テーマのプレゼンテーション
8	効果的な質問を考える
9	社会人インタビューの報告会準備
10	社会人インタビュー報告会
11	社会人インタビュー報告会
12	社会人インタビュー報告会
13	グループワーク振り返り
14	行動計画プレゼンテーション
15	まとめ、効果測定

#### 評価

報告の状況の評価の観点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】授業の最終回に全体の振り返りをおこなう。

#### 授業外学習

【事前準備】パワーポイントを使用するので、基本的なPCスキルが必要である。（情報処理演習 相当）企業訪問などの校外活動に主体的に参加する姿勢が必要である。

【事後学修】グループでの活動が必要になる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】マイキャリアノート（授業内で配布）



科目名	留学生のためのキャリアデザイン		
担当教員名	込江 雅彦、池間 里代子		
ナンバリング	KKe253		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

留学生が日本での就職活動をする上で必要なことを学習し、日本での就職活動を進めていける力を身につけさせることを目標とする。また、大学院、研究生、専門学校への進学を考えている学生に対しては別途指導する。

#### 科目の概要

日本での就職活動の方法を学習し、また、業界研究や日本経済の現状について、学習する。さらに、就職活動におけるマナー、面接、グループディスカッションの練習を行う。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

留学生が日本での就職を自力でできる力をつける。

#### 内容

1	ガイダンス、授業の進め方
2	日本における就職活動の方法
3	履歴書を書いてみよう
4	履歴書を書いてみよう
5	履歴書を書いてみよう
6	グループディスカッション
7	グループディスカッション
8	履歴書の返却、ポイント、作成
9	日本の産業
10	面接・マナーを学ぶ
11	面接・マナーを学ぶ
12	面接・マナーを学ぶ
13	模擬面接
14	就職サイト登録、ビザ・求人の探し方
15	まとめ ( 進路調査アンケート、授業アンケート )

#### 評価

各回の課題 ( 40% ) と最終レポート ( 60% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】日本の新聞やテレビなどを見る。

【事後学修】授業の内容を復習する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示する。

科目名	キャリア基礎力入門		
担当教員名	田倉 昭、高橋 京子		
ナンバリング	KKe250		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

大学教育とその後の社会人としてのキャリア形成を支援するための基礎科目である。

科目の概要

就職活動に関わる具体的な基礎力向上のために、特に非言語領域、数学、算数 の授業、問題演習を到達度別クラスに分かれて2年次に行う。

学修目標

基礎的な非言語領域、数学、算数、および言語領域の演習を中心に行い、基礎的な学力の向上を図る。就職活動に必要な学習であるので、後期のキャリア基礎力応用と継続して受講することが望まれる。3年次には、授業「現代社会理解」を履修して就職試験に対応する力を養う。

内容	
1	ガイダンス、チェックテスト、必ず受験してください
2	非言語1
3	非言語2
4	非言語3
5	非言語4
6	非言語5
7	非言語6
8	非言語7
9	非言語8
10	非言語9
11	非言語10
12	言語1
13	言語2
14	言語3
15	前期試験

評価

小テスト50点、期末テスト50点などをもとに、総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】テキストの未修ポイントの学習1時間

【事後学修】テキストを中心とした練習問題学習 1時間

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示

科目名	キャリア基礎力応用		
担当教員名	棚谷 祐一、高橋 京子		
ナンバリング	KKe350		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

大学教育とその後の社会人としてのキャリア形成を支援するために、就職活動に関わる具体的な基礎力向上を目指した授業を行う。

#### 科目の概要

就職活動においてSPIや一般常識は重要な第一歩であり、それをクリアすることは必要条件となる。こうした基礎知識を、解説を含めてわかりやすく学習し、基礎力向上につなげる。就職活動に必要な学習であるので、多くの学生が受講することが望まれる。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

就職活動に関わる具体的な基礎力向上を目指す。

内容	
1	ガイダンス、チェックテスト、必ず受験してください
2	非言語1
3	非言語2
4	非言語3
5	非言語4
6	非言語5
7	非言語6
8	非言語7
9	非言語8
10	言語1
11	言語2
12	一般常識1
13	一般常識2
14	前期まとめ
15	文書力1

#### 評価

小テスト50点、期末テスト50点などをもとに、総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストの未修ポイントの学習1時間

【事後学修】テキストを中心とした練習問題学習 1時間

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示

科目名	現代社会理解		
担当教員名	石野 榮一		
ナンバリング	KKe351		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - キャリア教育		
学 年	3	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

大学教育とその後の社会人としてのキャリア形成を支援するための基礎科目である。

#### 科目の概要

2年生で学習した知識をもとに、一層の基礎力向上を目標にし、Webテスト（玉手箱、TG-web、CAB/GAB）、SPI3の復習を行う。また、一般教養や時事についてテーマごとに取り上げ、社会を理解していく。

#### 学修目標（＝到達目標）

2年生で学習した知識をもとに、出題傾向が高いWebテスト（玉手箱、TG-web、CAB/GAB）、SPI3の復習をし、基礎的な学力の向上を図る。一般常識や時事を学びながら社会を理解し、就職活動につなげる。

#### 内容

1	非言語分野・言語分野 1
2	非言語分野・言語分野 2
3	非言語分野・言語分野 3
4	非言語分野・言語分野 4
5	非言語分野・言語分野 5
6	非言語分野・言語分野 6
7	論文 1
8	論文 2
9	時事/一般常識（トランプ大統領とその影響）
10	時事/一般常識（日本の財政問題）
11	時事/一般常識（少子高齢化社会）
12	時事/一般常識（「働く」ということ）
13	時事/一般常識（日本とアジアの国々）
14	時事/一般常識（IT社会の現状と今後の展望）
15	前期まとめ

#### 評価

出席、前期試験50点などをもとにし、総合評価60点以上を合格とする。特に受講態度、授業参加度を重視する。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの未修ポイントの学習1時間

【事後学修】テキストを中心とした練習問題学習 1時間

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】非言語分野・言語分野はWebテストに特化した市販教材を使用予定。その他全て講師レジュメ。



科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc127		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

韓国の文化や社会のトレンドを理解し、文化の多様性を理解した上でグローバル社会で活躍できる資質と能力を身につける。

。

#### 科目の概要

前期はハンゲルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話にチャレンジしてみる。後期は動詞の活用形を学び日記や短文を書く練習を行う。また実践的な会話トレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標 (= 到達目標)

「ハンゲル」の文字・発音・文法を知り、ドラマや映画、K-POPを通じて韓国の様々な文化に触れる。

「韓国語能力試験 (TOPIK・ )」「ハンゲル能力試験4・5級」レベルの理解力を目標とする。

#### 内容

1	ハンゲル入門1 (母音・子音)・反切表
2	ハンゲル入門2 (濃音・激音・発音の規則)
3	挨拶1 (自己紹介)
4	空港1 (場所の表現・韓国の地図) 空港2 (何処ですか)
5	食堂1 (指示代名詞・何ですか) 食堂2 (注文してみましょう)
6	ホテル1 (用言活用)・ホテル2 (位置関連表現)
7	買い物1 (漢数字・値段・日にち表現)
8	前期のまとめ
9	買い物2 (用言の活用・現在形)
10	カフェ1 (~したい、~したくない) カフェ2 (固有数字・助数詞)
11	エンタテイメント1・2 (時刻の表現・過去形)
12	エステ1・2 (理由と希望の表現)
13	友達の家1 (敬語の表現) 友達の家2 (未来意志の表現)
14	作文 (学習した文法を使い自己紹介文や手紙・日記を書いてみる)
15	後期まとめ

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの「単語と表現」を予習する。日韓の文化の違いを調べてみる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくハングル）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集 5・4級」

科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc127		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ハンゲルだけを勉強するのではなく、韓国の文化や社会、トレンドなどを理解し、文化の多様性を理解したうえで、グローバル社会で活躍するこのできる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

前期は、ハンゲルの文字や発音を学習しながら、基本的な文法を使って簡単な会話をする。後期は、動詞の活動形を習い、日記や手紙を書く練習を行う。また、実践的な会話のトレーニングを多く行うことで、基本的なコミュニケーションの力を身につける。

#### 学修目標 (= 到達目標)

「ハンゲル」の文字・発音・基本的な文法を知り、韓国語の簡単な日常会話を習得し、ドラマや音楽を通じて、韓国語の様々な文化に触れる。

「韓国語能力試験TOPIK 1」「ハンゲル能力試験 5・4級」レベルの理解を目標とする。

#### 内容

1	ハンゲルの入門 1 ( 母音・子音・反切表 )
2	ハンゲル入門 2 ( 激音・濃音・発音の規則 )
3	挨拶 1 ( 自己紹介 )
4	空港 1 ( 場所の表現・韓国の地図 ) 空港 2 ( 何処ですか )
5	食堂 1 ( 指示代名詞・何ですか ) 食堂 2 ( 注文してみましょう )
6	ホテル 1 ( 用言の活用 ) ホテル 2 ( 位置の表現 )
7	買い物 1 ( 漢数字・値段・日にち )
8	前期のまとめ
9	買い物 2 ( 用言の活用、現在形 )
10	カフェ 1 ( ~したい、~したくない ) カフェ 2 ( 固有数字・助数詞 )
11	エンタテイメント 1・2 ( 時刻の表現・過去形 )
12	エステ 1・2 ( 理由と希望の表現 )
13	友達の家 1 ( 敬語の表現 ) 友達の家 2 ( 未来意志の表現 )
14	ハンゲルで手紙や日記を書いてみましょう。
15	後期のまとめ

#### 評価

授業への取り組みと参加 50%、定期試験 50% で総合評価 60 点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】テキストの「単語と表現」を予習する。日韓の文化の違いを調べてみる。

【事後学修】練習問題を解いてみる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくはんぐる）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集 TOPIK 1」

ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集 5・4級」

科目名	ハンゲル		
担当教員名	チョ ヒ		
ナンバリング	KKc227		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - ハンゲル		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

韓国語の学習だけではなく、文化や社会など日本と比較しながら、文化の多様性を理解した上でグローバル社会で活躍できる資質と能力を身につける。

#### 科目の概要

基本文字を復習したあと、重要文型や色々な表現を用いて作文の練習を行う。あと日韓の文化の比較についても触れてみる。

#### 学修目標 (= 到達目標)

韓国語の基礎文法を理解した上で、作文を通じて文章力を身につける。なお日常会話ができるように練習を重ねる。「韓国語能力試験TOPIK 1・2」「ハンゲル能力試験4・3級」にもチャレンジしてみる。

#### 内容

1	挨拶：自己紹介・色々な職業を言ってみる。
2	空港：場所について、韓国の地図を書いて地名を書いてみる。
3	食堂：指示代名詞について。
4	ホテル：位置について。動詞の現在形。
5	買い物：数字・韓国の紙幣について。
6	買い物：金額や日にちについて。
7	前期のまとめ (1 - 5課)
8	映画鑑賞/OSTと一緒に歌ってみる。
9	カフェ：固有数字・助数詞について。年齢を言える。
10	エンタテイメント：時刻について。
11	観光：依頼文について。
12	エステ；身体の部位について。
13	友達の家：敬語について。
14	作文：手紙た日記など短文を書いて発表する。
15	後期のまとめ (6-10課)

#### 評価

授業への取り組みと参加50%、定期試験50%で総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】教科書の「単語と表現」を予習する。日韓の文化の違いを調べてみる。

【事後学修】教科書の練習問題を解いてみる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】チョ ヒ・身につく韓国語（みにつくハングル）・株式会社アップフロントブックス

【推薦書】韓国語教育財団「韓国語能力試験過去問題集TOPIK 1・ 2」 ハングル能力検定協会「ハングル能力試験過去問題集4・3級」

科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc125		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー (フランス人講師) と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材 (フランスのテレビ番組など) を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした短編映画集 (「Paris Je t'aime」) や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるようにして、後期は様々な形容詞・代名詞から入り、会話を主体として、多くの応用練習を通じて実際に使える (話せる) フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。授業3回のうち2回は、学生がホワイトボードに上がり練習問題を実習します。復習として仏検5級の問題も扱います。

## 内容

【第1回】alphabet/つづり字記号, フランス語の音

【第2回】第1課 DVDスキット+文法: 主語人称代名詞、動詞?tre、国籍・職業など【第3-4回】第1課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第5回】第2課 DVDスキット+文法: 不定冠詞、名詞の性・数、形容詞の性・数、動詞avoirなど【第6-7回】第2課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)【第8回】第3課 DVDスキット+文法: 定冠詞、er動詞の直説法現在、否定文など【第9-10回】第3課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)【第11回】第4課 DVDスキット+文法: 指示形容詞、動詞faire/descendre、疑問文など【第12-13回】第4課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2

【第16回】前期の復習

【第17回】第5課 DVDスキット+文法: 動詞aller/venir、前置詞と定冠詞の縮約など【第18-19回】第5課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)【第20回】第6課 DVDスキット+文法: 所有形容詞、強勢形人称、疑問形容詞など【第21-22回】第6課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)【第23回】第7課 DVDスキット+文法: 部分冠詞、ir動詞、動詞vouloirなど【第24

-25回】第7課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)【第26回】第8課 DVDスキット+文法:非人称構文、直接目的語代名詞、動詞pouvoirなど【第27-28回】第8課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)  
【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢20点+期末テスト80点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題(スキット学習の週以外)つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014



科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc125		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー (フランス人講師) と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

教科書を通して、平易なフランス語の文章から、語彙や文法を学習し、同時にフランスの若者の日常生活を扱ったビデオ教材 (フランスのテレビ番組など) を通して簡単な会話表現を習得していきます。またフランスやパリを背景とした短編映画集 (「Paris Je t'aime」) や教養ビデオを鑑賞し、フランス文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

前期は現在形まで学び、簡単な日常表現の会話ができるようにして、後期は様々な形容詞・代名詞から入り、会話を主体として、多くの応用練習を通じて実際に使える (話せる) フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。授業3回のうち2回は、学生がホワイトボードに上がり練習問題を実習します。復習として仏検5級の問題も扱います。

#### 内容

【第1回】alphabet/つづり字記号, フランス語の音

【第2回】第1課 DVDスキット+文法: 主語人称代名詞、動詞?tre、国籍・職業など【第3-4回】第1課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第5回】第2課 DVDスキット+文法: 不定冠詞、名詞の性・数、形容詞の性・数、動詞avoirなど【第6-7回】第2課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第8回】第3課 DVDスキット+文法: 定冠詞、er動詞の直説法現在、否定文など【第9-10回】第3課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第11回】第4課 DVDスキット+文法: 指示形容詞、動詞faire/descendre、疑問文など【第12-13回】第4課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010

年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2

【第16回】前期の復習

【第17回】第5課 DVDスキット+文法: 動詞aller/venir、前置詞と定冠詞の縮約など【第18-19回】

第5課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第20回】第6課 DVDスキット+文法: 所有形容詞、強勢形人称、疑問形容詞など【第21-22回】第6課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って (コピー配布)

【第23回】第7課 DVDスキット+文法: 部分冠詞、ir動詞、動詞vouloirなど【第24

-25回】第7課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)【第26回】第8課 DVDスキット+文法:非人称構文、直接目的語代名詞、動詞pouvoirなど【第27-28回】第8課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って(コピー配布)  
【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢20点+期末テスト80点(合計100点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題(スキット学習の週以外)つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014

科目名	フランス語		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング	KKc225		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - フランス語		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

ネイティブ・スピーカー ( フランス人講師 ) と共に、EUや世界の様々な国の公用語であるフランス語を基礎から学びます。同時にフランス語を通してフランス現代文化やヨーロッパ文化の歴史などに触れます。またインターネットで現代のフランス社会にも目を向け、語学と文化の両面から日本とヨーロッパの相互理解を深めることができるようになることが期待できます。

#### 科目の概要

フランス語 1 の続きとして、ビデオ教材を通して、日常更に豊かな表現ができるようにします。文法の復習や補足としては、仏検 4 級レベルの問題を扱います。また、フランスやヨーロッパ文化を背景とした教養ビデオ ( バレエ、オペラ、歌曲など ) を鑑賞し、文化にも触れると同時に、こちらからの意志表示の表現も学びます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期は現在形から近接過去・近接未来、後期は過去分詞から入り、会話を主体として、実際に使える ( 話せる ) フランス語コミュニケーション能力を上げます。すべての授業において丁寧な発音練習を行います。

#### 内容

- 【第1回】教科書第1課～第8課の復習・まとめ
- 【第2回】第9課 DVDスキット+文法：動詞prendre、間接目的語代名詞、題名動詞など【第3-5回】第9課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランス派バレエについて【第6回】第10課 DVDスキット+文法：近接未来、近接過去、中性代名詞など【第7-9回】第10課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：オペラ、白鳥伝説などについて【第10回】第11課 DVDスキット+文法：比較級、最上級など【第11-13回】第11課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランスの家族構造について【第14回】まとめ1【第15回】まとめ2
- 【第16回】前期の復習
- 【第17回】第12課 DVDスキット+文法：過去分詞、複合過去 ( 1 ) など【第18-20回】第12課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランス絵画について ( マチス、ピカソなど ) 【第21回】第13課 DVDスキット+文法：複合過去 ( 2 ) など【第22-24回】第13課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) 文化講座：フランスの詩について ( ヴェルレーヌ、ランボーなど ) 【第25回】第14課 DVDスキット+文法：半過去、大過去など【第26-28回】第14課の会話練習+筆記練習 2014年版教科書を使って 応用として、2010年版教科書のコピーを使って ( コピー配布 ) フランスのフェミニズムについて ( サンドとショパンなど )
- 【第29回】まとめ1【第30回】まとめ2

## 評価

授業の取り組みへの姿勢 20点+期末テスト 80点（合計100点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】この科目では60時間以上の授業外学習を行うこと。各回の授業で扱う項目について、テキストの該当箇所を読み、理解できた点とできなかった点を明らかにして授業を受けること。

【事後学修】授業中に指示した次回の練習問題（スキット学習あるいは文化講座の週以外）、つまり教科書の練習問題もしくはプリントで配布した2010年版教科書の練習問題の準備が必要。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『ピエールとユゴー』"Pierre et Hugo" 小笠原洋子 白水社 2014

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。



科目名	中国語		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (保健) / 中学校教諭一種免許状 (国語) / 高等学校教諭一種免許状 (国語) / 中学校教諭一種免許状 (保健体育) / 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

内容

第1回 中国語とは	第16回 復習
第2回 発音概説	第17回 第8課
第3回 第1課	第18回 第9課
第4回 第2課	第19回 第10課
第5回 第3課	第20回 中国語検定試験過去問題解説
第6回 第4課	第21回 第11課
第7回 第5課	第22回 第12課
第8回 第6課	第23回 第13課
第9回 第7課	第24回 第14課
第10回 中国の歴史と文化	第25回 第15課
第11回 リーディング・リスニング	第26回 スピーキング「自己紹介」
第12回 ライティング・スピーキング	第27回 ライティング
第13回 簡体字練習	第28回 基本文型
第14回 総合復習	第29回 総合復習
第15回 総括	第30回 総括

評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	山本 賢二		
ナンバリング	KKc126		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

日本をとりまく諸国の中で、中国は隣国であり文化的経済的な面からも、今後一層交流が盛んになると思われます。この科目では、交流の基礎となる中国語を学びます。

### 科目の概要

授業では正しい発音をめざします。文法は簡単なものから、徐々に難易度の高いものへと積み重ねていきます。最終的には中国語検定試験の準4級・4級に合格できる力が付くよう、指導します。

### 学修目標

1. 正しい発音でテキストを読めること
2. 文法事項が理解できて、簡単な文章が翻訳できること
3. 学習した範囲で、中国語を聴いて理解できること
4. 最終的には、自分の主張を中国語で表現できること

以上が受講者の最終目標ですが、希望者には検定試験の情報を与えますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、言葉だけでなく背景となる歴史・文化などにも興味を持って下さい。交流の糧となるに違いありません。

## 内容

第1回	中国語とは	第16回	復習
第2回	発音概説	第17回	第8課
第3回	第1課	第18回	第9課
第4回	第2課	第19回	第10課
第5回	第3課	第20回	中国語検定試験過去問題解説
第6回	第4課	第21回	第11課
第7回	第5課	第22回	第12課
第8回	第6課	第23回	第13課
第9回	第7課	第24回	第14課
第10回	中国の歴史と文化	第25回	第15課
第11回	リーディング・リスニング	第26回	スピーキング「自己紹介」
第12回	ライティング・スピーキング	第27回	ライティング
第13回	簡体字練習	第28回	基本文型
第14回	総合復習	第29回	総合復習
第15回	総括	第30回	総括

## 評価

平常点50%、試験50%として総合的に評価し、60%以上を合格とします。

## 授業外学習

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】『中国語の世界標準テキスト 1』北京語言大学出版社

【参考書】『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子 他 南雲堂フェニックス

その他、プリント参考資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

1. 正しい発音でピンインが読める
2. テキストの例文がきちんと理解できる
3. 簡体字に習熟する
4. 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。テキスト内容が毎年変わりますので、繰り返し受講が可能です。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50%・試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀧正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版　このテキストは毎年内容が変わります。  
その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子、仇 暁芸		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

### 学修目標

1. 正しい発音でピンインが読める
2. テキストの例文がきちんと理解できる
3. 簡体字に習熟する
4. 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。テキスト内容が毎年変わりますので、繰り返し受講が可能です。

## 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

## 評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50%・試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀆正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版 このテキストの内容は毎年変わります。  
その他、プリントや資料などを配布します。



科目名	中国語		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc226		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 中国語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

隣国であり、経済発展目覚ましい中国の言葉。中国語のステップアップを目指します。

##### 科目の概要

中国語検定試験 4 級 ( 初級終了レベル ) 合格を目指して、発音・文法・作文のすべてにわたってハイランクを目指します。適宜プリントによって学習事項のチェックを行いません。

##### 学修目標

1. 正しい発音でピンインが読める
2. テキストの例文がきちんと理解できる
3. 簡体字に習熟する
4. 長文読解の力がつく

希望者には検定過去問紹介などの便宜をはかります。是非チャレンジしてください。テキスト内容が毎年変わりますので、繰り返し受講が可能です。

#### 内容

第 1 回	ガイダンス	第 1 6 回	文型の復習
第 2 回	発音の復習	第 1 7 回	第 7 課
第 3 回	第 1 課	第 1 8 回	第 7 課
第 4 回	第 1 課	第 1 9 回	第 8 課
第 5 回	第 2 課	第 2 0 回	第 8 課
第 6 回	第 2 課	第 2 1 回	第 9 課
第 7 回	第 3 課	第 2 2 回	第 9 課
第 8 回	第 3 課	第 2 3 回	第 1 0 課
第 9 回	第 4 課	第 2 4 回	第 1 1 課
第 1 0 回	第 4 課	第 2 5 回	第 1 2 課
第 1 1 回	第 5 課	第 2 6 回	第 1 3 課
第 1 2 回	第 5 課	第 2 7 回	第 1 4 課
第 1 3 回	第 6 課	第 2 8 回	第 1 5 課
第 1 4 回	第 6 課	第 2 9 回	検定試験過去問
第 1 5 回	まとめ	第 3 0 回	まとめ

#### 評価

平常点（授業への取り組み・課題提出）50%・試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

テキストには音声教材が付いていますから事前に予習として聴き、できれば数回後について発音してみるといいでしょう。授業後は学習内容が理解できているかを「問題」を解くことによって確認しましょう。分からない部分は先生に質問してください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキスト：三瀧正道・陳祖？『時事中国語の教科書』朝日出版 テキスト内容は毎年変わります。

その他、プリントや資料などを配布します。

科目名	地球環境の保全と生活		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング	KKa117		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

共通科目「人間と自然を学ぶ」群科目として、地球環境問題の様々な側面について考える。

地球環境問題は、身近な生活環境の悪化を原因として発生した問題である。しかし、その改善策を考える際は、単に生活環境を改善して、人間にとって住みやすい環境を作りなおすという視点だけでなく、地球の健康、つまりエコシステム（生態系）という視点から見ても望ましい策を考えるという動きが始まっている。この講義では、既に行われている具体的な対策について検討するとともに、エコシステムに注目する行動の基礎になった環境倫理学の視点も紹介して、生態系を重視する環境保護政策のあり方について考える。

環境問題の多様性を理解し、「環境学」の基礎を学ぶ。

#### 内容

1	地球環境問題をどう捉えるか
2	環境を考える4つの視点（1）：市場優先派と制度重視派
3	環境を考える4つの視点（2）：生態系優先派と緑の社会正義派
4	環境保護対策の考え方
5	国際協力体制の始まり
6	国際協力体制の発展
7	環境問題における国際対立
8	環境問題と経済格差
9	環境問題とジェンダー
10	環境問題と民主主義
11	環境NGO
12	環境倫理学
13	生態系を守る環境保護政策
14	環境学への視座
15	まとめ

#### 評価

レポート（60%）、試験（40%）で総合評価。60点以上を合格とする。

【フィードバック】レポートの総評は授業で発表、希望者には個々のコメントをつけて返却

#### 授業外学習

【事前予習】新聞・ニュース等で、環境関連の出来事について情報を集める。

【事後学修】授業で説明された政治経済社会的背景を踏まえて、集めた情報を整理する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】東京商工会議所編『eco検定公式テキスト』日本能率協会 2011年

【推薦書】京都大学地球環境学研究会 『地球環境学へのアプローチ』丸善 2008年；関礼子他『環境の社会学』有斐閣アルマ 2009年

【参考図書】ヴァンダナ・シヴァ 『生物多様性の危機』明石書店 2003年

科目名	地球環境の保全と生活		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング	KKa117		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

共通科目「人間と自然を学ぶ」群科目として、地球環境問題の様々な側面について考える。

地球環境問題は、身近な生活環境の悪化を原因として発生した問題である。しかし、その改善策を考える際は、単に生活環境を改善して、人間にとって住みやすい環境を作りなおすという視点だけでなく、地球の健康、つまりエコシステム (生態系) という視点から見ても望ましい策を考えるという動きが始まっている。この講義では、既に行われている具体的な対策について検討するとともに、エコシステムに注目する行動の基礎になった環境倫理学の視点も紹介して、生態系を重視する環境保護政策のあり方について考える。

環境問題の多様性を理解し、「環境学」の基礎を学ぶ。

#### 内容

1	地球環境問題をどう捉えるか
2	環境を考える4つの視点 ( 1 ) : 市場優先派と制度重視派
3	環境を考える4つの視点 ( 2 ) : 生態系優先派と緑の社会正義派
4	環境保護対策の考え方
5	国際協力体制の始まり
6	国際協力体制の発展
7	環境問題における国際対立
8	環境問題と経済格差
9	環境問題とジェンダー
10	環境問題と民主主義
11	環境NGO
12	環境倫理学
13	生態系を守る環境保護政策
14	環境学への視座
15	まとめ

#### 評価

レポート ( 60% )、試験 ( 40% ) で総合評価。60点以上を合格とする。

【フィードバック】レポートの総評は授業で発表、希望者には個々のコメントをつけて返却

#### 授業外学習

【事前予習】新聞・ニュース等で、環境関連の出来事について情報を集める。

【事後学修】授業で説明された政治経済社会的背景を踏まえて、集めた情報を整理する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】東京商工会議所編『eco検定公式テキスト』日本能率協会 2011年

【推薦書】京都大学地球環境学研究会 『地球環境学へのアプローチ』丸善 2008年；関礼子他『環境の社会学』有斐閣アルマ 2009年

【参考図書】ヴァンダナ・シヴァ 『生物多様性の危機』明石書店 2003年

科目名	宇宙とものなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKa118		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

共通科目の「人間と自然を学ぶ」科目群のひとつである。宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。視野を地球規模に広げ、人間生活と自然環境について考察できることをめざす。

##### 科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

##### 学修目標 (= 到達目標)

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。  
宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

#### 内容

1	この授業のねらい
2	宇宙に働く力，銀河系
3	宇宙の膨張
4	もののはじまり
5	近隣の惑星（火星）
6	近隣の惑星（金星・水星）
7	太陽
8	月
9	地球，巨大惑星
10	恒星の一生
11	重い恒星
12	恒星の誕生
13	分子の合成
14	まとめ
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておくとともに、配布されるプリントに事前に目を通しておく。0.5コマ相当

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する



科目名	宇宙とものなりたち		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKa118		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目の「人間と自然を学ぶ」科目群のひとつである。宇宙規模で人間と自然の関係を学ぶ。視野を地球規模に広げ、人間生活と自然環境について考察できることをめざす。

#### 科目の概要

近隣の惑星の環境を学ぶことにより、改めて生物が存在可能な地球の自然環境を見直す。この地球環境は宇宙の長い歴史のなかで生まれてきたことを理解する。この宇宙全体には「始まり」があり、人間が誕生するまでに長い時間と、多くのできごとがあったことを学ぶ。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

太陽系の他の天体を知ることにより、地球が生命の存在に適した星であることを理解する。

宇宙誕生から人類が生まれてくるまでの歴史を理解する。

#### 内容

1	この授業のねらい
2	宇宙に働く力，銀河系
3	宇宙の膨張
4	もののはじまり
5	近隣の惑星（火星）
6	近隣の惑星（金星・水星）
7	太陽
8	月
9	地球，巨大惑星
10	恒星の一生
11	重い恒星
12	恒星の誕生
13	分子の合成
14	まとめ
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度10%、授業中の提出物20%、筆記試験70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を復習しておくとともに、配布されるプリントに事前に目を通しておく。0.5コマ相当

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【参考図書】教室で紹介する

科目名	生物の多様性と倫理		
担当教員名	安達 宏之		
ナンバリング	KKa119		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：「生物多様性と倫理」を通じて生命倫理を考える。「生物多様性の危機」が叫ばれて久しいが、そもそも「生物多様性」とは何か、その保全が人にとって何を意味するのかには大きな議論がある。具体的な事例を取り上げながら、生命倫理を考えていきたい。

科目の概要： 前半は、「東京湾三番瀬」という干潟・浅瀬をめぐる動きと、「企業と生物多様性」という2つの事例を通じて「生物多様性と倫理」を考える。後半は、前半から抽出できる倫理を紹介するとともに、生物多様性をめぐる法の動きを取り上げる。

学修目標 (= 到達目標)： 「生物多様性」について具体像を描けるきっかけを得るとともに、「生物と人」、「生態系の中の人」の倫理を理解する。

内容		
1	「生物多様性」とは何か？	さまざまな事例から考える
2	生物多様性の危機と倫理	
3	海の生物多様性と倫理	東京湾三番瀬の生態系
4	海の生物多様性と倫理	東京湾の開発の歴史
5	海の生物多様性と倫理	三番瀬埋立問題
6	海の生物多様性と倫理	自然再生へ
7	企業と環境	各企業の取り組みと課題
8	企業と生物多様性	各企業の取り組みと課題
9	企業と生物多様性	ガイドライン等
10	人と生物多様性	生命倫理、環境倫理を考える
11	人と生物多様性	人にとって保全すべき生物多様性とは
12	法と生物多様性	人権と「自然の権利」
13	法と生物多様性	環境法の進展と課題
14	法と生物多様性	環境権の行方
15	まとめ	生物多様性の保全とは何か

#### 評価

授業の終わりにフィードバックシートに感想を記入し、毎回提出する。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

配布プリント等の復習と、次回授業関連の情報収集。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】なし。

【推薦書】その都度推薦する。

【参考図書】

- ・井田徹治「生物多様性とは何か」（岩波新書）
- ・宮内泰介『歩く、見る、聞く 人びとの自然再生』（岩波新書）
- ・鷲谷いづみ『絵でわかる生物多様性』（講談社）

科目名	生物の多様性と倫理		
担当教員名	安達 宏之		
ナンバリング	KKa119		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：「生物多様性と倫理」を通じて生命倫理を考える。「生物多様性の危機」が叫ばれて久しいが、そもそも「生物多様性」とは何か、その保全が人にとって何を意味するのかには大きな議論がある。具体的な事例を取り上げながら、生命倫理を考えていきたい。

科目の概要： 前半は、「東京湾三番瀬」という干潟・浅瀬をめぐる動きと、「企業と生物多様性」という2つの事例を通じて「生物多様性と倫理」を考える。後半は、前半から抽出できる倫理を紹介するとともに、生物多様性をめぐる法の動きを取り上げる。

学修目標 (= 到達目標)： 「生物多様性」について具体像を描けるきっかけを得るとともに、「生物と人」、「生態系の中の人」の倫理を理解する。

内容		
1	「生物多様性」とは何か？	さまざまな事例から考える
2	生物多様性の危機と倫理	
3	海の生物多様性と倫理	東京湾三番瀬の生態系
4	海の生物多様性と倫理	東京湾の開発の歴史
5	海の生物多様性と倫理	三番瀬埋立問題
6	海の生物多様性と倫理	自然再生へ
7	企業と環境	各企業の取り組みと課題
8	企業と生物多様性	各企業の取り組みと課題
9	企業と生物多様性	ガイドライン等
10	人と生物多様性	生命倫理、環境倫理を考える
11	人と生物多様性	人にとって保全すべき生物多様性とは
12	法と生物多様性	人権と「自然の権利」
13	法と生物多様性	環境法の進展と課題
14	法と生物多様性	環境権の行方
15	まとめ	生物多様性の保全とは何か

#### 評価

授業の終わりにフィードバックシートに感想を記入し、毎回提出する。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

配布プリント等の復習と、次回授業関連の情報収集。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】なし。

【推薦書】その都度推薦する。

【参考図書】

- ・井田徹治「生物多様性とは何か」（岩波新書）
- ・宮内泰介『歩く、見る、聞く 人びとの自然再生』（岩波新書）
- ・鷲谷いづみ『絵でわかる生物多様性』（講談社）

科目名	原子のエネルギーとわたしたち		
担当教員名	秋庭 悦子		
ナンバリング	KKa121		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

原子のエネルギーについて、安全とリスク、社会の経済活動、環境問題、国際社会との関係性など多面的な視点で捉え、これからの暮らしや社会の在り方、エネルギー教育の必要性などについて考える。

#### 科目の概要

原子のエネルギーの利用と私たちの暮らしや社会の関わりを捉える。福島第一原子力発電所事故後のエネルギー利用の現状と様々な課題を踏まえて、将来のエネルギーについて考える。また、放射線の基礎知識を学び、医療や農業など暮らしに身近な放射線利用について理解する。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 暮らしとエネルギーのかかわりを理解する。
2. 原子のエネルギー利用のメリットとリスクを理解する。
3. グローバルな視点でエネルギーを考えることができる。
4. 放射線の基本知識を身につけ、冷静に放射線影響を判断できるようにする。

#### 内容

1	はじめに
2	私たちの暮らしとエネルギーの関わり
3	日本のエネルギー事情
4	世界のエネルギー事情
5	地球温暖化問題とエネルギー
6	再生可能エネルギーのメリットと課題
7	原子力発電の仕組みとリサイクル
8	原子力発電と廃棄物
9	放射線の基礎知識
10	放射線の人体への影響
11	放射線の利用について
12	福島第一原子力発電所の事故について
13	これからの暮らしとエネルギー・原子力政策
14	これからの暮らしとエネルギーについてのワークショップ
15	まとめ

## 評価

授業への参加30%、授業中の提出物20%、最終レポート提出50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を復習しておく

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する



科目名	原子のエネルギーとわたしたち		
担当教員名	秋庭 悦子		
ナンバリング	KKa121		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

原子のエネルギーについて、安全とリスク、社会の経済活動、環境問題、国際社会との関係性など多面的な視点で捉え、これからの暮らしや社会の在り方、エネルギー教育の必要性などについて考える。

#### 科目の概要

原子のエネルギーの利用と私たちの暮らしや社会の関わりを捉える。福島第一原子力発電所事故後のエネルギー利用の現状と様々な課題を踏まえて、将来のエネルギーについて考える。また、放射線の基礎知識を学び、医療や農業など暮らしに身近な放射線利用について理解する。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

1. 暮らしとエネルギーのかかわりを理解する。
2. 原子のエネルギー利用のメリットとリスクを理解する。
3. グローバルな視点でエネルギーを考えることができる。
4. 放射線の基本知識を身につけ、冷静に放射線影響を判断できるようにする。

#### 内容

1	はじめに
2	私たちの暮らしとエネルギーの関わり
3	日本のエネルギー事情
4	世界のエネルギー事情
5	地球温暖化問題とエネルギー
6	再生可能エネルギーのメリットと課題
7	原子力発電の仕組みとリサイクル
8	原子力発電と廃棄物
9	放射線の基礎知識
10	放射線の人体への影響
11	放射線の利用について
12	福島第一原子力発電所の事故について
13	これからの暮らしとエネルギー・原子力政策
14	これからの暮らしとエネルギーについてのワークショップ
15	まとめ

## 評価

授業への参加30%、授業中の提出物20%、最終レポート提出50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を復習しておく

【事後学修】今回の学習内容について再度見直し、疑問点を解消しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用しない

【推薦書】教室で紹介する

【参考図書】教室で紹介する

科目名	健康と運動		
担当教員名	金子 和正		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出15%、課題提出（2回）15%、最終レポート提出20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

十文字学の中にある体育科目です。自分の身体を鍛え、身体的体力、精神的体力を高めることで、4年間の学園生活を充実させる素地を整えます。

施設の制限や授業内容の制約もあるので、履修人数を30名に制限します。

### 科目の概要

サブアリーナのトレーニングエリアで、授業前半はトレーニング方法に関する講義、授業後半は実際のトレーニングを行います。15回の授業を通じた身体の変化を計測し、身体と気持ちの変容を体感します。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

- ・健康を高め、維持するためのトレーニング理論を理解する
- ・トレーニングの実践を通じて、自分に合ったトレーニングを継続できるようになる
- ・新座市民ロードレース大会に参加し、一般女子の部で10.55kmを完走する

## 内容

### 予定講義内容

- ・カロリー計算とウェイトコントロール
- ・マシントレーニングとフリーウェイト
- ・筋肉の発達
- ・トレーニングと栄養
- ・有酸素運動と無酸素運動

### 予定実技内容

- ・トレーニングマシンの使用方法
- ・トレッドミルの安全な利用
- ・自重トレーニング1：上半身の種目
- ・自重トレーニング2：下半身の種目
- ・自重トレーニング3：背中・肩の種目
- ・速歩から、心地よいペースでの長いジョギング

心拍計を使いつつ、授業内で距離を少しずつ伸ばします。

講義と実技とを組み合わせ、授業を展開します。

毎年1月に開催される新座市民ロードレースに参加し、10.55kmの完走を目指します (参加費は負担して下さい)。

2年生以上の再履修をする人で、「単位を取るためだけ」に履修する人には運動負荷が高いかもしれません。相談して下さい。

さい。

## 評価

平常点50%、毎回の提出エッセイを50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】日々の身体状態を記録する

【事後学修】授業での内容を実践・継続し、その効果を吟味する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】アレックス・ハッチンソン(2012) 良いトレーニング、無駄なトレーニング 科学が教える新常識・草思社。

科目名	健康と運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは (運動の効果と影響)
2	こころの健康 (私たちが健康を感じて行くために)
3	からだの各部位とデータ (血圧・心拍数等の解説)
4	測定値の検証 (トレーニングの原則と効果)
5	エネルギー所要量と運動の仕組み (W-up, C-dnの必要性)
6	運動と栄養 (自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだと運動 (健康づくりのプログラム)
8	女性のからだと運動 (有酸素運動とレジスタンス運動)
9	リプロダクティブヘルス1 (月経、妊娠、人工妊娠中絶)
10	リプロダクティブヘルス2 (避妊とSTD-HIV/AIDS他)
11	内側と外側
12	依存症 (喫煙、アルコール、携帯、その他)
13	これまでとこれから (人生設計)
14	危機管理 (その予防と対処法)

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出10%、課題提出（3回）15%、最終レポート提出25%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。



科目名	健康と運動		
担当教員名	金子 和正		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいか、グループワークなどを通じてともに考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	健康とは ( 運動の効果と影響 )
2	こころの健康 ( 私たちが健康を感じて行くために )
3	からだの各部位とデータ ( 血圧・心拍数等の解説 )
4	測定値の検証 ( トレーニングの原則と効果 )
5	エネルギー所要量と運動の仕組み ( W-up、C-dnの必要性 )
6	運動と栄養 ( 自分の食生活を振り返って )
7	女性のからだと運動 ( 健康づくりのプログラム )
8	女性のからだと運動 ( 有酸素運動とレジスタンス運動 )
9	リプロダクティブヘルス1 ( 月経、妊娠、人工妊娠中絶 )
10	リプロダクティブヘルス2 ( 避妊とSTD-HIV/AIDS他 )
11	内側と外側
12	依存症 ( 喫煙、アルコール、携帯、その他 )
13	これまでとこれから ( 人生設計 )
14	危機管理 ( その予防と対処法 )

## 評価

毎回授業終了時にその日のまとめを必ず提出する。

平常点50%、学習態度および毎回のリアクションペーパー提出15%、課題提出(2回)15%、最終レポート提出20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいかを自らの生活と通じてともに考え、論じ合う。特に、人間としてそして女性としての生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	人間らしらの本質
2	人間らしさと運動
3	基本的な健康生活
4	測定できる身体 (自分のからだと知る！)
5	人生80年と健康
6	現代社会と運動と肥満
7	私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	健康と運動の質
10	健康と運動の量
11	健康と運動と食事
12	健康と運動と精神的健康
13	現代社会が抱える健康問題 (こころとからだ)
14	現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめ(リアクションペーパー)を必ず提出する。

平常点40%(学習態度および毎回のリアクションペーパー)、期末試験60%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	健康と運動		
担当教員名	加藤 優		
ナンバリング	KKa122		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 人間と自然を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：十文字学の講義科目である。こころとからだを通じ、「健康」とは何かについて、実感を持って、感じ、考える授業である。

科目の概要：「世の中にたちてかひある人と生きなむ」と謳われているように、世の中に出て社会的な役割を十分に果たすためには、各自の心身へのたえまない洞察と働きかけが必要となる。本授業では、体育科学の最新の研究成果をベースとして、その洞察と働きかけに関する知見を提供する。授業を通して運動の今日的な意義や健康のあり方についての教養を深め、女性としてしなやかに日々を過ごすための素地を整える。

学修目標：生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「運動」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、総合的に理解を深める。

1. 「自分を知る」ことで、自分への気づきを深める。
2. 「自ら考える」ことの必要性を理解し、自分なりの魅力的な女性とは何か、自分らしさを探るヒントとする。
3. 「情報を得る」ことの重要性を知り、教養への興味を深める。
4. 「実践に移す」ことで、自分の変化が顕われることを知る。
5. 「他人の考え」を知ることで、世の中には様々な考え方があり、その中での自分の軸を探る。

内容

身近におこる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたらよいかを自らの生活と通じてともに考え、論じ合う。特に、人間としてそして女性としての生き方が、いかに将来の生活に大きく影響するか、その役割と健康な生活の重要性を理解する。またそのために、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、自分に対する理解をより深め、行動し実践して行くことをめざす。(注：遅刻は厳禁。15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	人間らしらの本質
2	人間らしさと運動
3	基本的な健康生活
4	測定できる身体 (自分のからだと知る！)
5	人生80年と健康
6	現代社会と運動と肥満
7	私たちのからだと運動 (運動のメカニズム)
8	私たちのからだと運動 (運動の種類と方法)
9	健康と運動の質
10	健康と運動の量
11	健康と運動と食事
12	健康と運動と精神的健康
13	現代社会が抱える健康問題 (こころとからだ)
14	現代社会が抱える健康問題 (大人と子ども)

**評価**

毎回授業終了時にその日のまとめ(リアクションペーパー)を必ず提出する。

平常点40%(学習態度および毎回のリアクションペーパー)、期末試験60%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

**教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)**

基本的にはプリントを配布し、参考資料は授業内で適宜指示する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	小林 三智子、松本 晃裕、長澤 伸江、田中 茂 他		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は高等学校の生徒から、大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を各学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうことになります。

科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追及する態度、基本的な学習技法・技能(テキストの読み方、ノートの取り方・まとめ方、レポート作成、文献調査等)、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について、学生の主体的な活動を通して学びます。

学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追及しあう態度を身につけること、などがねらいです。

内容

1	自己紹介, 仲間とのコミュニケーションを図る
2	大学・学部・学科の特徴, 食物栄養学科で取得できる資格
3	大学組織の活用法
4	4年間のカリキュラムの組み立て
5	大学授業への受講技能(ノートの取り方, まとめ方, 試験勉強)
6	実験や実習に関して(動物実験教育訓練, レポート作成に関する技法等)
7	社会人基礎力(PROG)テストの実施
8	図書・情報センター 図書館(図書館本館・図書館分室)の紹介と活用法
9	SPI性格検査の実施
10	大学生活の情報交換, 先輩からのアドバイス
11	テキストの読み方・書き方(説明的文章の読み方・要約のまとめ方・論理的文章の書き方)
12	社会人基礎力(PROG)テストについての説明
13	食・栄養・健康の地域活動
14	食・栄養・健康の地域活動
15	SPI性格検査についての説明・まとめ

## 評価

平常点（50点）および課題に対するレポート（50点）を評価し、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】配布される資料やシラバス等を読んでおく。

【事後学修】内容についてまとめる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】必要に応じて授業で連絡する。また、「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布予定。

【推薦書】授業で紹介する。

【参考図書】授業の中で紹介する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、布施 晴美		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1~2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、風間 文明		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、東畑 開人		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、齋藤 千景		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、山下 倫実		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1~2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	星野 敦子、松岡 敬明		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定(就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説(就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	富山 哲也、齋藤 忍		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定(就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説(就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	堀竹 充、高岩 亜輝子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定(就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説(就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	綾井 桜子、日出間 均		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

##### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

##### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定 (就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説 (就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名			
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年		ク ラ ス	CHクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

(2) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に、中学生が抱える心の問題などを伺う

(3) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に、支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し、要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、加藤 陽子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し，要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

学習の仕方 ( スタディ・スキルズ ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。

#### 科目の概要

高校までは、どちらかという受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学修すること、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

#### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

#### 内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る ( 1 ) - 測定 ( 就職支援課による授業 )
4	心と体の健康管理 ( 健康管理センターによる授業 )
5	情報を収集する ( 1 ) ( 図書館ガイダンス )
6	情報を収集する ( 2 ) インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング ( 1 ) レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング ( 2 ) 表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る ( 2 ) - 測定結果の解説 ( 就職支援課による授業 )
11	プレゼンテーション技法 ( 1 ) プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーション技法 ( 2 ) : パワーポイントの作成
13	プレゼンテーション作成 ( 1 ) 新座市観光ガイド作り～インターネット情報収集グループワーク
14	プレゼンテーション作成 ( 2 ) 新座市観光ガイド作り～PPT作成グループワーク
15	プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

#### 評価

毎回の授業時の課題40%、プレゼンテーション60%で100点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかりと身に付ける

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。「地域を学ぶ」テキストは教室で配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大友 由紀子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

学習の仕方（スタディ・スキルズ）を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について（入門編）学ぶ一つの機会となります。

#### 科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学修すること、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

#### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

#### 内容

1	Webによる履修登録と学内のシステム利用
2	ワークショップ：グループディスカッション
3	自分の力を知る（1） 測定 （ 就職支援課による授業）
4	心と身体の健康管理 （ 健康管理センターによる授業）
5	情報を収集する（1）（ 図書館ガイダンス）
6	情報を収集する（2）インターネットによる情報収集、リストの作成
7	スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
8	アカデミック・ライティング（1）：レポートの作成、脚注、参考文献など
9	アカデミック・ライティング（2）：表やグラフを使用したレポート
10	自分の力を知る（2） 測定結果の解説 （ 就職支援課による授業）
11	プレゼンテーションの技法（1）：プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
12	プレゼンテーションの技法（2）：パワーポイントの作成
13	プレゼンテーションの作成（1）：新座市観光ガイド作り～インターネットからの情報収集
14	プレゼンテーションの作成（2）：新座市観光ガイド作り～パワーポイント作成
15	プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

#### 評価

毎回の授業時の課題（40%）、プレゼンテーション（60%）とし、総合評価60点以上を合格とする。授業時の課題は、コメントして次週以降の授業時にフィードバックする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する。

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しない。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	HCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

学習の仕方 ( スタディ・スキルズ ) を学び、大学での学業生活をより豊かに過ごせるようにすることを目的にしている。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを高めていくこともねらいとしている。なお、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となる。

### 科目の概要

高校までは、どちらかというと受動的で「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を求められる。本授業では、高校での学びから大学での学びにスムーズに移行できるように、知的活動への動機づけを高め、本学が立地する地域について学ぶこと、レポートや口頭でのプレゼンテーション及びディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てること、「地域に貢献する」学生を育てることを具体的なねらいとしている。

### 学修目標

グループでの作業を通じて、大学や地域社会について主体的に学び、コミュニケーション能力を高め、かつプレゼンテーションの能力を高めていくことを目標としている。

## 内容

- 第1回 Webによる履修登録と学内のシステム利用
- 第2回 ワークショップ：グループディスカッション
- 第3回 自分の力を知る ( 1 ) 測定 ( 就職支援課による授業 )
- 第4回 心と身体の健康管理 ( 健康管理センターによる授業 )
- 第5回 情報を収集する ( 1 ) ( 図書館ガイダンス )
- 第6回 情報を収集する ( 2 ) インターネットによる情報収集、リストの作成
- 第7回 スタディ・スキルズ：ノート・テイキング、リーディング
- 第8回 アカデミック・ライティング ( 1 ) : レポートの作成、脚注、参考文献など
- 第9回 アカデミック・ライティング ( 2 ) : 表やグラフを使用したレポート
- 第10回 自分の力を知る ( 2 ) 測定結果の解説 ( 就職支援課による授業 )
- 第11回 プレゼンテーションの技法 ( 1 ) : プレゼンテーションとは、レジユメの作り方
- 第12回 プレゼンテーションの技法 ( 2 ) : パワーポイントの作成
- 第13回 プレゼンテーションの作成 ( 1 ) : 新座市観光ガイド作り～インターネットからの情報収集についてのグループワーク
- 第14回 プレゼンテーションの作成 ( 2 ) : 新座市観光ガイド作り～情報収集を基にしたパワーポイント作成のグループワーク
- 第15回 プレゼンテーション：新座市観光ガイドの発表

## 評価

毎回の授業時の課題 ( 40% ) 、プレゼンテーション ( 60% ) で100点とし、総合評価が60点以上を合格点とする。

【フィードバック】授業時の課題は、次週以降の授業時にフィードバックする

#### 授業外学習

【事前準備】事前に指示された課題について準備する

【事後学修】課題の完成と提出により学習内容をしっかり身につける

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に使用しない。『地域を学ぶ』のテキストは、教室で配布する予定。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	安達 一寿、川口 英俊		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は、大学の学生へと円滑に移行するための必要な学修方法を学ぶために設定する。新入生の皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあう。また特に、地域を志向する観点から、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会とする。

##### 科目の概要

大学では、開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につける。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとなっている。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要である。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学ぶ。

##### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、が目標である。

内容	
1	オリエンテーション、大学での学び【安達】
2	能動的に学ぶ - アクティブ・ラーニング【安達】
3	自分自身を知る ( 診断テスト ) 【安達】
4	ノートテイキング ( 1 ) 【川口】
5	ノートテイキング ( 2 ) 【川口】
6	情報収集の方法 ( 1 ) 【安達】
7	情報収集の方法 ( 2 ) 【安達】
8	リーディングスキルを身につける ( 1 ) 【川口】
9	リーディングスキルを身につける ( 2 ) 【川口】
10	ライティングスキルを身につける ( 1 ) 【川口】
11	ライティングスキルを身につける ( 2 ) 【川口】
12	ライティングスキルを身につける ( 3 ) 【川口】
13	地域の特徴を知る【安達】
14	地域の課題を知る【安達】
15	まとめ【安達、川口】

#### 評価

課題・レポート ( 全部で100点満点 ) を課し、60点以上を合格とする。

課題・レポートは、授業時に提出を求める。

#### 授業外学習

【事前予習】各テーマの該当箇所を教科書で予習のこと。

【事後学修】テーマ毎に課題・レポートを課すので、それを実施すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中澤務・森貴史・本村康哲編、『知のナビゲーター』，くろしお出版，1800円

十文字学園女子大学編、『地域を学ぶ - 新座市』（予定）

【推薦書】松本茂・河野哲也、『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』，玉川大学出版部，1470円



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	狩野 浩二、久保田 葉子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定(就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説(就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	松永 修一、加藤 暁子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

#### 科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合います。また、特別講師による体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域について知識を得て、「地域に貢献する」学生としての意識を高めます。

#### 内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びとねらいについて)
2	大学での学び (学習の技術とマナー)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (学びの目標設定、チームビルディング)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
6	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
7	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
10	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
11	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (プレゼン準備、ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り、夏休みの計画・目標設定)

## 評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】それぞれの担当者の指示に従ってください。

【事後学修】Live Campusを用いて振り返りを行います。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前準備・事後学修については説明いたします。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『18歳からの「大人の学び」基礎講座』北大路書房（¥1400+税）

その他授業で適宜資料を配布します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	樋口 一貴、落合 真裕		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

#### 科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合いの場づくりを行います。また、特別講師のよる体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域課題を自分事としてとらえ、「地域に関わることの楽しさ」を感じてもらいことを目標にします。

#### 内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びとねらいについて)
2	大学での学び (学習の技術とマナー)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (学びの目標設定、チームビルディング)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
6	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
7	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
10	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
11	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (プレゼン準備、ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り、夏休みの計画・目標設定)

#### 評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前準備】それぞれの担当者の指示に従ってください。

【事後学修】Live Campusを用いて振り返りを行います。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前準備・事後学修については説明いたします。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『18歳からの「大人の学び」基礎講座』北大路書房（¥1400+税）

その他授業で適宜資料を配布します。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	石川 敬史、赤間 恵都子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この科目は、高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するために必要なことを、各学科の先生方とともに学ぶために設定された科目です。また、本学が立地する地域について学ぶ一つの機会ともなります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、学科全員で学んだり、少人数のクラスで学び合ったりします。

科目の概要

大学生活4年間で修得すべきアカデミックスキルと、地域社会の中で確かな人間関係を築き上げ、自己実現するのに必要なソーシャルスキルの基礎を身につけます。ノートテイクやレポートの書き方などの指導の他、アクティブラーニングやワークショップを多く取り入れ、学生同士で互いに学び合いの場づくりを行います。また、特別講師のよる体験講座を実施したり、地域について深く調査し発表したりと、様々な内容の授業を通して本学科における学びの視野を広めます。

学修目標 (= 到達目標)

大学生活に必要な基本的スキルを身につけると共に、各自がそれぞれの学習目標を設定し、それを実現するための学習計画を立てて、4年間の大学生活を有意義に過ごす姿勢を確立することを学修目標とします。言語化の習慣化と対話を通じた協働の大切さと楽しさを体験してもらいます。また、地域課題を自分事としてとらえ、「地域に関わることの楽しさ」を感じてもらいことを目標にします。

内容

1	ガイダンス・インストラクション (入門ゼミナールでの学びとねらいについて)
2	大学での学び (学習の技術とマナー)
3	クラス別レクチャー&ワークショップ (学びの目標設定、チームビルディング)
4	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (自分の関心事から地域の課題を探す)
5	ゲストと創る学びの場 (特別ゲスト)
6	情報収集・メディアリテラシー (インターネット活用法・メディアリテラシー)
7	情報収集・メディアリテラシー (図書館の活用法・知的所有権)
8	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (中間発表・アイデアシェア)
9	レポート・論文作成法 (レポート・論文作成の作法を学ぶ)
10	プレゼンテーション技法 (伝える伝わる技法)
11	クラス別レクチャー&ワークショップ (中間振り返り・新たなプロジェクト)
12	クラス別レクチャー&ワークショップ (プレゼン準備、ステップアップ対策)
13	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
14	課題発見・解決ワークショップ (地域を学ぶ) (発表から学ぶ・評価から学ぶ)
15	クラス別 振り返り (前期の振り返り、夏休みの計画・目標設定)

## 評価

授業への取り組み方40%、リアクションペーパーの内容60%とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】それぞれの担当者の指示に従ってください。

【事後学修】Live Campusを用いて振り返りを行います。

\*1回目のガイダンス・インストラクションで事前準備・事後学修については説明いたします。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『18歳からの「大人の学び」基礎講座』北大路書房（¥1400+税）

その他授業で適宜資料を配布します。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大山 博幸		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：自分が体験したことをわかりやすく意味づけ、表現すること、お互いに自身の考えや集団の考えを高め発展させることと関連する。

科目の概要：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学習活動におけるスタディースキルズ及び学生生活に関する基本事項について学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

講義・演習 ( ディスカッション、グループワーク等 ) を通じて行う。なお、テーマによって1年生クラス合同の授業を行うこともある。

学修目標 ( = 到達目標 ) : 1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたるスタディースキルズを習得する。

3) 福祉の学びをふまえて地域に対する理解を深める。

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見 ( 主張 ) の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等地域への活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み ( 40点 )、小レポート ( 30点 )、期末課題 ( 30点 ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】毎授業の発表や小レポートに対してコメントし、学習理解を深められるようにする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂 福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	亀崎 美沙子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：自分が体験したことをわかりやすく意味づけ、表現すること、お互いに自身の考えや集団の考えを高め発展させることと関連する。

科目の概要：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学習活動におけるスタディースキルズ及び学生生活に関する基本事項について学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

講義・演習 ( ディスカッション、グループワーク等 ) を通じて行う。なお、テーマによって1年生クラス合同の授業を行うこともある。

学修目標 ( = 到達目標 ) : 1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたるスタディースキルズを習得する。

3) 福祉の学びをふまえて地域に対する理解を深める。

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見 ( 主張 ) の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等地域への活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み ( 40点 )、小レポート ( 30点 )、期末課題 ( 30点 ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】毎授業の発表や小レポートに対してコメントし、学習理解を深められるようにする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂 福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、平田 智秋		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1~2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

(2) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に、中学生が抱える心の問題などを伺う

(3) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に、支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】課された課題についての準備を整える

【事後学修】ゼミの内容を復習し、要点を復習しておく

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮内 寿彦		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格：自分が体験したことをわかりやすく意味づけ、表現すること、お互いに自身の考えや集団の考えを高め発展させることと関連する。

科目の概要：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学習活動におけるスタディースキルズ及び学生生活に関する基本事項について学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

講義・演習 ( ディスカッション、グループワーク等 ) を通じて行う。なお、テーマによって1年生クラス合同の授業を行うこともある。

学修目標 ( = 到達目標 ) : 1) 4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2) 4年間にわたるスタディースキルズを習得する。

3) 福祉の学びをふまえて地域に対する理解を深める。

#### 内容

##### 1. 学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2. 情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3. 情報の検討、分析、発信

意見 ( 主張 ) の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4. グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5. 地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等地域への活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み ( 40点 )、小レポート ( 30点 )、期末課題 ( 30点 ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】毎授業の発表や小レポートに対してコメントし、学習理解を深められるようにする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂 福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	上垣内 伸子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2年、4年 )
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

調査活動は、応答的なやりとりを行いながらすすめていく。

## 授業外学習

【事前予習】1時間程度。前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】1時間程度。ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	大宮 明子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会(2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動(地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	長田 瑞恵		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画を立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AFクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 1 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山田 陽子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	潮谷 恵美		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AGクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AHクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2年、4年 )
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6 ~ 13回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	宮野 周		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AJクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門 編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 1 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	藪崎 伸一郎		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	権 明愛		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ALクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	川喜田 昌代		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AMクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

### 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだつてとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	加藤 則子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	APクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第 1 回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	池川 繁樹、徳野 裕子、木村 靖子、小長井 ちづる 他		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

大学の学生として必要な勉強を各学科の教員と共に学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。

##### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。

特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聞きながら自ら疑問を持ち追求する態度を身につけ、大学で必要となる勉強の方法について学修します。また、本学が立地する地域についても深く学びます。

##### 学修目標 (= 到達目標)

1. 自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること。
2. 自ら課題を設定し、解決する能力を身につける。
3. コミュニケーション能力を高める。

#### 内容

1	大学における学び
2	学生生活における心構えとマナー
3	4年間のカリキュラムと履修について
4	資格について
5	実験実習における心構え
6	ノートの取りかた、レポートの書き方
7	社会人基礎力 (PROGの実施)
8	大学施設の活用法
9	仲間とコミュニケーションを図る
10	大学のある新座を知る
11	SPI試験の実施
12	社会人基礎力 (PROGの評価と解説)
13	地域と栄養士 その1
14	地域と栄養士 その2
15	まとめ

#### 評価

課題に対するレポート (50点)、平常点 (50点) などを総合し、60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前準備】配布資料やシラバス等を十分に読んで授業に臨む。

【事後学習】学修した内容をノートやレポートに整理する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業の中で指示する。「地域で学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

【推薦書】授業で紹介する。

【参考図書】授業で紹介する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山口 由美		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	DDクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格：自分が体験したことをわかりやすく意味づけ、表現すること、お互いに自身の考えや集団の考えを高め発展させることと関連する。

科目の概要：大学では自らが学び、求めるという自律的、自発的な学習が不可欠である。本授業では、大学における学習活動におけるスタディースキルズ及び学生生活に関する基本事項について学ぶ。少人数で担当教員とのコミュニケーションが密であることも本授業の特徴である。

講義・演習(ディスカッション、グループワーク等)を通じて行う。なお、テーマによって1年生クラス合同の授業を行うこともある。

学修目標(=到達目標)：1)4年間の学習の目標とそのプロセスがわかる。

2)4年間にわたるスタディースキルズを習得する。

3)福祉の学びをふまえて地域に対する理解を深める。

#### 内容

##### 1.学生としてのライフスタイルの確立及び学習の目標を獲得

大学、学部、学科、コースを理解する。

大学組織の活用法を理解する。

自分の個性・特徴を理解する。

自己確立へ向けて目標を立てる。

学習・生活の計画を立てる。

##### 2.情報の収集、整理、理解

ノートテイキング、文書読解練習、大学図書館の利用方法、インターネットの活用などについて学ぶ。

##### 3.情報の検討、分析、発信

意見(主張)の出し合いと練り上げ、討論・議論の練習、レポートの作成その発表等を行う。

##### 4.グループワーク

共同での問題解決と体験学習を踏まえ、福祉を学ぶ者としての自覚と他者理解を深めるとともに、各自の目的意識を明確化する。

##### 5.地域貢献の方法を学ぶ

新座市の福祉の現状について学び、ボランティア等地域への活動に取り組めるようにする。

#### 評価

授業への取り組み(40点)、小レポート(30点)、期末課題(30点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】毎授業の発表や小レポートに対してコメントし、学習理解を深められるようにする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に示された課題について準備する。

【事後学修】課題の自己学習と提出により、学習内容を振り返り、身につける。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】川村匡由・川村岳人「改訂 福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方」中央法規

【推薦書】学習技術研究会編「知へのステップ」くろしお出版

田中共子編「よくわかる学びの技法」ミネルヴァ書房

【参考図書】「地域で学ぶ」テキストは、授業中配布予定

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	名達 英詔		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ANクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2年、4年 )
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6 ~ 13回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	伊集院 理子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AQクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第1回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2年、4年 )
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6～13回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

調査活動は、応答的なやりとりを行いながらすすめていく。

## 授業外学習

【事前予習】1時間程度。前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】1時間程度。ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	山本 悟、中西 郁		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	BEクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この科目は高等学校の生徒から大学の学生へと円滑に移行するための必要な勉強を学科の先生方とともに学ぶために設定されました。特に、本学が立地する埼玉県新座市について学ぶ一つの機会となります。これからどのように大学生活を送ればよいのかということについて、少人数クラスで学びあうこととなります。

科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習等の科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメをつくり発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修すること等、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し、ともに追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

内容

各教室に分かれて、担任の先生方と相談しながら勉強を進めます。

週により、学科全員が集まって勉強したり、個別で勉強したりします。

1	オリエンテーション
2	学びのナビゲーター
3	PCによる自己確立シートやメールの書き方など
4	自分の力を知る - 測定 (就職支援課による授業)
5	アカデミック・ライティング
6	アカデミック・ライティング
7	新座を学ぶ
8	自分の力を知る - 測定結果の解説 (就職支援課による授業)
9	情報収集 (図書館ガイダンス)
10	情報収集 (図書館ガイダンス)
11	ワークショップ グループディスカッション
12	ワークショップ グループディスカッション
13	ワークショップ?グループディスカッション
14	ボランティア・インターンシップ活動について
15	まとめ

## 評価

講義の内外で作成するミニレポート30%、口頭発表30%、平常点（授業参加度を含む）40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】ミニレポートの内容について、次回以降の授業でシェアリングする。

## 授業外学習

【事前準備】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備えます。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめます。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組みます。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【参考図書】教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配布する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	横井 紘子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ARクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について ( 入門編 ) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り ( つくり ) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第 1 回 グループ決め、名簿作り、グループ活動
- 第 2 回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第 3 回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第 4 回 幼児教育学科新入生歓迎会 ( 2 年、4 年 )
- 第 5 回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第 6 ~ 1 3 回 グループ別活動 ( 地域に出かけての体験学習など )
- 第 1 4 ・ 1 5 回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

調査活動は、応答的なやりとりを行いながらすすめていく。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	ASクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について(入門編)学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り(つくり)発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会(2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動(地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	二宮 紀子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AUクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

#### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

#### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

#### 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6~13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにす

る。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。



科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	近藤 有紀子		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	AZクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目では、高校生から大学生へと円滑に移行するための必要な勉強を行います。特に、本学が立地する埼玉県新座市について (入門編) 学ぶ一つの機会となります。入学したばかりの皆さんが仲間とともに、これからどのように大学生活を送ればよいのか、少人数クラスで学びあうこととなります。

### 科目の概要

大学生活では、大学で開講される講義や演習、実習などの科目を履修し、単位を修得することにより、社会人として必要となる知識や技能を身につけます。特に、本学では、「地域に貢献する」学生を育てることをねらいの一つとしています。そのためには、大学での勉強の仕方を身につけることが必要です。講義を聴きながら自ら疑問を持ち追究する態度、演習に参加し、レジュメを切り (つくり) 発表する技能、文献を読み、課題をつくり、自ら追究すること、レポートや論文を書き上げること、本学が立地する地域について学修することなど、大学で必要となる勉強の方法について各先生とともに学びます。

### 学修目標

仲間とともに大学生活や地域社会について主体的に学び、その基礎的な知識や技能を身につけること、大学生活に慣れ、自らの将来設計に基づき、学修計画が立てられること、仲間と協力して課題を創造し追究しあう態度を身につけること、などがねらいです。

## 内容

- 第1回 グループ決め, 名簿作り, グループ活動
- 第2回 ライブキャンパスでの履修登録ガイダンス
- 第3回 教職カルテ入力に関するオリエンテーション
- 第4回 幼児教育学科新入生歓迎会 (2年、4年)
- 第5回 1年時の学習目標記入後の教員面談
- 第6 ~ 13回 グループ別活動 (地域に出かけての体験学習など)
- 第14・15回 全体会

「異」なるものとして「異質性がめだってとらえられる人々との交流と相互理解」に関して、各グループが独自のテーマを設定し、それぞれの切り口から調査研究を進める活動を行う。

少子高齢化や国際化が進む今日の社会状況においては、異質性が目立つ人々といかに交流し、相互理解を深め共生関係を発展させるかが万人共通の課題となっている。

このような問題意識の基に、異質性、固有性が目立ってとらえられる人々との交流と相互理解の促進を目指した多様な実践の理念や意義、特色を調査したり、具体的な実践に参加してその効果や問題点、望ましい交流のあり方について考察したり、交流に関する指導計画を作成したりすること等を活動内容とする。

以上のような活動を通して、人種や国籍、文化、生育環境、生活の仕方や世代、年齢等の異なる人々との出会いと交流を、相互理解の契機にするばかりでなく、差異性と共に、共通性も認識できるような多面的な物の見方が実践できるようにする。

このような実体験の積み重ねが、教育（保育）者の専門性の一つである多様な対象とのコミュニケーション能力の育成につながることも目指している。

本学が立地する埼玉県新座市についての学習は、本授業でも扱うが、主として、「児童学演習」にて通年の活動として行うものとする。

## 評価

演習形式のグループ活動への参加状況(60%)、調査研究活動についてのレポート内容や発表(40%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】1時間程度。前回の学習内容を想起し、ゼミナールに備える。指定された内容について、文献を読んだり、インターネットなどを活用して調べたりする。

【事後学修】1時間程度。ゼミナールで学習した内容を整理し、ノートにまとめる。ゼミナールで指示された課外学修課題に取り組む。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室で説明します。「地域を学ぶ」テキストは、教室で配付する予定です。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、池田 まさみ		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CKクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能（Study Skill）の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

- 1．大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
- 2．大学の資源を有効に活用する術を得る。
- 3．基本的な＜Study Skill＞を理解する。
- 4．自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A．アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B．Study Skillトレーニング

- （1）大学授業への受講技能（ノートの取り方・まとめ方、試験勉強）
- （2）テキストの読み方（説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方）
- （3）資料収集とその整理に関する技法（KJ法、資料のファイリング法）
- （4）レポート作成に関する技法（文章作成・表現技法、全体構成のたて方）
- （5）報告・発表に関する技法（プレゼンテーション技法、レジュメ作成法）
- （6）話し合いに関する技法（バズセッション、ディベート）

##### C．学内ガイダンス

- （1）図書・情報センター図書館（図書館本館・図書館分室）の紹介と活用法
- （2）就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D．地域を学ぶ・地域に学ぶ

～心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から1～2のトピックについて話を伺う（計画中）

- （1）地域子育て支援：新座子育てネットワーク（予定）の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	入門ゼミナール		
担当教員名	鈴木 雅子、永作 稔		
ナンバリング	KKa001		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 入門ゼミナール		
学 年	1	ク ラ ス	CLクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格：

1年生前期の必修科目であり、大学入学後のガイダンス教育の一環として、少人数のクラス編成により、学科専任教員が担当して実施する科目である。

##### 科目の概要：

大学での学業生活がより豊かなものになることを目指して、学生間の、および、教員と学生との密なコミュニケーションを図りつつ、学生の主体的な演習活動を通して、基本的な学習技法・技能 (Study Skill) の育成を行う。大学では、学生自らが主体的、かつ自律的に学習することが求められていることが多い。こうした学習態度は、大学生活のみならず卒業後の職業生活や生涯学習においても重要な役割を果たすものである。

##### 学修目標：

1. 大学で学ぶこと、主体的に学ぶことの意味を理解する。
2. 大学の資源を有効に活用する術を得る。
3. 基本的な <Study Skill> を理解する。
4. 自己の大学生活における目標を見つける。

#### 内容

##### A. アイスブレイク活動

自己紹介、大学生活に関する相談や質疑応答、履修方法の相談など

##### B. Study Skillトレーニング

- (1) 大学授業への受講技能 (ノートの取り方・まとめ方、試験勉強)
- (2) テキストの読み方 (説明的文章の読み方、論理展開に対する理解、要約のまとめ方)
- (3) 資料収集とその整理に関する技法 (KJ法、資料のファイリング法)
- (4) レポート作成に関する技法 (文章作成・表現技法、全体構成のたて方)
- (5) 報告・発表に関する技法 (プレゼンテーション技法、レジュメ作成法)
- (6) 話し合いに関する技法 (バズセッション、ディベート)

##### C. 学内ガイダンス

- (1) 図書・情報センター図書館 (図書館本館・図書館分室) の紹介と活用法
- (2) 就職センターの紹介と活用法、キャリアガイダンス・ワークショップ

##### D. 地域を学ぶ・地域に学ぶ

~ 心理学科生がボランティア活動を通じて地域との交流をはかる際の心構えや態度を養うため、

以下の内容から 1 ~ 2 のトピックについて話を伺う (計画中)

- (1) 地域子育て支援：新座子育てネットワーク (予定) の方に、現状の課題などを伺う

( 2 ) 教育支援：市内中学校の現役スタッフの方に，中学生が抱える心の問題などを伺う

( 3 ) 障がい者支援：地域の障がい者支援施設の方に，支援の実際を伺い理解を深める

## 評価

発表とレポート提出（60点）および平常点（40点）によって評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業中に、必要に応じて紹介したり、資料を配布する。

科目名	地域で学ぶ		
担当教員名	星野 敦子、石野 榮一、安達 一寿		
ナンバリング	KKa102		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域で学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

人間生活学部の共通科目である。地域連携科目として位置づけられる。

科目の概要

新座市の特徴について、「少子化、高齢化対策」「観光都市としてのあり方」などの地域課題から学び、自らなにかができるのかを模索して行くための授業である。実際に、地域で活躍している方たちの講義を聞いて、課題解決のための糸口を探る。

学修目標 ( = 到達目標 )

新座における地域課題の現状について理解する。地域における社会活動を始めるための動機を明確化する。

内容

1	ガイダンス
2	ゲスト講師による講義 新座市のなりたちと現状
3	ゲスト講師による講義 新座市の商工業
4	ゲスト講師による講義 新座の町内会活動
5	グループワーク まちづくりと人材育成
6	ゲスト講師による講義 新座市の農業と農産物
7	ゲスト講師による講義 新座市の観光
8	ゲスト講師による講義 子育て支援とプレーパーク
9	ゲスト講師による講義 伝統芸能
10	グループワーク 特産品によるまちおこし
11	ゲスト講師による講義 新座のホタル
12	ゲスト講師による講義 朝霞芸術の森の地域貢献
13	ゲスト講師による講義 議会・議員の役割
14	グループワーク シティプロモーションを考える
15	まとめ ( 発表 )

評価

授業への取り組みと毎時間ごとの課題を30%、地域活動への参加またはレポートを70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】新座市のホームページをみて疑問点をあげておく

【事後学修】新座市における社会活動への参加

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特にありません



科目名	埼玉の地理・歴史・文化		
担当教員名	星野 敦子、狩野 浩二		
ナンバリング	KKa111		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

この科目は、学生の皆さんの自主的な学修態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。「入門ゼミナール」等で学んだ埼玉や新座周辺の歴史、地理、文化を基盤として、様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいます。平成23（2011）年度～平成26（2014）年度入学生から開講される共通科目【十文字学】の中の、「新座から学ぶ」と同時に開講します（平成22年度以前入学生は「経営経済学基礎」と同時開講です）。

埼玉や新座に関する歴史・地理・文化についての最新情報をゲスト講師から伺うとともに、これらの講義に関連する活動を中心に、実際に地域活動に参加し、その活動レポートをまとめます。

受講生同士が人間的な交流を深めること、埼玉や新座の地理・歴史・文化について疑問に思ったことを課題として、グループごとに研究を深め、発表すること、学生としての研究的な態度を身につけること、将来埼玉や新座周辺などの地域で活躍できる人材を育てること、などが目標です

#### 内容

##### 【留意点】

平成22(2010)年度以前に入学した学生は、「経営経済学基礎」として受講することが出来ます。

平成23(2011)年度～平成26（2014）年度までに入学した学生は、十文字学(共通教育)「新座から学ぶ」として履修登録します。

1	第1回 ガイダンス 本学の地域連携活動とCOO
2	第2回 主婦から会社経営者へ OGの歩みから学ぶ(ゲスト講師)
3	第3回 埼玉の川と魚(ゲスト講師)
4	第4回 新座の歴史と平林寺(ゲスト講師)
5	第5回 ふるさと支援隊の学びと青年海外協力隊での活動(卒業生)
6	第6回 野火止用水とHUGネットの活動(ゲスト講師)
7	第7回 友禅の魅力(ゲスト講師)
8	第8回 行田の足袋の歴史(ゲスト講師)
9	第9回 グループワーク
10	第10回 志木出身芸人波乱万丈健康講座(ゲスト講師)
11	第11回 和光文化会館サンアゼリアの活動(ゲスト講師)
12	第12回 埼玉における舞台芸術(ゲスト講師)
13	第13回 シンガポールと日本で教員として(卒業生)
14	第14回 グループワーク
15	第15回 まとめ

#### 評価

毎回の課題（30％）、地域活動への参加またはレポート（70％）とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

新座を中心とする地域での地域連携活動に参加して体験レポートをまとめる

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	埼玉の地理・歴史・文化		
担当教員名	星野 敦子、狩野 浩二		
ナンバリング	KKa111		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、学生の皆さんの自主的な学修態度を形成すること、自ら学び、自ら表現する学生を育てることを目指しています。「入門ゼミナール」等で学んだ埼玉や新座周辺の歴史、地理、文化を基盤として、様々な分野の学生たちがともに学ぶことにより、人間的な交流のすばらしさを実感してもらいます。平成23（2011）年度～平成26（2014）年度入学生から開講される共通科目【十文字学】の中の、「新座から学ぶ」と同時に開講します（平成22年度以前入学生は「経営経済学基礎」と同時開講です）。

埼玉や新座に関する歴史・地理・文化についての最新情報をゲスト講師から伺うとともに、これらの講義に関連する活動を中心に、実際に地域活動に参加し、その活動レポートをまとめます。

受講生同士が人間的な交流を深めること、埼玉や新座の地理・歴史・文化について疑問に思ったことを課題として、グループごとに研究を深め、発表すること、学生としての研究的な態度を身につけること、将来埼玉や新座周辺などの地域で活躍できる人材を育てること、などが目標です

内容

【留意点】

平成22(2010)年度以前に入学した学生は、「経営経済学基礎」として受講することが出来ます。

平成23(2011)年度～平成26（2014）年度までに入学した学生は、十文字学(共通教育)「新座から学ぶ」として履修登録します。

1	第1回 ガイダンス 本学の地域連携活動とCOO
2	第2回 主婦から会社経営者へ OGの歩みから学ぶ(ゲスト講師)
3	第3回 埼玉の川と魚(ゲスト講師)
4	第4回 新座の歴史と平林寺(ゲスト講師)
5	第5回 ふるさと支援隊の学びと青年海外協力隊での活動(卒業生)
6	第6回 野火止用水とHUGネットの活動(ゲスト講師)
7	第7回 友禅の魅力(ゲスト講師)
8	第8回 行田の足袋の歴史(ゲスト講師)
9	第9回 グループワーク
10	第10回 志木出身芸人波乱万丈健康講座(ゲスト講師)
11	第11回 和光文化会館サンアゼリアの活動(ゲスト講師)
12	第12回 埼玉における舞台芸術(ゲスト講師)
13	第13回 シンガポールと日本で教員として(卒業生)
14	第14回 グループワーク
15	第15回 まとめ

評価

毎回の課題（30%）、地域活動への参加またはレポート（70%）とし、総合評価60点以上を合格とします。

## 授業外学習

新座を中心とする地域での地域連携活動に参加して体験レポートをまとめる

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用しません。

推薦書は適宜講義中に説明します。

科目名	現代社会と教育		
担当教員名	関根 郁夫		
ナンバリング	KKa112		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

共通科目・十文字学の「地域と社会を学ぶ」領域にある科目である。

#### 科目の概要

中央教育審議会答申(平成28年12月21日)や次期中学校学習指導要領(案)などを題材とし、「幸せをつかむ力をつける」ことを目指しながら、現代社会と教育について考える。

#### 学修目標(=到達目標)

- 1) グローバリゼーションのなかで日本の教育を理解し、解決すべき課題と自分が参画していくことの意味をとらえることができる。
- 2) 現代社会における事象について、自分で問いを立て、他者と協働して考察できる。
- 3) 異質な他者を認め、互いを知り、学びを深める。
- 4) 読み解く力や書き表す力、資料を活用する力、創造する力、論理的に表現する力を高める。

#### 内容

個人・ペア・グループで考え、意見交換しながら、学びを深めていく。

1	ガイダンス 現代社会における教育の課題について
2	我が国の学校教育制度の変遷と課題について
3	学習指導要領の変遷と課題について
4	OECD生徒の学習到達度テスト(PISA)とゆとり教育について
5	全国学力・学習状況調査と結果の順位公表について
6	埼玉県学力・学習状況調査について
7	高大接続改革について
8	高校生のための学びの基礎診断と大学入学共通テストについて
9	学習指導要領改訂について
10	小学校における早期英語教育について
11	学習指導要領改訂で変化したもの(中学国語を例に)と「部活動」の位置づけについて
12	アダプティブラーニングについて
13	教員の働き方改革について
14	親の学習について
15	レポート発表会、まとめ

#### 評価

毎回の授業の取組状況(40点)、毎回の振り返りシート(30点)、レポート(30点)とし、総合評価60点以上を合

格とする。

【フィードバック】毎回の授業の取組状況と振り返りシートの点数を随時、フィードバックする。

#### 授業外学習

【事前準備】前回の授業で提示された「問い」について調べ、考察する。

【事後学修】毎回の授業後に振り返りシートを完成して提出する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし。授業ごとにプリントを配布する。

【推薦書】授業時に随時提示する。

【参考図書】中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の 学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」（平成28年12月21日）及び次期中学校学習指導要領（案）

科目名	現代社会と教育		
担当教員名	関根 郁夫		
ナンバリング	KKa112		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目・十文字学の「地域と社会を学ぶ」領域にある科目である。

#### 科目の概要

中央教育審議会答申（平成28年12月21日）や次期中学校学習指導要領（案）などを題材とし、「幸せをつかむ力をつける」ことを目指しながら、現代社会と教育について考える。

#### 学修目標（＝到達目標）

- 1) グローバリゼーションのなかで日本の教育を理解し、解決すべき課題と自分が参画していくことの意味をとらえることができる。
- 2) 現代社会における事象について、自分で問いを立て、他者と協働して考察できる。
- 3) 異質な他者を認め、互いを知り、学びを深める。
- 4) 読み解く力や書き表す力、資料を活用する力、創造する力、論理的に表現する力を高める。

#### 内容

個人・ペア・グループで考え、意見交換しながら、学びを深めていく。クラス全員とペアやグループを組むようにする。

1	ガイダンス 現代社会における教育の課題について
2	我が国の学校教育制度の変遷と課題について
3	学習指導要領の変遷と課題について
4	OECD生徒の学習到達度テスト(PISA)とゆとり教育について
5	全国学力・学習状況調査と結果の順位公表について
6	埼玉県学力・学習状況調査について
7	高大接続改革について
8	高校生のための学びの基礎診断と大学入学交通テストについて
9	学習指導要領改訂について
10	小学校における早期英語教育について
11	学習指導要領改訂で変化したもの（中学国語を例に）と「部活動」の位置づけについて
12	アダプティブラーニングについて
13	教員の働き方改革について
14	親の学習について
15	まとめ

#### 評価

毎回の授業の取組状況（40点）、毎回の振り返りシート（30点）、レポート（30点）とし、総合評価60点以上を合

格とする。

【フィードバック】毎回の授業の取組状況と振り返りシートの点数を随時、フィードバックする。

#### 授業外学習

【事前準備】前回の授業で提示された「問い」について調べ、考察する。

【事後学修】毎回の授業後に振り返りシートを完成して提出する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし。授業ごとにプリントを配布する。

【推薦書】授業時に随時提示する。

【参考図書】中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の 学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」（平成28年12月21日）及び次期中学校学習指導要領（案）



科目名	現代社会と福祉		
担当教員名	二瓶 さやか、宮城 道子		
ナンバリング	KKa113		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

### 科目の性格

共通科目、十文字学、地域と社会を学ぶに位置づく選択科目。

「地（知）の拠点整備事業」における「地域志向科目」。

教員によるオムニバス講義。

### 科目の概要

少子高齢化、雇用、貧困、孤立、医療、介護、子育て等、現代社会が抱える福祉課題は、多様で深刻である。その現状、要因、対策等を学び、解決のための自助・共助・公助の取り組みを理解することによって、一人ひとりの生活者の視点から解決の可能性を検討する。市民・社会人としての生活のリテラシーを高めることによって、現代社会における福祉を創造する力を育むことをめざす。

### 学修目標（＝到達目標）

- ・現代社会の福祉課題について、理解する
- ・自助・共助・公助の取り組みを理解する
- ・具体的な地域において、課題を設定し、解決方法を検討する力を得る

## 内容

第1週（宮城） オリエンテーション 科目のねらいと学習方法・評価を理解する

第2週（宮城） 建学理念と現代社会における学び

第3～8週（宮城）地域における多様性と持続性

コミュニティの理論と現代社会への応用

コミュニティを構成する諸集団と家族・世帯

地域の福祉課題に取り組む団体

公共セクター・民間セクター・非営利セクターの特性

コミュニティ・ビジネスと女性起業

新座市におけるエコマネーの事例検討

第9～14週（二瓶）地域における社会福祉制度と暮らし

社会保障制度と暮らし

高齢者の福祉（新座市で暮らす高齢者）

障害者の福祉（新座市における障がい者基本条例）

児童家庭の福祉（新座市における児童福祉政策）

生活困窮者の福祉

女性と家族の福祉

## 第15週（二瓶）まとめと講評

### 評価

建学理念に関するミニレポート（10点）、教員ごとの課題の評価（40点×2）、最後のとりまとめの評価（10点）とし、その総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】フィードバックシートを活用し、講義内容の理解度を評価しながら、講義をすすめる。

### 授業外学習

【事前準備】第1週オリエンテーションで、各教員ごとの事前学習課題を示す。

【事後学修】各教員の講義の終わりに発展的学習のための参考文献・資料等を示す。

### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】各教員ごとに授業中に示す

科目名	現代社会と福祉		
担当教員名	福田 智雄、宮城 道子		
ナンバリング	KKa113		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

### 科目の性格

共通科目、十文字学、地域と社会を学ぶに位置づく選択科目。

「地（知）の拠点整備事業」における「地域志向科目」。

教員によるオムニバス講義。

### 科目の概要

少子高齢化、雇用、貧困、孤立、医療、介護、子育て等、現代社会が抱える福祉課題は、多様で深刻である。その現状、要因、対策等を学び、解決のための自助・共助・公助の取り組みを理解することによって、一人ひとりの生活者の視点から解決の可能性を検討する。市民・社会人としての生活のリテラシーを高めることによって、現代社会における福祉を創造する力を育むことをめざす。

### 学修目標（＝到達目標）

- ・現代社会の福祉課題について、理解する
- ・自助・共助・公助の取り組みを理解する
- ・具体的な地域において、課題を設定し、解決方法を検討する力を得る

## 内容

第1週（福田） オリエンテーション 科目のねらいと学習方法・評価を理解する

第2週（宮城）建学理念と現代社会における学び

第3～8週（福田）子どもの世界と福祉

少子化の日本を見て

少子化の流れ（埼玉県と新座市）

学童保育の制度と現状（埼玉県と新座市）

子どもの貧困

子どもと母の福祉制度

貧困と児童養護施設の子どもたち

第9～14週（宮城）地域における多様性と持続性

コミュニティの理論と現代社会への応用

コミュニティを構成する諸集団と家族・世帯

地域の福祉課題に取り組む団体

公共セクター・民間セクター・非営利セクターの特性

コミュニティ・ビジネスと女性起業

## 新座市におけるエコマネーの事例検討

### 第15週（宮城）まとめと講評

#### 評価

教員ごとの課題の評価（40点×2）、建学理念に関するレポート（10点）、最後のとりまとめの評価（10点）とし、その総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】フィードバックシートを活用し、講義内容の理解度を評価しながら、講義をすすめる。

#### 授業外学習

【事前準備】第1週オリエンテーションで、各教員ごとの事前学習課題を示す。

【事後学修】各教員の講義の終わりに発展的学習のための参考文献・資料等を示す。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】各教員ごとに授業中に示す

科目名	現代社会とグローバルゼーション		
担当教員名	福岡 賢昌、シーラ クリフ		
ナンバリング	KKa114		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

・十文字学の一つで、複数教員によるオムニバス授業。講義とディスカッションを通して、現代社会の様相をグローバルな視点から理解する。

科目の概要

・様々な分野においてグローバル化が加速している。本講義では、主にビジネス、ファッション、演劇、言語等の分野から、現代社会の様相を理解し、グローバル化とはいったい何なのか、地域に及ぼす影響は何か、そして、私たちはこのような現代社会の中でどのように生きていけば良いのか、等について深く考え、探求していく。

学修目標 ( = 到達目標 )

・現代社会において、グローバルとローカルは相反する概念ではなく、共存するものであることを理解するとともに、現在及び将来において、変化する社会において自分が輝ける場所や立ち位置を考えるヒントとすること。

内容

[担当]

福岡 賢昌 : 1~7回、11~15回

シーラ クリフ : 8~10回 (日本語での授業)

1	講義概要の説明
2	グ ル バル社会と日本
3	グローバル化とリンガフランク
4	超国家組織 (EU1) 成り立ち、条約等
5	超国家組織 (EU2) 移民問題
6	ASEAN
7	Fashion across cultures ~地域から海外へ~
8	Kimono across cultures ~地域から海外へ~
9	Reading society through clothing
10	企業のグローバル化
11	ビジネスと異文化コミュニケーション
12	グローバル化と地域
13	グローバル化とキャリア形成
14	グローバル化と日本文化
15	総括

評価

授業への参加度（発言等による貢献等）<20%>、リアクションペーパー<30%>、期末試験<50%>。60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】翌週に扱うテーマについて、自分の意見を考えてくること

【事後学修】アサインメント等

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】各教員が提示するハンドアウト。

【推薦書】各教員より授業内で指示。

【参考図書】各教員より授業内で指示。

科目名	現代社会とグローバル化		
担当教員名	福岡 賢昌、落合 真裕、シーラ クリフ		
ナンバリング	KKa114		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

・十文字学の一つで、複数教員によるオムニバス授業。講義とディスカッションを通して、現代社会の様相をグローバルな視点から理解する。

科目の概要

・様々な分野においてグローバル化が加速している。本講義では、主にビジネス、ファッション、演劇、言語等の分野から、現代社会の様相を理解し、グローバル化とはいったい何なのか、地域に及ぼす影響は何か、そして、私たちはこのような現代社会の中でどのように生きていけば良いのか、等について深く考え、探求していく。

学修目標 (= 到達目標)

・現代社会において、グローバルとローカルは相反する概念ではなく、共存するものであることを理解するとともに、現在及び将来において、変化する社会において自分が輝ける場所や立ち位置を考えるヒントとすること。

内容

[担当]

福岡 賢昌 : 1~4回、11~15回

シーラ クリフ : 8~10回 (日本語での授業)

落合 真裕 : 5回~7回

1	講義概要の説明
2	グ ル バル社会と日本
3	グローバル化とリンガフ兰卡
4	超国家組織 (EU、ASEAN等)
5	グローバルな視点から見る演劇 (1)
6	グローバルな視点から見る演劇 (2)
7	グローバルな視点から見る演劇 (3)
8	Fashion across cultures ~地域から海外へ~
9	Kimono across cultures ~地域から海外へ~
10	Reading society through clothing
11	企業のグローバル化
12	ビジネスと異文化コミュニケーション
13	グローバル化と地域
14	グローバル化とキャリア形成
15	総括

## 評価

授業への参加度（発言等による貢献等）<20%>、リアクションペーパー<30%>、期末試験<50%>。60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】翌週に扱うテーマについて、自分の意見を考えてくること

【事後学修】アサインメント等

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】各教員が提示するハンドアウト。

【推薦書】各教員より授業内で指示。

【参考図書】各教員より授業内で指示。



科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。また本学の共通科目「十文字学領域」のディプロマ・ポリシーのひとつ、「グローバル化のなかで地域を理解し、解決すべき課題と自分が参画していくことの意味をとらえることができる。」という項目に関連するものである。

講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化をみざし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する条例を学び、住民自治への理解を深める、という点にある。

#### 内容

##### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

#### 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。総合評価60点以上を合格とする。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。提出された課題レポートにはコメントを付し、翌週以降授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所の通読

【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所の通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『改訂 日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	安達 宏之		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解する。

### 科目の概要

国内外で生起する人権問題や憲法を取り巻く政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

### 学修目標( = 到達目標)

日本国憲法の基本原理と概要を理解した上で、主権者の一人として市民生活を営んでいくために、自ら考える力を養う。

## 内容

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：「立憲主義」とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第14回：東日本大震災・原発事故と日本国憲法
- 第15回：全体のまとめ

## 評価

授業の終わりにフィードバックシートに感想を記入し、毎回提出する。総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『改訂日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	片居木 英人		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解していくところにねらいがある。また本学の共通科目「十文字学領域」のディプロマ・ポリシーのひとつ、「グローバル化のなかで地域を理解し、解決すべき課題と自分が参画していくことの意味をとらえることができる。」という項目に関連するものである。

講義では、国際女性年及び国連女性の10年が掲げた「平和・平等・発展」という理念から、またジェンダーに敏感な視点と定着の進化を旨とし、国内外で生起する人権問題や憲法政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

学修目標は、憲法への問題意識をもって、主権者の一人として市民生活を営んでいくために必要な認識力・考察力・判断力を獲得していく点にある。また、新座市の人権に関する諸条例を学び、住民自治への理解を深める、という点にある。

#### 内容

##### 授業計画

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：立憲的意味の憲法(立憲主義)とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：地域の暮らしと日本国憲法 - 新座市の人権に関する条例を学ぶ
- 第14回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第15回：全体のまとめ

#### 評価

中間課題レポート40点、筆記試験60点により評価を行う。総合評価60点以上を合格とする。合格点に満たない場合、再レポートを提出してもらう。提出された課題レポートにはコメントを付し、翌週以降授業内で返却する。

## 授業外学習

【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所の通読

【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所の通読・点検・復習

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『改訂 日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。

科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	安達 宏之		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

人権保障の根本法となる日本国憲法の理念と精神、その内容の全体像を理解する。

### 科目の概要

国内外で生起する人権問題や憲法を取り巻く政治状況を具体的に取り上げ、憲法全体への理解を深めていく。

### 学修目標( = 到達目標)

日本国憲法の基本原理と概要を理解した上で、主権者の一人として市民生活を営んでいくために、自ら考える力を養う。

## 内容

- 第1回：主権者教育としての憲法学習の意味
- 第2回：「立憲主義」とは何か
- 第3回：日本国憲法の三大原理 - 国民主権
- 第4回：日本国憲法の三大原理 - 基本的人権の尊重
- 第5回：日本国憲法の三大原理 - 平和主義
- 第6回：基本的人権の種類と内容 - 自由権
- 第7回：基本的人権の種類と内容 - 平等権
- 第8回：基本的人権の種類と内容 - 社会権
- 第9回：基本的人権の種類と内容 - 参政権、請求権
- 第10回：日本国憲法の構成と意味内容 - 前文、象徴天皇制、第9条と平和保障
- 第11回：日本国憲法の構成と意味内容 - 国民の権利・義務、三権分立の仕組み
- 第12回：日本国憲法の構成と意味内容 - 財政の意味と役割、地方自治
- 第13回：憲法改正手続、憲法の最高法規性 - 憲法改正問題への視点
- 第14回：東日本大震災・原発事故と日本国憲法
- 第15回：全体のまとめ

## 評価

授業の終わりにフィードバックシートに感想を記入し、毎回提出する。総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】授業終了時に告げられる次回授業のテキスト箇所を通読
- 【事後学修】授業終了時に告げられる今回授業のテキスト箇所を通読・点検・復習

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】片居木・福岡・長野・安達著『改訂日本国憲法へのとびら～いま、主権者に求められること～』法律情報出版

【参考書】授業時、適宜紹介する。



科目名	くらしのなかの日本国憲法		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKa115		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

憲法について条文を学ぶのみでなく現実の社会において何が問題となっているか時事問題にも目を向けながら憲法について理解していく。

### 科目の概要

憲法をめぐる動き・論点を踏まえつつ、憲法の基本的な内容を概観する。憲法の人権・統治機構・憲法改正の動き等とともに社会の動きと憲法との関連を学ぶ。

### 学修目標( =到達目標)

憲法の基本的知識の習得、国や社会、現在起こっていることとの関わりの理解、それらについて自分の意見を持つ。

## 内容

- 1.オリエンテーション 日本国憲法とは
- 2.憲法の歴史 欧米の憲法史、明治憲法、日本国憲法制定史
- 3.国民主権-憲法前文、平和主義-憲法9条、安保体制、集団的自衛権
- 4.基本的人権 幸福追求権、プライバシー権
- 5.基本的人権 法の下での平等
- 6.基本的人権 思想・良心の自由、信教の自由、政教分離の原則
- 7.基本的人権 表現の自由、報道の自由
- 8.憲法改正手続 憲法96条、硬性憲法、自民党改正草案、憲法改正の論点
- 9.基本的人権 国務請求権、社会権
- 10.基本的人権 財産権、人身の自由
- 11.統治機構 国会、内閣、裁判所、権力分立
- 12.統治機構 地方自治 地方自治、地域と自治権、予算、条例
- 13.国家・政府と憲法 安全保障と憲法、安全保障関連法、憲法9条改正問題、世界の国家と憲法
- 14.立憲主義、参政権、18歳選挙権
- 15.まとめ

## 評価

小試験(70%)、平常点(30%)の総合評価とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】憲法に関連するニュースをフォローする。次回テーマについて基礎知識を得る。

【事後学修】授業の論点について自分の基礎知識・考えをまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業でレジュメ・資料などを用意する。

推薦書 芦部信喜「憲法 第六版」岩波書店、2015年

科目名	情報とネットワーク社会		
担当教員名	深澤 進		
ナンバリング	KKa116		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (情報)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

基礎的な学修能力を養うために一般的に必要な教養として、現代社会において「情報」はどのようなものを学ぶ。

#### 科目の概要

ネットワーク社会においては、流通する情報の量が膨大なものとなっているといわれることがあるが、そもそも「情報」とは何であって、それはどのように伝達されてきたのだろうか。さまざまなメディアを多角的に検討することを通して考える。

#### 学修目標 (= 到達目標)

現代社会において、受講者それぞれが「情報」とどう関わればよいのかについて理解し、判断できるようになることを目標とする。

内容	
1	ガイダンス
2	情報化社会とは何か
3	マーシャル・マクルーハンのメディア論
4	グローバル・ヴィレッジの概念
5	地域社会と情報メディア
6	地域社会とうわさ話
7	情報とメディアの歴史
8	新聞とネットワーク社会
9	電話とネットワーク社会
10	ラジオとネットワーク社会
11	テレビとネットワーク社会
12	インターネットとネットワーク社会
13	インターネットと情報倫理
14	情報管理とネットワーク社会
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度50%、筆記試験50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業への参加度は、授業内での発言や、提出されたリアクションペーパーの内容によって評価する。

リアクションペーパーは評価を記入後返却する。

## 授業外学習

### 【事前準備】

授業内容のテーマについて興味を持った点を、事前に調べておくとよい。

### 【事後学修】

授業中取ったノートの内容を確認し、復習をすること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

### 【教科書】

使用しない

### 【推薦書】

駒谷昇一・山川修・中西通雄・北上始・佐々木整・湯瀬裕昭 共著 『情報とネットワーク社会』 オーム社

### 【参考図書】

教室で紹介する

科目名	情報とネットワーク社会		
担当教員名	深澤 進		
ナンバリング	KKa116		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 地域と社会を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

基礎的な学修能力を養うために一般的に必要な教養として、現代社会において「情報」はどのようなものを学ぶ。

#### 科目の概要

ネットワーク社会においては、流通する情報の量が膨大なものとなっているといわれることがあるが、そもそも「情報」とは何であって、それはどのように伝達されてきたのだろうか。さまざまなメディアを多角的に検討することを通して考える。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

現代社会において、受講者それぞれが「情報」とどう関わればよいのかについて理解し、判断できるようになることを目標とする。

内容	
1	ガイダンス
2	情報化社会とは何か
3	マーシャル・マクルーハンのメディア論
4	グローバル・ヴィレッジの概念
5	地域社会と情報メディア
6	地域社会とうわさ話
7	情報とメディアの歴史
8	新聞とネットワーク社会
9	電話とネットワーク社会
10	ラジオとネットワーク社会
11	テレビとネットワーク社会
12	インターネットとネットワーク社会
13	インターネットと情報倫理
14	情報管理とネットワーク社会
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度50%、筆記試験50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業への参加度は、授業内での発言や、提出されたリアクションペーパーの内容によって評価する。

リアクションペーパーは評価を記入後返却する。

## 授業外学習

### 【事前準備】

授業内容のテーマについて興味を持った点を、事前に調べておくとよい。

### 【事後学修】

授業中取ったノートの内容を確認し、復習をすること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

### 【教科書】

使用しない

### 【推薦書】

駒谷昇一・山川修・中西通雄・北上始・佐々木整・湯瀬裕昭 共著 『情報とネットワーク社会』 オーム社

### 【参考図書】

教室で紹介する

科目名	家庭と法		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKa105		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

##### 科目の性格：

女性の家庭生活および職業生活に関わる法律を取り扱います。具体的には民法家族法（親族・相続）の基礎を学び、働く女性を取り巻く環境と法律・制度との関わりについて検討することになります。

##### 科目の概要：

現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。また、少子化・高齢化の進行、生殖補助医療の進展は今までにない新しい家族の課題が生まれています。そのような中、結婚・離婚・親子の制度的な仕組みはどのような変化が求められてきているのかを検討します。また、家庭を持ちながら働く上でライフ・ワーク・バランスという考え方も注目されてきています。女性が家庭生活と職業生活を営む上で法律の果たす機能と、課題についても考察します。

##### 学修目標

この授業では、家族法の基礎知識の習得をし、現代の職業人が家族生活を営む上で課題をめぐる法制度状況について理解を深めることを目的とします。また、知識取得のみならず、適宜事例について検討し、各自が意見を書いたり、演習問題を解くことを通じて論理的思考力や課題解決力の養成も目指します。

内容	
1	家族と法律の関係（ガイダンス）
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	家族法の現代的問題
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 相続人と相続財産
12	相続 法定相続
13	遺言・遺留分
14	働く女性と法
15	総括

#### 評価

提出物・受講態度（40点）、ペーパーテスト（60点）を総合して評価します。

100点満点中60点が単位取得の下限です。

## 授業外学習

【事前予習】課題（授業中指示された課題、資料を読む等）の準備をする

【事後学修】学んだことを踏まえ、家族と法の課題について関心と理解を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

資料等は適宜配布する。

【教科書】 開講時に指示

【参考書】 『家族の法[第3版]』 利谷信義（有斐閣）

『デイリー六法』（三省堂） その他の六法も可



科目名	家庭と法		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング	KKa105		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

##### 科目の性格：

女性の家庭生活および職業生活に関わる法律を取り扱います。具体的には民法家族法（親族・相続）の基礎を学び、働く女性を取り巻く環境と法律・制度との関わりについて検討することになります。

##### 科目の概要：

現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。また、少子化・高齢化の進行、生殖補助医療の進展は今までにない新しい家族の課題が生まれています。そのような中、結婚・離婚・親子の制度的な仕組みはどのような変化が求められてきているのかを検討します。また、家庭を持ちながら働く上でライフ・ワーク・バランスという考え方も注目されてきています。女性が家庭生活と職業生活を営む上で法律の果たす機能と、課題についても考察します。

##### 学修目標

この授業では、家族法の基礎知識の習得をし、現代の職業人が家族生活を営む上で課題をめぐる法制度状況について理解を深めることを目的とします。また、知識取得のみならず、適宜事例について検討し、各自が意見を書いたり、演習問題を解くことを通じて論理的思考力や課題解決力の養成も目指します。

内容	
1	家族と法律の関係（ガイダンス）
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	家族法の現代的問題
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 相続人と相続財産
12	相続 法定相続
13	遺言・遺留分
14	働く女性と法
15	総括

#### 評価

提出物・受講態度（40点）、ペーパーテスト（60点）を総合して評価します。

100点満点中60点が単位取得の下限です。

## 授業外学習

【事前予習】課題（授業中指示された課題、資料を読む等）の準備をする

【事後学修】学んだことを踏まえ、家族と法の課題について関心と理解を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

資料等は適宜配布する。

【教科書】 開講時に指示

【参考書】 『家族の法[第3版]』 利谷信義（有斐閣）

『デイリー六法』（三省堂） その他の六法も可

科目名	キャリアデザインとライフプラン		
担当教員名	松本 晃子、大友 由紀子		
ナンバリング	KKa106		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「女性の自立・生き方を学ぶ」のうち、選択必修科目。

科目の概要

女性が働くことの意味や目的を考えるとともに、自分自身のライフプランを設計する。結婚、出産、育児などの家庭生活と仕事をどう捉えていきたいか。将来を見据えた自己分析を通して、自らのキャリアデザインを考える。統計情報から働く女性の動向を把握するとともに、ポジティブ・アクションや仕事と家庭の両立支援といった女性の活躍を推進する政策、女性労働に関する法的な変遷を学習した上で、固定観念に囚われない自分らしい職業選択について考える。

学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を高めることをめざす。

内容

1	（大友・松本）オリエンテーション、科目と担当の紹介、十文字こと先生のアニメビデオ視聴
2	（大友）十文字こと先生の生き方に学ぶ
3	（大友）女性のライフコース・パターン
4	（大友）女性のライフイベント（1）- 配偶者選択と結婚
5	（大友）女性のライフイベント（2）- 妊娠と出産
6	（大友）夫婦のパートナーシップ
7	（大友）高齢化とジェンダー
8	（大友）ライフプラン総括
9	（松本）働くこととは - 働き方の選択肢について考える
10	（松本）女性の能力を生かすこととは - ウーマノミクスを考える
11	（松本）自らをマネジメントする - 意思決定のための基礎知識
12	（松本）優れたコミュニケーションと女性のリーダーシップ
13	（松本）人生をマネジメントする - 働く女性と法律・政策
14	（松本）自己実現への挑戦
15	（松本）キャリアデザイン総括

評価

ライフプランを総括する筆記試験40点、キャリアデザインを総括する筆記試験40点、15回を通じての受講態度20点、合計100点として、60点以上を合格とする。授業時の課題は、コメントして次週以降の授業でフィードバックする。

## 授業外学習

【事前予習】前期オリエンテーションで配布される冊子『夢の実現と未来へ』『建学理念の作文コンクール入賞作品』を読み、建学理念の理解に基づいて、自身のライフプランとキャリアデザインを考えながら受講すること。

【事後学修】授業時に推薦書・参考図書が紹介されるので、各自で学びを深めること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

### 【推薦書】

内閣府（2017）『男女共同参画白書 平成29年版』。

内閣府（2017）『平成29年版 少子化社会対策白書』。

P・F Drucker、上田惇夫訳（2000）『プロフェッショナルの条件』ダイヤモンド社。

青木幸弘、女性のライフコース研究会編（2008）『ライフコース・マーケティング』日本経済新聞社。

科目名	キャリアデザインとライフプラン		
担当教員名	松本 晃子、大友 由紀子		
ナンバリング	KKa106		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

全学共通科目「十文字学」の「女性の自立・生き方を学ぶ」のうち、選択必修科目。

#### 科目の概要

女性が働くことの意味や目的を考えるとともに、自分自身のライフプランを設計する。結婚、出産、育児などの家庭生活と仕事をどう捉えていきたいか。将来を見据えた自己分析を通して、自らのキャリアデザインを考える。統計情報から働く女性の動向を把握するとともに、ポジティブ・アクションや仕事と家庭の両立支援といった女性の活躍を推進する政策、女性労働に関する法的な変遷を学習した上で、固定観念に囚われない自分らしい職業選択について考える。

#### 学修目標

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、社会的・文化的性差（ジェンダー）にとらわれない多様な生き方が現れ始めている。それを可能とする考え方、新たな制度の成立などを知ること、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信を持って積極的に社会参加できるよう、自己決定力を高めることをめざす。

#### 内容

1	（大友・松本）オリエンテーション、科目と担当の紹介、十文字こと先生のアニメビデオ視聴
2	（大友）十文字こと先生の生き方に学ぶ
3	（大友）女性のライフコース・パターン
4	（大友）女性のライフイベント（1）- 配偶者選択と結婚
5	（大友）女性のライフイベント（2）- 妊娠と出産
6	（大友）夫婦のパートナーシップ
7	（大友）高齢化とジェンダー
8	（大友）ライフプラン総括
9	（松本）働くこととは - 働き方の選択肢について考える
10	（松本）女性の能力を生かすこととは - ウーマノミクスを考える
11	（松本）自らをマネジメントする - 意思決定のための基礎知識
12	（松本）優れたコミュニケーションと女性のリーダーシップ
13	（松本）人生をマネジメントする - 働く女性と法律・政策
14	（松本）自己実現への挑戦
15	（松本）キャリアデザイン総括

#### 評価

ライフプランを総括する筆記試験40点、キャリアデザインを総括する筆記試験40点、15回を通じての受講態度20点、合計100点として、60点以上を合格とする。授業時の課題は、コメントして次週以降の授業でフィードバックする。

#### 授業外学習

【事前予習】前期オリエンテーションで配布される冊子『夢の実現と未来へ』『建学理念の作文コンクール入賞作品』を読み、建学理念の理解に基づいて、自身のライフプランとキャリアデザインを考えながら受講すること。

【事後学修】授業時に推薦書・参考図書が紹介されるので、各自で学びを深めること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【推薦書】

内閣府（2017）『男女共同参画白書 平成29年版』。

内閣府（2017）『平成29年版 少子化社会対策白書』。

P・F Drucker、上田惇夫訳（2000）『プロフェッショナルの条件』ダイヤモンド社。

青木幸弘、女性のライフコース研究会編（2008）『ライフコース・マーケティング』日本経済新聞社。

科目名	子育てと環境		
担当教員名	山田 陽子、長田 瑞恵、鈴木 晴子、近藤 有紀子		
ナンバリング	KKa107		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

全学共通科目 女性の自立・生き方を学ぶの1科目で選択必修

#### 科目の概要

現代女性の優れたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、現代における「子育てと環境」について、「子どもでいること」・「親になること」・「地域で育つこと」の視点から学ぶ。

#### 学修目標（＝到達目標）

子育ては、新たな発見や予測しない問題に直面することの連続である。少子化社会において、次世代を育成する子育てについて考えることは、重要な課題であり、様々な議論が展開されている。本来、子育ては楽しく充実した営みである。しかし、現実には直面する課題や問題が多く、必ずしも子育てを楽しんでいるとは言えない場合も少なくない。そこで、子育てを楽しみ、充実させるために必要な視点について学び、豊かな子育てとは何かを考える。

#### 内容

1	「子育てと環境」に関するイントロダクション（山田・長田・鈴木・近藤）
2	十文字学園創立者「十文字こと」先生の建学の精神及び先生の生涯や生き方を学ぶ（山田）
3	十文字学園創立者「十文字こと」先生の建学の精神や生き方を学んだことを通して（山田）
4	子どもの表情および共に生きる大人たちの表情（山田）
5	親になること（長田）
6	親になること（長田）
7	親になること（長田）
8	子どもでいること（近藤）
9	子どもでいること（近藤）
10	子どもでいること（近藤）
11	子どもでいること（近藤）
12	地域で育つこと（鈴木）
13	地域で育つこと（鈴木）
14	地域で育つこと（鈴木）
15	まとめ（長田・鈴木・近藤）

#### 評価

テスト60%、各回の振り返りレポート20% 授業への参加度・意欲20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次回の授業テーマの内容について、各自で関連資料などを確認する。

【事後学修】授業ノートをもとにその日の授業を振り返り、要点を押さえる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに各担当教員が資料を配布、紹介する。



科目名	子育てと環境		
担当教員名	山田 陽子、長田 瑞恵、鈴木 晴子、近藤 有紀子		
ナンバリング	KKa107		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

全学共通科目 女性の自立・生き方を学ぶの1科目で選択必修

#### 科目の概要

現代女性の優れたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、現代における「子育てと環境」について、「子どもでいること」・「親になること」・「地域で育つこと」の視点から学ぶ。

#### 学修目標 (= 到達目標)

子育ては、新たな発見や予測しない問題に直面することの連続である。少子化社会において、次世代を育成する子育てについて考えることは、重要な課題であり、様々な議論が展開されている。本来、子育ては楽しく充実した営みである。しかし、現実には直面する課題や問題が多く、必ずしも子育てを楽しんでいるとは言えない場合も少なくない。そこで、子育てを楽しみ、充実させるために必要な視点について学び、豊かな子育てとは何かを考える。

#### 内容

1	「子育てと環境」に関するイントロダクション(山田・長田・鈴木・近藤)
2	十文字学園創立者「十文字こと」先生の建学の精神及び先生の生涯や生き方を学ぶ(山田)
3	十文字学園創立者「十文字こと」先生の建学の精神や生き方を学んだことを通して(山田)
4	子どもの表情および共に生きる大人たちの表情(山田)
5	親になること (長田)
6	親になること (長田)
7	親になること (長田)
8	子どもでいること (近藤)
9	子どもでいること (近藤)
10	子どもでいること (近藤)
11	子どもでいること (近藤)
12	地域で育つこと (鈴木)
13	地域で育つこと (鈴木)
14	地域で育つこと (鈴木)
15	まとめ(長田・鈴木・近藤)

#### 評価

テスト60%、各回の振り返りレポート20% 授業への参加度・意欲20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】次回の授業テーマの内容について、各自で関連資料などを確認する。

【事後学修】授業ノートをもとにその日の授業を振り返り、要点を押さえる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに各担当教員が資料を配布、紹介する。

科目名	食の科学		
担当教員名	小長井 ちづる、和田 安代		
ナンバリング	KKa108		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

本科目は、共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」分野の一つであり、選択科目である。

##### 科目の概要

食に関わる様々な事柄を、オムニバスの形式で科学的な視点により話題提供し、女性の自立・生き方のヒントとなることを皆で考えていく。

##### 学修目標（＝到達目標）

1. 健康な体づくりのための望ましい栄養や食事のあり方を理解し、適切な食の選択に関する知識を修得する。
2. 食を科学的知見から捉えることができるようになる。
3. 食と栄養科学の関係について捉えることができる。
4. 健康食品を安全・安心に利用するために、エビデンス情報を適切に判断する力を身につける。

#### 内容

前期第1回～第15回は小長井が担当します。

1	オリエンテーション
2	栄養科学
3	栄養科学
4	栄養科学
5	栄養科学
6	食品科学
7	食品科学
8	食品科学
9	栄養と健康
10	栄養と健康
11	栄養と健康
12	栄養と健康
13	食と健康
14	食と健康
15	まとめ

#### 評価

担当ごとによる振り返りシートによる評価40点、全体を通した平常点10点、最終レポート50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】各授業テーマに関することについて調べておく。

【事後学修】毎回の授業を振り返り、さらに必要な情報を収集する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】適宜授業で紹介する。

科目名	食の科学		
担当教員名	和田 安代、小長井 ちづる		
ナンバリング	KKa108		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

本科目は、共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」分野の一つであり、選択科目である。

#### 科目の概要

食に関わる様々な事柄を、オムニバスの形式で科学的な視点により話題提供し、女性の自立・生き方のヒントとなることを皆で考えていく。

#### 学修目標 (= 到達目標)

1. 健康な体づくりのための望ましい栄養や食事のあり方を理解し、適切な食の選択に関する知識を修得する。
2. 食を科学的知見から捉えることができるようになる。
3. 食と栄養科学の関係について捉えることができる。
4. 健康食品を安全・安心に利用するために、エビデンス情報を適切に判断する力を身につける。

#### 内容

後期第1回～第15回は和田が担当します。

1	オリエンテーション
2	栄養科学
3	栄養科学
4	栄養科学
5	栄養科学
6	食品科学
7	食品科学
8	食品科学
9	栄養と健康
10	栄養と健康
11	栄養と健康
12	栄養と健康
13	食と健康
14	食と健康
15	まとめ

#### 評価

担当ごとによる振り返りシートによる評価40点、全体を通した平常点10点、最終レポート50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】各授業テーマに関することについて調べておく。

【事後学修】毎回の授業を振り返り、さらに必要な情報を収集する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】適宜授業で紹介する。

科目名	女性と健康		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子、布施 晴美		
ナンバリング	KKa109		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

人生80年時代と言われる中で女性の平均寿命はさらに延びている。しかし、健康で自立している健康寿命はそれほど延びているとは言えない。健康寿命を延ばすには若い時からの生活習慣や健康に関する知識が重要となる。女子学生が大学生活の中で健康的な大人の女性になるためと、将来の家庭を守るための健康知識を取得する。

#### 科目の概要

講師が医師、保健師、栄養士それぞれの立場から女性の健康維持に関する話題提供を教科書をもとに毎回行い、多くの映像資料を参考に皆で考えていく。

#### 学修目標（=到達目標）

自分の健康は自分で守り、さらに将来の職業人として、また家庭人として正しい健康維持に関する知識を習得し、実践する。

内容	
1	健康寿命を伸ばす為の生活習慣。皮膚の清潔とスキンケア（齋藤）
2	女性に多い骨粗しょう症予防（齋藤）
3	食中毒から身を守るために（齋藤）
4	食べるということは（徳野）
5	健康を維持するための食について（徳野）
6	女性に多い病気の予防のための食について（徳野）
7	喫煙の女性や次世代への影響（齋藤）
8	受動喫煙の無い社会とは（齋藤）
9	女性ホルモンと月経（布施）
10	女性の体と妊娠・出産（布施）
11	婦人科の病気（布施）
12	アルコールとの付き合い方（齋藤）
13	おしゃれ障害について（齋藤）
14	性感染症の予防（齋藤）
15	まとめの発表会（齋藤・徳野・布施）

評価

毎回の終了時の小問題または振り返りの感想文と出席回数を加味して評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に提示される教科書の項目を読む

【事後学修】毎回の振り返りのレポート提出

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】東京教学社発行「女性と健康」が必携となる

【推薦書】授業内で指示

【参考図書】授業内で指示



科目名	女性と健康		
担当教員名	齋藤 麗子、徳野 裕子、布施 晴美		
ナンバリング	KKa109		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

人生80年時代と言われる中で女性の平均寿命はさらに延びている。しかし、健康で自立している健康寿命はそれほど延びているとは言えない。健康寿命を延ばすには若い時からの生活習慣や健康に関する知識が重要となる。女子学生が大学生活の中で健康的な大人の女性になるためと、将来の家庭を守るための健康知識を取得する。

#### 科目の概要

講師が医師、保健師、栄養士それぞれの立場から女性の健康維持に関する話題提供を毎回行い、多くの映像資料を参考に皆で考えていく。

#### 学修目標（=到達目標）

自分の健康は自分で守り、さらに将来の職業人として、また家庭人として正しい健康維持に関する知識を習得し、実践する。

内容	
1	健康寿命を伸ばす為の生活習慣。皮膚の清潔とスキンケア（齋藤）
2	女性に多い骨粗しょう症予防（齋藤）
3	食中毒から身を守るために（齋藤）
4	食べるということは（徳野）
5	健康を維持するための食について（徳野）
6	女性に多い病気の予防のための食について（徳野）
7	喫煙の女性や次世代への影響（齋藤）
8	受動喫煙の無い社会とは（齋藤）
9	女性ホルモンと月経（布施）
10	女性の体と妊娠・出産（布施）
11	婦人科の病気（布施）
12	アルコールとの付き合い方（齋藤）
13	おしゃれ障害について（齋藤）
14	性感染症の予防（齋藤）
15	まとめの発表会（齋藤・徳野・布施）

評価

毎回の終了時の小問題または振り返りの感想文と出席回数などで評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に提示される教科書の項目を読む

【事後学修】毎回の振り返りのレポート提出

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】東京教学社発行「女性と健康」が必携となる

【推薦書】授業内で指示

【参考図書】授業内で指示

科目名	女性と文化		
担当教員名	好本 恵		
ナンバリング	KKa110		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

共通科目 「女性の自立・生き方を学ぶ」の1科目

科目の概要

文芸文化の歴史の中で、女性たちはことばを使って自分を表現しようと努力を重ねてきた。表現の自由を奪われ、逆境の中にあっても、ことばの力を信じて才能を開花させてきた。そして放送や映像の世界には、生活者としての逞しさとしなやかさを活かし、作品作りに関わってきたパイオニアたちがいる。彼女たちの仕事や作品を取り上げ、その足跡をたどる。外部講師を招くこともあるので、積極的な学生の参加を希望する。人数制限があり、抽選などが行われる可能性もある。

学修目標

女性が社会で働くことがまれな時代から、ことばの力で活躍の場を広げてきた女性たちの魅力的な作品を味わう。さらにその仕事の喜びや苦勞を実感することによって、何があっても自分で判断し、学ぶことを楽しむ姿勢を身につけてほしい。

内容

1	オリエンテーション
2	極限状態の中で生まれた文学...アンネ・フランク
3	短歌で訴える...与謝野晶子
4	女子教育のパイオニア
5	生活人の感覚を生かして...阿部なを
6	逆境の中で生まれた童謡...金子みすゞ
7	詩の中に描かれる自立...茨木のり子
8	母の視点で描かれた作品たち...いわさきちひろとターシャ・チューダー
9	詩の中に描かれる葛藤...永瀬清子
10	独自の世界を切り開く女性監督...河瀬直美ほか
11	映画「天のしずく」鑑賞
12	食と文化～食生活ジャーナリストに聞く
13	ことばを超えて～編集者・通訳・翻訳家
14	悩める人々に寄り添う
15	まとめ

評価

毎回授業の後に提出するミニレポート(50%) 学期末レポート(50%) などから判断し、合計60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に配布したプリントや推薦した本を読む。

【事後学修】授業中に紹介した資料などを読み、考察を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】教科書は使わない。プリントを配布する。

【推薦書】授業中に紹介する。

科目名	女性と文化		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKa110		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 女性の自立・生き方を学ぶ		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」の1科目で、日本の芸術文化を代表する「歌舞伎」と「宝塚歌劇」をとりあげて、“女性”を軸に舞台芸術を学ぶ。

#### 科目の概要

歌舞伎は江戸時代に誕生し400年かけて発達してきた。一方、宝塚歌劇は100年と歴史は浅いが、ともに日本を代表する舞台芸術として発展してきた。男性が演じる歌舞伎の女形、女性が演じる宝塚の男役と娘役、それぞれの舞台における“女性像”について考察していく。

#### 学修目標 (=到達目標)

庶民がかぶくことを娯楽としていた江戸時代には、まだ女性が舞台に立つことはありませんでした。それから300年の時を経て、女性だけの劇団が誕生し総合芸術に成長していきます。歌舞伎にしても宝塚歌劇にしても、たゆまぬ努力の上に“美”を追求する姿勢から成り立っています。それぞれの役者が楽しみつつ“芸事”に向かう強い姿勢から、学生として学ぶ心得に置き換えて考えてもらえたらと思います。

内容	
1	オリエンテーション
2	歌舞伎とは
3	歌舞伎十八番
4	歌舞伎の女形あれこれ
5	『一条大蔵譚(ものがたり)』 常盤御前
6	『法界坊(ほうかいぼう)』 双面の霊
7	『傾城反魂香(けいせいはんごんこう)』 お徳
8	歌舞伎の演目の分類
9	芸事とは
10	宝塚歌劇とは
11	格好いい男役・かわいい娘役
12	歌劇から世界史を学ぶ
13	歌劇から日本史を学ぶ
14	創始者小林一三「〇〇がないから出来ないという奴は、〇〇があってもできない。」
15	まとめ

#### 評価

授業への参加度20%、授業内レポート30%、筆記試験50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】各回の授業で扱う舞台作品の内容を確認しておくほか、歌舞伎や宝塚歌劇の観劇の機会を作り、劇場に足を運び生の舞台作品を鑑賞する。

【事後学修】ノートを見返して、作品の特徴などについて見直しておき、わからないことは調べておく。また、関心をもった事項については、資料を探し理解を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントを配布

【参考図書】授業内で提示及び指示する

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1,2	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標=( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、社会のあらゆる分野で必要とされる基礎的な情報活用能力を育成する。レポートや卒業論文、ビジネス文書など各種文書の作成・管理の基礎を学ぶ。

文書の作成・管理、書式設定、表やリストの作成、参考資料の作成・管理など、Wordの基本的な機能・操作方法を学び、レポートや卒業論文など各種文書作成の基礎スキルを習得する。

学内の情報システムの利用方法を理解する。

Wordの様々な機能を活用した各種文書作成の基礎スキルを習得する。

MOS (Microsoft Office Specialist) Word 2016に合格できる能力を習得する。

#### 内容

- 1 ガイダンス、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 文書の作成と管理 (1)
- 4 文書の作成と管理 (2)
- 5 文字、段落、セクションの書式設定 (1)
- 6 文字、段落、セクションの書式設定 (2)
- 7 表やリストの作成
- 8 参考資料の作成と管理
- 9 グラフィック要素の挿入と書式設定
- 10 模擬問題1
- 11 模擬問題2
- 12 模擬問題3
- 13 模擬問題4
- 14 模擬問題5
- 15 まとめ

#### 評価

課題：60%、授業内実習・平常点：40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】解答の説明などを次回に行うとともに再提出の機会を設け、複数回行うことで復習の徹底・理解の定着を目指す。

#### 授業外学習

【事前準備】次回の演習内容を読み、内容を理解しておく。

【事後学修】取り扱った内容を見直し、新しく学んだ機能を各自復習しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社、よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集、FOM出版

実習室の環境と受験バージョンに合わせる必要があるため、初回の授業時に詳細を指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、社会のあらゆる分野で必要とされる基礎的な情報活用能力を育成する。レポートや卒業論文、ビジネス文書など各種文書の作成・管理の基礎を学ぶ。

科目の概要

文書の作成・管理、書式設定、表やリストの作成、参考資料の作成・管理など、Wordの基本的な機能・操作方法を学び、レポートや卒業論文など各種文書作成の基礎スキルを習得する。

学修目標 ( = 到達目標 )

学内の情報システムの利用方法を理解する。

Wordの様々な機能を活用した各種文書作成の基礎スキルを習得する。

MOS (Microsoft Office Specialist) Word 2016 に合格できる能力を習得する。

内容

1	ガイダンス、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	文書の作成と管理 (1)
4	文書の作成と管理 (2)
5	文字、段落、セクションの書式設定 (1)
6	文字、段落、セクションの書式設定 (2)
7	表やリストの作成
8	参考資料の作成と管理
9	グラフィック要素の挿入と書式設定
10	模擬問題1
11	模擬問題2
12	模擬問題3
13	模擬問題4
14	模擬問題5
15	まとめ

評価

模擬試験：20点×5回 = 100点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】採点、解説などは専用アプリケーションにより行う。復習の徹底と理解の定着のため、再提出の機会を

設ける。

#### 授業外学習

【事前準備】次回の演習内容を読み、内容を理解しておく。

【事後学修】取り扱った内容を見直し、新しく学んだ機能を各自復習しておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社、よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集、FOM出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

#### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

#### 学修目標

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

#### 内容

- 1 オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
- 2 電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
- 3 ワードプロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
- 4 ワードプロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 )
- 5 ワードプロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 )
- 6 ワードプロソフトの応用操作 1 ( 表を挿入した文書の作成 )
- 7 ワードプロソフトの応用操作 2 ( ビジュアルな文書の作成 )
- 8 ワードプロソフトの応用操作 3 ( 図やグラフを含む文書の作成 )
- 9 論文・レポートの書き方 ( 読みやすいレイアウトの長文作成 )
- 10 プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
- 11 プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
- 12 プレゼンテーションの実施
- 13 総合課題演習 1 ( 文書作成 )
- 14 総合課題演習 2 ( レポート作成 )
- 15 まとめ

#### 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 文書作成/プレゼンテーション(仮)、日経BP社

【参考図書】平成29年度 学習サポートの手引き 図書館/情報センター/コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成29年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	ABクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)



科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標=( 到達目標)

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容	
1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、

参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKd144		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	3	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な基礎的知識や態度を身につける。主にコンピュータ操作、インターネット活用、日本語文書処理ソフト、プレゼンテーションソフトの操作方法について学習する。

学修目標= ( 到達目標 )

学内の情報環境を理解し、利用できる。

電子メール等、インターネットを活用することができる。

文書作成機能を使ってビジネス文書やレポート・論文を作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ基礎的なデータ分析を行うことができる。

プレゼンテーション資料を作成することができる。

内容

1	オリエンテーション、コンピュータ操作の基礎、学内の情報環境と利用方法
2	電子メールとウェブサイトなどネットワーク利用時の注意
3	ワープロソフトの基本操作 1 ( 文書の作成と管理 )
4	ワープロソフトの基本操作 2 ( 文書の編集機能 表作成 )
5	ワープロソフトの基本操作 3 ( 文書の編集機能 レイアウト )
6	ワープロソフトの基本操作 4 ( 文書の編集機能 図形描画 )
7	表計算ソフトの特長 ( 数の表現等 )
8	表計算ソフトの基本操作 1 ( さまざまな計算 )
9	表計算ソフトの基本操作 2 ( グラフ表現 )
10	表計算ソフトの基本操作 3 ( データ分析 )
11	プレゼンテーションソフトの基本操作 ( プレゼンテーション資料の作成 )
12	プレゼンテーションソフトの応用操作 ( 効果的なプレゼンテーション資料の作成 )
13	プレゼンテーションの実施
14	総合課題演習 1 ( レポート作成 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、60点以上を合格とする。

【フィードバック】 提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

【参考図書】平成30年度 学習サポートの手引き 図書館／情報センター／コンピュータ演習室の使い方(仮)

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示



科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名見耶 厚		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的に コメントし、参考にしてもらう。

授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当。

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	新行内 康慈		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、社会のあらゆる分野で必要とされる基礎的な情報活用能力を育成する。レポートや卒業論文、ビジネス文書など各種文書で必要となる表計算・グラフ作成の基礎を学ぶ。

科目の概要

ワークシートやブックの作成・管理、数式や関数の適用、グラフやオブジェクトの作成など、Excelの基本的な機能・操作方法を学び、レポートや卒業論文など各種文書で必要とされる表計算・グラフ作成の基礎スキルを習得する。

学修目標 ( = 到達目標 )

Excelの様々な機能を活用した表計算・グラフ作成の基礎スキルを習得する。

MOS (Microsoft Office Specialist) Excel 2016 に合格できる能力を習得する。

内容

1	ガイダンス ( 授業の進め方、資格試験概要など )
2	ワークシートやブックの作成と管理 (1)
3	ワークシートやブックの作成と管理 (2)
4	セルやセル範囲の作成 (1)
5	セルやセル範囲の作成 (2)
6	テーブルの作成
7	数式や関数の適用
8	グラフやオブジェクトの作成 (1)
9	グラフやオブジェクトの作成 (2)
10	模擬問題1
11	模擬問題2
12	模擬問題3
13	模擬問題4
14	模擬問題5
15	まとめ

評価

模擬試験 : 20点 × 5回 = 100点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】採点、解説などは専用アプリケーションにより行う。復習の徹底と理解の定着のため、再提出の機会を設ける。

## 授業外学習

【事前準備】次回の演習内容を読み、内容を理解しておく。

【事後学修】取り扱った内容を見直し、新しく学んだ機能を各自復習しておく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社、よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Microsoft Excel 2016 対策テキスト&問題集、FOM出版



科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、社会のあらゆる分野で必要とされる基礎的な情報活用能力を育成する。レポートや卒業論文、ビジネス文書など各種文書で必要となる表計算・グラフ作成の基礎を学ぶ。

ワークシートやブックの作成・管理、数式や関数の適用、グラフやオブジェクトの作成など、Excelの基本的な機能・操作方法を学び、レポートや卒業論文など各種文書で必要とされる表計算・グラフ作成の基礎スキルを習得する。

Excelの様々な機能を活用した表計算・グラフ作成の基礎スキルを習得する。

MOS (Microsoft Office Specialist) Excel 2016に合格できる能力を習得する。

内容	
1	ガイダンス ( 授業の進め方、資格試験概要など )
2	ワークシートやブックの作成と管理 (1)
3	ワークシートやブックの作成と管理 (2)
4	セルやセル範囲の作成 (1)
5	セルやセル範囲の作成 (2)
6	テーブルの作成
7	数式や関数の適用
8	グラフやオブジェクトの作成 (1)
9	グラフやオブジェクトの作成 (2)
10	模擬問題1
11	模擬問題2
12	模擬問題3
13	模擬問題4
14	模擬問題5
15	まとめ

評価

課題：60%、授業内実習・平常点：40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】解答の説明などを次回に行うとともに再提出の機会を設け、複数回行うことで復習の徹底・理解の定着を目指す。

授業外学習

【事前準備】次回の演習内容を読み、内容を理解しておく。

【事後学修】取り扱った内容を見直し、新しく学んだ機能を各自復習しておく。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社、よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集、FOM出版

実習室の環境と受験バージョンに合わせる必要があるため、初回の授業時に詳細を指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらおう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	綿井 雅康		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

### 科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って集計表およびグラフを作成することができる。

表計算ソフトを使って基礎的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

## 内容

- 1 表計算ソフトの基本操作 1 ( 表の作成と編集 )
- 2 表計算ソフトの基本操作 2 ( 数式・関数の利用 )
- 3 表計算ソフトの基本操作 3 ( グラフの作成 )
- 4 表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
- 5 表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
- 6 表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
- 7 表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
- 8 表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
- 9 Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
- 10 Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
- 11 Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
- 12 総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
- 13 総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
- 14 応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
- 15 まとめ

## 評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通しておく

【事後学修】操作や理解が不十分だと感じた課題は改めて実習し直すこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】情報処理の基礎 第3版 表計算/Webページ作成(仮)、日経BP社

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示



科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年		ク ラ ス	ABクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部 共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。問題解決の手段や表現方法を、情報機器で具体化・具現化することをめざす。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使って Webページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容

1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメント

し、参考にしてもらおう。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示



科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 ( = 到達目標 )

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5コマ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング	KKd244		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 情報処理演習		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

本科目は、学部共通科目の科目区分「情報処理基礎」の科目の一つであり、情報処理演習 の継続として基本的な情報機器の操作技能を修得する。

科目の概要

コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要不可欠な基礎的知識や態度を身につける。主に、表計算ソフトの基本操作、データ活用と処理、基礎的なホームページ作成等について学習する。

学修目標 (= 到達目標)

表計算ソフトを使って応用的な集計表およびグラフを作成することができる。かつ応用的なデータ分析を行うことができる。

Webページのしくみを理解する。

基本的なHTMLタグとCSSを使ってWebページを作成することができる。

さまざまな情報機器, 入出力装置やそれらに関連するソフトウェアの基本操作について理解する。

内容	
1	表計算ソフトの問題演習 1 ( 数式・関数の活用 )
2	表計算ソフトの問題演習 2 ( 目的に応じたグラフの作成 )
3	表計算ソフトの応用操作 1 ( データの並べ替えと抽出 )
4	表計算ソフトの応用操作 2 ( データの集計方法 )
5	表計算ソフトの応用操作 3 ( データの集計と分析 )
6	Webページの作成 1 ( 基本的なHTMLタグの使い方 )
7	Webページの作成 2 ( リンクの設定とCSSによる装飾 )
8	Webページの作成演習 ( サイトの設計と作成 )
9	情報機器 入力装置の基本操作
10	情報機器 出力装置の基本操作
11	情報機器に関連する各種ソフトウェアの基本操作
12	総合課題演習 1 ( 各種集計表の処理 )
13	総合課題演習 2 ( データの整理と分析 )
14	応用課題演習 ( ソフトの統合利用 )
15	まとめ

評価

テーマ毎に演習課題を提出する。その内容を総合評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】 適宜提出されたレポートの中で、優れたレポートのどこの部分が優れているのか、具体的にコメントし、参考にしてもらう。

## 授業外学習

【事前予習】教科書に目を通し、学習のポイントを確認しておく。0.5マ相当

【事後学修】練習問題に取り組むことにより、学習内容をしっかり身につける。0.5コマ相当

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業開始時に指示

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング	KKc128		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

留学生 ( 1 年次学生 ) のための日本語授業で、四技能 ( 「読む」「書く」「話す」「聞く」 ) の力を総合的に高めることを目標に学習します。

##### 科目の概要

さまざまな種類の文章 ( 新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など ) を教材として用い、主に読解練習をとおして以下の事柄に重きを置き授業を進めます。

- ( 1 ) 文章の内容を理解し、的確にまとめる練習を行う。
- ( 2 ) 語彙数を増やし、表現文型を身につける。
- ( 3 ) 理解した内容を的確に相手に伝える練習 ( 文字・口頭 ) を行う。
- ( 4 ) 身近な話題にとどまらず、抽象的な話題についても自分の考えを表現する練習を行う。

##### 学修目標

この科目を修了するためには、次のことを満たすことが求められます。

- ( 1 ) 授業に必ず出席し、日本語だけで積極的に授業に参加し、母語の使用を控える。
- ( 2 ) 教材の文章を理解し、提示される課題を積極的にこなす。
- ( 3 ) 受講生同士互いの話をよく聞き、自分の考えを的確に相手に伝えるよう努める。

#### 内容

第 1 回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第 2 回 ~ 7 回	読解 ( 短文 ) 文法 ( 助詞・機能語・短文作成 )
第 8 回	まとまった長さの文章を書く ( 教材からテーマを選んで意見を書く )
第 9 回 ~ 14 回	読解 ( 中文 ) 文法 ( 機能語・接続のことば・短文作成 )
第 15 回	前期のまとめ
第 16 回	後期のガイダンス・日本語総合力の測定
第 17 回 ~ 22 回	読解 ( 中文 ) 文法 ( 機能語・語彙・副詞・短文作成 )
第 23 回	まとまった長さの文章を書く ( 教材からテーマを選んで意見を書く )
第 23 回 ~ 29 回	読解 ( 長文 ) 文法 ( 機能語・短文作成 )
第 30 回	後期のまとめ

#### 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 40%      筆記試験 : 60% とし、総合評価 60 点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。      フィードバック : 提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

## 授業外学習

- 【事前学習】 提示される課題について予習を行う
- 【事後学習】 添削された提出物について復習を行う

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【テキスト】 第1回目の授業で指示します。

- 【参考図書】 改定版どんな時どう使う日本語表現文型500中上級 / 友松悦子ほか著 / アルク  
教師と学習者のための日本語文型辞典 / くろしお出版



科目名	日本語		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc228		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

2・3・4年生留学生を対象にする科目で、繰り返し受講が可能です。この授業は日本語の「基礎クラス」で、履修はクラス分けテストの結果によります。四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。

### 科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み、自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

### 学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席だけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

## 内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60%    とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。    フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング	KKc228		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

2・3・4年生留学生を対象にする科目で、繰り返し受講が可能です。この授業は日本語の「発展クラス」で、履修はクラス分けテストの結果によります。四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。

### 科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み、自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

### 学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席だけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

## 内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。。      フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語		
担当教員名	小田 明子		
ナンバリング	KKc228		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 日本語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

2・3・4年生留学生を対象にする科目で、繰り返し受講が可能です。この授業は日本語の「発展応用クラス」で、履修はクラス分けテストの結果によります。四技能（「読む」「書く」「話す」「聞く」）の力をさらに高めることを目標に学習します。

### 科目の概要

さまざまなスタイルの文章（新聞・エッセイ・論説文・説明文・小説など）を読み、自分の考えや意見を口頭および文章で的確に表現する力をつけていきます。また、正確に内容を理解できるように、構文・文法・語彙・表現の学習をあわせて行います。

### 学修目標

この科目を修了するために、以下のことに注意して出席することが求められます。

1. 授業に必ず出席し、取り上げられるテーマについて文章を読んで内容を理解し、課題がこなせるようにする。
2. テーマについて考え、自分の意見を進んで述べ、授業に参加する。（出席だけでなく、積極的に参加する）
3. 授業中に提示される課題・課題の提出物は、評価の対象となるので積極的に取り組む。

## 内容

授業は毎回、本文読解、文構造・語彙・表現の解説、文型の用法説明・練習を中心に進めていきます。また、教材のテーマについての意見交換や、要約文・感想文など書く練習もまとめとして行います。

第1回	前期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第2回～4回	新聞記事の読解
第5回～9回	説明文・論説文の読解
第10回～13回	エッセイ・小説の読解
第14回	まとまった長さの文章を書く ・ 復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第15回	前期授業のまとめ
第16回	後期授業のガイダンス・日本語総合力の測定
第17回～20回	説明文、評論・論説文の読解
第21・22回	エッセイの読解
第23回	まとまった長さの文章を書く ・ 復習（文法の弱点補強、語彙の確認など）
第24回～26回	文学作品を読む
第27回～29回	さまざまな分野の読み物を用いた読解練習
第30回	後期授業のまとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。。      フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	海外語学研修（事前事後指導を含む）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc129		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-海外語学研修		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

中国北京語言大学への短期・長期留学のために、中国語はもとより生活・危機管理・街の様子などを学び理解する。現地で役立つ言葉や交流に不可欠な自己紹介を練習する。

##### 科目の概要

会話教材（プリント）やDVDなどの視覚教材を用い、中国語に慣れる。

##### 学修目標（＝到達目標）

北京でリスニング力を上げ、自分が行きたいところへ行く、食べたいものを注文する、先生に質問する、などの力を身につける。

#### 内容

##### ガイダンス

中国語発音復習

中国語文法復習

##### 語彙

リスニング

スピーキング

ロールプレイング

手紙・メールの書き方

北京について

グルメガイド

危機管理

#### 評価

事前指導の理解力を50%、現地での行動を50%とし、総合評価60点以上を合格とする

#### 授業外学習

【事前準備】プリント・DVDなど

【事後学修】報告会のパワーポイント作成指導

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリント

【参考図書】『地球の歩き方・ペキン』



科目名	海外語学研修（事前事後指導を含む）		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc129		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-海外語学研修		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

海外英語研修は、選択科目として卒業必要単位に加算されます。

夏期休業中の一定期間、本学の海外姉妹校や提携校で開講されている英語集中講座に参加することにより、英語によるコミュニケーション能力の向上と、異文化理解を目標とします。

#### 内容

以下の研修先で英語集中講座に参加します。（ただし、最少催行人数に達しない場合は中止する場合があります。）

アメリカ英語研修： ハワイ大学マノア校（オアフ島）

約4週間のプログラムで、ホームステイをします。また、希望により周辺への小旅行もあります。

新年度が始まるとすぐに説明会がありますから、興味のある人は出席をしてください。詳しくは国際交流センターにお問い合わせください。

#### 評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

オリエンテーションに対する積極的参加（30%） 研修先での成績（70%）

60点以上を合格として、2単位が与えられます。

#### 授業外学習

オリエンテーションで指示されます。

ホストファミリーとの会話で困らないよう、自ら準備をしてください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

オリエンテーションで毎回資料を配布します。この資料をもとに出発までの準備をします。

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、「共通科目」の「外国語」選択科目です。

#### 科目の概要

主にインターネット上のウェブサイトから興味深い、または新鮮で話題となっている事柄の英文テキストを選び、トップダウン ( 概要理解 ) とボトムアップ ( 語彙、表現、語法など ) の両面から英語のリスニングを高めます。

Advanced ( 上級 ) のリスニングですので、英検 2 級程度を目標とします。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

英語新聞、雑誌、ウェブサイトなどにあるある程度まとまった英語を聴き、比較的短時間で概要を理解できる英語力を身に付ける。

内容	
1	イントロダクション
2	ウェブサイト上の記事 1
3	ウェブサイト上の記事 2
4	ウェブサイト上の記事 3
5	ウェブサイト上の記事 4
6	ウェブサイト上の記事 5
7	ウェブサイト上の記事 6
8	ウェブサイト上の記事 7
9	ウェブサイト上の記事 8
10	ウェブサイト上の記事 9
11	ウェブサイト上の記事 1 0
12	ウェブサイト上の記事 1 1
13	ウェブサイト上の記事 1 2
14	ウェブサイト上の記事 1 3
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み ( 30% )、課題 ( 20% )、期末試験 ( 50% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】 指定された英文を聴き、概略をつかむこと。

【事後学修】 学習した英文の語彙や表現を復習し、定着させること。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 教科書は使用しません。プリントを配布します。

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

ネイティブ・スピーカーがナチュラル・スピードで話す英語では、「綴りと音は一致しない」ということを知識として覚えるだけでなく、自らの耳と口を使って、音の連続を体系的に身に着け、リスニングの力及び話す力を向上させる。

##### 科目の概要

日常的なトピックに沿ったリスニングを中心とし、繰り返し声を出したり書いたりして、練習することで英語の表現を豊かにしていく。

##### 学修目標

1. ネイティブ・スピーカーの発する生の英語を聞き取れるようになる
2. 結果としてTOEIC TESTの点数が向上する

#### 内容

- 第1回：イントロダクション ( 授業の目標、進め方、注意事項等を説明 )
- 第2回：Unit 1: Asking and answering personal information questions
- 第3回：Unit 2: Describing people / Unit 3; Asking and talking about special event
- 第4回：Unit 4: Asking and talking about school subject
- 第5回：Unit 5: Asking and talking about a trip
- 第6回：Unit 6: Asking about and describing homes
- 第7回：Unit 7: Discussing and bargaining for customer goods
- 第8回：Unit 8: Asking about and describing jobs
- 第9回：Unit 9: Asking for information and making excuses
- 第10回：Unit 10: Asking for and giving tour information
- 第11回：Unit 11: Placing and taking orders for take-out food
- 第12回：Unit 12: Asking and talking about stress and relaxation
- 第13回：Unit 13: Asking and talking about news stories / Unit 14; Talking about people you admire
- 第14回：Unit 15: Asking and talking about medical conditions
- 第15回：まとめ

\* 予定は変更されることがあります。

#### 評価

授業の中で行うテスト80%、授業貢献度20% とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

予習；授業でやるunitの解説を読んてくること

復習；授業でやったところを発音し、練習すること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Hear Me Out 2 著者；David Nunan / Noriko Tomioka 出版社；CENGAGE Learning

科目名	アドバンスト・リスニング		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング	KKc334		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

全学科の学生を対象とする、共通外国語選択科目です。中高の英語の教免取得のためには、必須な科目の1つです。

### 科目の概要

英語の自然な発話にみられる音変化を習得したのち、文化的背景や社会常識などの要素を含む素材を使って英語のリスニングの力を高めます。

### 学修目標 (= 到達目標)

音変化を含んだリスニング素材の聞き取り、映画等の英語の自然な発話を聞き取りを行い、目的に応じて情報や考えなどを理解することができる。

## 内容

- (1) 毎週かなりの課題が出ますので、予習が重要です。
- (2) 毎週の課題の中にわからない単語がある場合は、必ず辞書を引いて予習しておいてください。
- (3) 最終回には指定箇所の暗唱を行います

第1回：導入：英語のリスニングに必要な力とは

第2回：機能語と内容語

第3回：短縮形

第4回：変化する音

第5回：聞こえなくなる音

第6回：つながって聞こえる音・やわらかくなる音

第7回：注意すべきイントネーション

第8回：音変化のまとめ

第9回：映画英語のリスニング 場面1

第10回：映画英語のリスニング 場面2

第11回：映画英語のリスニング 場面3

第12回：映画英語のリスニング 場面4

第13回：映画英語のリスニング 場面5

第14回：映画英語のリスニング 場面6

第15回：まとめ (指定箇所の暗唱)

## 評価

下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

(1) 期末テスト(筆記・暗唱) 70%、(2) 授業への取り組み(小テスト・予習・課題・参加態度) 30%

【フィードバック】 小テストやリアクションペーパーにコメントします。

#### 授業外学習

【事前予習】 毎週、指定された箇所のリスニングに取り組み、分からない単語は調べておくこと

【事後学修】 授業で取り組んだポイントの箇所をディクテーションできるようにすること

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 なし

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名			
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年		ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

< 科目の性格 >

この科目は、リーディング力をつけたい学生を対象としています。英語の文章を正確に、しかも速くよみたいと思っている学生や就職などのことを考え、英文に慣れる必要がある人にも良いでしょう。

< 科目の概要 >

新聞や雑誌だけではなくさまざまな媒体から素材を用います。また、ペアワークなどを通して理解した内容と伝える練習をします。

< 学修目標 >

受け身の力だけではなく、能動的な力をつけ、理解を運用へとつなげることが目標です。これによって、様々な資格試験への対応も可能となるでしょう。

## 内容

1. 導入 (the invitation to the world of Snoopy)
2. Unit 1 Did he tell you to stop winking at Girls? (1)
3. Did he tell you to stop winking at Girls? (2)
4. Unit 2. I could have had an older sister to look up to? (1)
5. I could have had an older sister to look up to? (2)
6. Unit 3. Why don't we just keep it our little secret? (1)
7. Why don't we just keep it our little secret? (2)
8. Unit 4. All right, gang, it's time to start our spring training! (1)
9. All right, gang, it's time to start our spring training! (2)
10. Unit 5. How about an hour's worth of doughnuts?(1)
11. How about an hour's worth of doughnuts?(2)
12. Unit 6. I imagine the life of a surgeon can be very rewarding.(1)
13. I imagine the life of a surgeon can be very rewarding.(2)
14. Unit 7. I forgot her in fourteen doughnuts! (1)
15. I forgot her in fourteen doughnuts! (2)

## 評価

授業での取り組み20% 平常点15% 試験65%

## 授業外学習

【事前予習】毎週、各ユニットの文章の単語を調べ、問題を解くこと



【事後学修】授業で読んだユニットの小テストを当日実施しなかった場合は、次週に小テストをするので、重要な単語を読み書き・使用できるようにしておくこと

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

十文字女子大学用 オリジナルプリント

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、「共通科目」の「外国語」選択科目です。

#### 科目の概要

主にインターネット上のウェブサイトから興味深い、または新鮮で話題となっている事柄の英文テキストを選び、トップダウン ( 概要理解 ) とボトムアップ ( 語彙、表現、語法など ) の両面から英語の読解力を高めます。

Advanced ( 上級 ) のリーディングですので、英検 2 級程度を目標とします。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

英語新聞、雑誌、ウェブサイトなどに書かれている英文テキストを読み、比較的短時間で概要を理解できる英語力を身に付ける。

内容	
1	イントロダクション
2	ウェブサイト上の記事 1
3	ウェブサイト上の記事 2
4	ウェブサイト上の記事 3
5	ウェブサイト上の記事 4
6	ウェブサイト上の記事 5
7	ウェブサイト上の記事 6
8	ウェブサイト上の記事 7
9	ウェブサイト上の記事 8
10	ウェブサイト上の記事 9
11	ウェブサイト上の記事 1 0
12	ウェブサイト上の記事 1 1
13	ウェブサイト上の記事 1 2
14	ウェブサイト上の記事 1 3
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み ( 30% )、課題 ( 20% )、期末試験 ( 50% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】 指定された英文テキストを読み、概略をつかむこと。
- 【事後学修】 学習した英文テキストの語彙や表現を復習し、定着させること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】 教科書は使用しません。プリントを配布します。

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名			
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年		ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

映画と時代・社会との関係を洞察した英文を読み解きます。

#### 科目の概要

発展的なリーディングを行う、全学科の学生を対象とする共通外国語選択科目です。中高の英語教免取得のためには必須となる科目の1つです。

#### 学修目標 (= 到達目標)

1. 知的な内容、やや抽象的な文章を読む力をつけます
2. 語彙力、イデオムの強化をはかります

#### 内容

新刊の教科書見本の中から、皆さんの先輩の在學生に選んでもらった教科書を使います。読んでいて楽しい内容のものを教材にするのが一番だと思ったからです。

毎週1ユニットずつ、1つの映画を取り上げた、平易な英語で書かれた評論を読み取っていきます。教科書の語彙問題や内容把握の問題を授業で答え合わせするので、予習が必要です。映画を事前に見ることは必須ではありません。

また、各ユニットには復習小テストが付属しているので、授業内にこれを行って、評価に含めます。

1. Star Wars
2. Frozen
3. Toy Story
4. Harry Potter
5. Harry Potter
6. Titanic
7. Stand by Me
8. Pirates of the Caribbean
9. E.T.
10. Back to the Future
11. Forrest Gump
12. Die Hard
13. The Dark Night
14. Good Will Hunting
15. The Devil Wears Prada

## 評価

小テスト各週5% × 15週 = 75%, 授業貢献度25% とし、総合評価60点以上を合格とします。

【フィードバック】 小テストやリアクションペーパーにコメントします。

## 授業外学習

【事前予習】 毎週、各ユニットの文章の単語を調べ、問題を解くこと

【事後学修】 授業で読んだユニットの小テストを当日実施しなかった場合は、次週に小テストをするので、重要な単語を読み書き・使用できるようにしておくこと

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Our Time, Our Lives, Our Movies (Joseph Tabolt / 森永弘司 著) 金星堂

科目名	アドバンスト・リーディング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc335		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、「共通科目」の「外国語」選択科目です。

#### 科目の概要

主にインターネット上のウェブサイトから興味深い、または新鮮で話題となっている事柄の英文テキストを選び、トップダウン ( 概要理解 ) とボトムアップ ( 語彙、表現、語法など ) の両面から英語の読解力を高めます。

Advanced ( 上級 ) のリーディングですので、英検 2 級程度を目標とします。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

英語新聞、雑誌、ウェブサイトなどに書かれている英文テキストを読み、比較的短時間で概要を理解できる英語力を身に付ける。

内容	
1	イントロダクション
2	ウェブサイト上の記事 1
3	ウェブサイト上の記事 2
4	ウェブサイト上の記事 3
5	ウェブサイト上の記事 4
6	ウェブサイト上の記事 5
7	ウェブサイト上の記事 6
8	ウェブサイト上の記事 7
9	ウェブサイト上の記事 8
10	ウェブサイト上の記事 9
11	ウェブサイト上の記事 1 0
12	ウェブサイト上の記事 1 1
13	ウェブサイト上の記事 1 2
14	ウェブサイト上の記事 1 3
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み ( 30% )、課題 ( 20% )、期末試験 ( 50% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

- 【事前予習】 指定された英文テキストを読み、概略をつかむこと。
- 【事後学修】 学習した英文テキストの語彙や表現を復習し、定着させること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【教科書】 教科書は使用しません。プリントを配布します。

科目名	アドバンスト・ライティング		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKC336		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

共通科目 - 外国語 - 目的別科目である。選択科目であるが、英語教職課程の履修者は必修となる。

#### 科目の概要および 学修目標 (=到達目標)

短い英文のモデルエッセイを読み、その論理展開のパターンを学ぶ。そののち、そのパターンに従ってオリジナルエッセイを作成することにより、ひとつのまとまった内容を英語で書く訓練をすることを目的とする。一文一文を文法的に書くことに加えて、英文エッセイにおけるパラグラフの概念を学び、論理的な文章を書くことをめざす。

#### 内容

英文のモデルエッセイを読み、英語の論理パターンを学ぶ。授業では、「分類」「手順の説明」「言葉の定義」「意見と理由」「観察と分析」「データの説明」などのパターンを取り上げ、それぞれの文章に応じた書き方を練習していく。また教室での演習に加えて、各パターンごとに自宅で課題を行うことによって、実践的な英文読解のスキルを身につけていく。

1	ガイダンス・Unit 1. Conclusions/Reasons モデルエッセイの説明
2	Unit 1. Conclusions/Reasons オリジナルエッセイの作成
3	Unit 2. Analysis モデルエッセイの説明
4	Unit 2. Analysis オリジナルエッセイの作成
5	Unit 4. Controversy モデルエッセイの説明
6	Unit 4. Controversy オリジナルエッセイの作成
7	Unit 6. Classification モデルエッセイの説明
8	Unit 6. Classification オリジナルエッセイの作成
9	Unit 10. Process モデルエッセイの説明
10	Unit 10. Process オリジナルエッセイの作成
11	Unit 12. Definition モデルエッセイの説明
12	Unit 12. Definition オリジナルエッセイの作成
13	Unit 13. Explanation モデルエッセイの説明
14	Unit 13. Explanation オリジナルエッセイの作成
15	まとめ

#### 評価

期末テスト40%、平常点 ( 課題、復習テスト、参加態度 ) 60% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】モデルエッセイを読み、その構成を予習する



【事後学修】モデルエッセイのパターンにしたがって、自分のエッセイを作成する

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ（改訂版）』，石谷由美子他，南雲堂，1900円＋税）  
その他適宜プリントを使用する

授業には必ず辞書を持参してください。

科目名	アドバンスト・ライティング		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKC336		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格)

英語は世界の共通言語ですが、言葉そのものだけでなくその論理展開の方法を学ぶことも重要です。特に文章を書くにあたっては、その傾向が顕著です。この科目では、読み手にわかりやすい英語の理論展開の仕方と文章を書く方法を学びます。

(科目の概要)

文章の種類に応じたライティング・パターンを学び、そのパターンに沿って文章を展開する練習を行います。取り上げるライティング・パターンは「意見とその理由を述べる文章」「原因分析の文章」「賛成・反対の意見とその理由を述べる文章」「物事を分類、比較する文章」「順序、時系列で各文書」などを予定しています。

(学修目標)

パラグラフ・ライティング、エッセイ・ライティングの知識を得て、英語の文章を論理的に書けるようになることです。

内容	
1	ガイダンス
2	意見とその理由を述べる フォーマットを知る・構成分析
3	意見とその理由を述べる 慣用表現
4	意見とその理由を述べる ライティング
5	賛成・反対の意見それぞれの理由を述べる フォーマットを知る・構成分析
6	賛成・反対の意見それぞれの理由を述べる 慣用表現
7	賛成・反対の意見それぞれの理由を述べる ライティング
8	比較対照の文章 フォーマットを知る・構成分析
9	比較対照の文章 慣用表現
10	比較対照の文 ライティング
11	順序、時系列 フォーマットを知る・構成分析
12	順序、時系列 慣用表現
13	順序、時系列 ライティング
14	復習
15	まとめ

評価

各課のライティング・プロダクト70%、平常点(宿題、参加態度)30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】モデルエッセイの未知語を調べ、文章の内容がわかるようにしておくこと。

【事後学修】学んだライティング・パターンを応用して書ける題材と理論展開を考え、アウトラインを作る。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ（改訂版）』（石谷由美子他、南雲堂、1900円＋税）

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名			
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 目的別科目 ( 外国語 )		
学 年		ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective course.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics, the classroom, school, family, places and friends using simple vocabulary and grammar. They also develop their listening with natural listening materials, such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

The goal is to activate the English language that the students already know by enabling them to talk about their own worlds. Students will gain in confidence because the topics are familiar and well-known to them.

#### 内容

1	Unit 1. Introduction. Learning names and items in the classroom.
2	Unit 1. Greetings and classroom management vocabulary. Listening with a song.
3	Unit 1. Classroom phrases and questions.
4	Unit 2. Learning timetables and time.
5	Unit 2. Learning to express likes and dislikes.
6	Unit 2. Using positive and negative adjectives. Listening with a song.
7	Unit 3. Learning about family trees and relations.
8	Unit 3. Forming yes/no questions. Listening with a story.
9	Unit 3. Asking and telling about each other's family.
10	Unit 4. Describing places using their is / are
11	Unit 4. Describing places using adjectives. Listening with song.
12	Unit 4. Explaining locations using maps.
13	Unit 5. Describing personalities.
14	Unit 5. Discussing activities together.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価



総合評価60点以上を合格とする。

Small review tests on each unit 30%, listening activities 30% final test 40%。

#### 授業外学習

【事前予習】Outside lesson listening recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary lists provided in the text book.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendon, Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns vocabulary in pairs and groups.

#### 内容

Week 1 Spring Vacation  
 Week 2 Unit 1 Getting Acquainted  
 Week 3 Unit 2 Experiences  
 Week 4 Unit 3 Sport & Leisure  
 Week 5 Unit 4 Shopping & Money  
 Week 6 Unit 5 Food  
 Week 7 Food from another country  
 Week 8 DVD: Slow Food  
 Week 9 Unit 6 Travel  
 Week 10 DVD: Travel  
 Week 11 Unit 7 Movies & TV  
 Week 12 A Japanese living Abroad I  
 Week 13 A Japanese living Abroad II  
 Week 14 Presentations  
 Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Let's Chat, John Pak  
 ELT Press

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns vocabulary in pairs and groups.

#### 内容

- Week 1 Spring Vacation
- Week 2 Unit 1 Getting Acquainted
- Week 3 Unit 2 Experiences
- Week 4 Unit 3 Sport & Leisure
- Week 5 Unit 4 Shopping & Money
- Week 6 Unit 5 Food
- Week 7 Food from another country
- Week 8 DVD: Slow Food
- Week 9 Unit 6 Travel
- Week 10 DVD: Travel
- Week 11 Unit 7 Movies & TV
- Week 12 A Japanese living Abroad I
- Week 13 A Japanese living Abroad II
- Week 14 Presentations
- Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Let's Chat, John Pak  
EFL Press

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 The purpose of this class is to enable students to initiate and sustain a casual conversation on a variety of topics.

科目の概要 Classroom activities will vary according to level of English and creativity,

学修目標 (= 到達目標) Students are expected to participate and prepare their work so the lesson can run smoothly.

内容	
1	Introduction. Class explanation
2	Restaurant unit
3	Talking about food.
4	Making your own restaurant.
5	Group work - Presentation.
6	What's the matter? (Health topic)
7	Vocabulary exercises and group work.
8	Presentation of above.
9	How much do you know?
10	Asking/Answering question in passive form.
11	Asking/Answering question in passive form.
12	What would you say if...?
13	Asking/Answering questions / Would...if
14	Tell me about Japan.
15	まとめ Student presentation of above.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance/participation 20% Pair/ group conversations 60% , vocabulary tests 20%

#### 授業外学習

【事前予習】 Read dialogues. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Prints Supplied

科目名	日常英会話入門		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc037		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at reinforcing grammatical skills and building vocabulary.

科目の概要 By reading sample dialogues and writing original ones, students can gain confidence in their ability to communicate in English.

学修目標 (= 到達目標) Practice, review of grammar and role-playing will help improve their English level.

#### 内容

Introduction. Class Explanation.

Getting to know each other.

Sample dialogues.

Grammar review.

Original dialogues.

Practice role-playing.

Practice.

Presentation.

Choosing a Career. Discussion.

Asking/answering questions.

Job descriptions.

Interview sample.

Original interview. Practice.

Role-playing.

Presentation.

#### 評価

総合評価 60点以上を合格とする。Attendance/participation 20%, role-playing/presentation 60%, vocabulary tests 20%

#### 授業外学習

【事前予習】 Read dialogues. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Prints Supplied

科目名	日常英会話		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

Elective.

#### 科目の概要

Students discuss familiar topics such as vacations, favorite things, fashion, memories and stories, work and holidays. They practice listening with natural materials such as songs and stories.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Students will utilize the English that they already know and will gain in confidence by speaking about familiar and useful topics.

#### 内容

1	Unit 6. Discussing the summer vacation. Asking and answering questions.
2	Unit 6. Using the past tense to tell stories about the summer. Listening with a song.
3	Unit 7. Practicing listening comprehension with stories.
4	Unit 7. Story making workshop.
5	Unit 7. Reading stories to learn story telling techniques.
6	Unit 8. Comparing favorite things.
7	Unit 8. Using Wh questions. Comparing and contrasting.
8	Unit 9. Talking about clothes and trends.
9	Unit 9. Discussing trends. listening with a song.
10	Unit 10. Discussing schools and childhood. Using the past tense to tell stories.
11	Unit 11. Discussing different types of work and skills.
12	Unit 11. Listening to and making a resume.
13	Unit 12. Holidays: Christmas vocabulary, stories and listening activities.
14	Unit 12. Holidays: New Year vocabulary, game and listening activities.
15	まとめ Evaluation activities.

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。



Small unit tests 30%, listening activities 30%, final test 40%.

#### 授業外学習

【事前予習】Listening outside the classroom recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary list provided in the textbook.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendsen and Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話		
担当教員名			
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 目的別科目 ( 外国語 )		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

Elective.

科目の概要

Students discuss familiar topics such as vacations, favorite things, fashion, memories and stories, work and holidays. They practice listening with natural materials such as songs and stories.

学修目標 ( = 到達目標 )

Students will utilize the English that they already know and will gain in confidence by speaking about familiar and useful topics.

内容

1	Unit 6. Discussing the summer vacation. Asking and answering questions.
2	Unit 6. Using the past tense to tell stories about the summer. Listening with a song.
3	Unit 7. Practicing listening comprehension with stories.
4	Unit 7. Story making workshop.
5	Unit 7. Reading stories to learn story telling techniques.
6	Unit 8. Comparing favorite things.
7	Unit 8. Using Wh questions. Comparing and contrasting.
8	Unit 9. Talking about clothes and trends.
9	Unit 9. Discussing trends. listening with a song.
10	Unit 10. Discussing schools and childhood. Using the past tense to tell stories.
11	Unit 11. Discussing different types of work and skills.
12	Unit 11. Listening to and making a resume.
13	Unit 12. Holidays: Christmas vocabulary, stories and listening activities.
14	Unit 12. Holidays: New Year vocabulary, game and listening activities.
15	まとめ Evaluation activities.

評価

総合評価60点以上を合格とする。

Small unit tests 30%, listening activities 30%, final test 40%.

#### 授業外学習

【事前予習】Listening outside the classroom recommended.

【事後学修】Review using the vocabulary list provided in the textbook.

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Within Your Reach. Cliffe, Svendsen and Terada. Nan'un Do.

科目名	日常英会話		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and vocabulary in pairs and groups.

#### 内容

- Week 1 Summer Vacation
- Week 2 Unit 8 Work
- Week 3 UNit 9 Health
- Week 4 Unit 10 Love & Marriage
- Week 5 UNit 11 MUsic & Books
- Week 6 DVD: Music from Abroad
- Week 7 English songs
- Week 8 Unit12 Culture in Jaapan
- Week 9 Cultures abroad
- Week 10 Volunteer Abroad
- Week 11 Travelling Abroad
- Week 12 An African child I
- Week 13 An Africn child II
- Week 14 Presentations
- Week 15 Evaluation

#### 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

#### 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Let's Chat, John Pak  
EFL Press

科目名	日常英会話		
担当教員名	アナ ウォーカー		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The focus will be on gaining confidence at speaking out in English on a range of topics, using a variety of sentence patterns and vocabulary in pairs and groups.

## 内容

Week 1 Summer Vacation  
 Week 2 Unit 8 Work  
 Week 3 UNit 9 Health  
 Week 4 Unit 10 Love & Marriage  
 Week 5 UNit 11 MUsic & Books  
 Week 6 DVD: Music from Abroad  
 Week 7 English songs  
 Week 8 Unit12 Culture in Jaapan  
 Week 9 Cultures abroad  
 Week 10 Volunteer Abroad  
 Week 11 Travelling Abroad  
 Week 12 An African child I  
 Week 13 An Africn child II  
 Week 14 Presentations  
 Week 15 Evaluation

## 評価

総合評価60点以上を合格とする。

Grades will be based on course work (20%), homework exercises (15%), participation in class (15%), and a mini-presentation (50%).

## 授業外学習

- 【事前予習】 Students will be required to research the weeks topic on the internet
- 【事後学修】 Students will review the new vocabulary and sentences patternes.

## 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Let's Chat, John Pak  
 EFL Press

科目名	日常英会話		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc137		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at reinforcing grammatical skills and building vocabulary.

科目の概要 By reading sample dialogues and writing original ones, students can gain confidence in their ability to communicate in English.

学修目標 (= 到達目標) Practice, review of grammar and role-playing will help improve their English level.

#### 内容

Introduction. Class Explanation.

Getting to know each other.

Sample dialogues.

Grammar review.

Original dialogues.

Practice role-playing.

Practice.

Presentation.

Choosing a Career. Discussion.

Asking/answering questions.

Job descriptions.

Interview sample.

Original interview. Practice.

Role-playing.

Presentation.

#### 評価

総合評価 60点以上を合格とする

Attendance/participation 20%, role-playing/presentation 60%, vocabulary tests 20%

#### 授業外学習

【事前予習】 Read specified pages, check vocabulary,

【事後学修】 do homework sheets.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Prints will be provided.

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc238		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、共通科目のうちの選択科目で、ビジネス英語を基礎から学習するクラスです。

#### 科目の概要

ビジネスの世界で必要とされる英語力を養成することを目標とします。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

様々なビジネスの場面で役立つ会話表現や英文ビジネス文書に関する基礎知識を習得し、実際に活用できるようになることを目指します

#### 内容

実物とTOEICで使用されるビジネスレター、メール、ファックスを利用しながら演習していきます。

1	ビジネス通信 (ファックス)
2	ビジネス通信 (電子メール・電話)
3	ビジネス通信 (手紙)
4	社交関連英語 (ホテルの予約)
5	社交関連英語 (移転通知)
6	社交関連英語 (招待)
7	社交関連英語 (面会)
8	社交関連英語 (会議の通知)
9	社内の英語 (資料の送付)
10	社内の英語 (購入)
11	社内の英語 (報告)
12	取引関係の英語 (引合い)
13	取引関係の英語 (注文)
14	雇用関係の英語 履歴書・応募の手紙
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み(20%)、平常点(20%)、最終チェック(60%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】最低30分で課題を解いておく

【事後学修】間違えた箇所をチェックし、次回からクリアできるようにする



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Andrew Vaughan, Dorothy Zemach, Get Ready for International Business, Book 2, Macmillan

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc238		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

基本的なビジネス英会話を学習する

挨拶から始まり、注文の受け方や顧客とのミーティング、取引相手の出迎えなど実際の場面でやくだつ表現を学んでいく

科目の概要

各ユニットのモデルの会話を暗記で覚えるのではなく、あくまでもどういう風に、どういう流れで会話すれば良いかのモデルとして使い、自分の言葉で話せるようになるよう訓練していく

学修目標 ( = 到達目標 )

オフィスでの様々な出会い、取引、交渉などの中で、より上手に英語でコミュニケーションできるようになることを目標とする

内容

1	Introduction 本科目のテーマ、目的、概要、成績評価基準等を確認する
2	Unit 1 Welcome to the office
3	Unit 2 What time dou you close ?
4	Unit 3 I'd like to change an order
5	Unit 4 May I take a message ?
6	まとめ Review
7	Unit 5 Ring that up for you ?
8	Unit 6 This way, please
9	Unit 7 I'd like to make a complaint
10	Unit 8 Could you fill out this form ?
11	まとめ Review
12	Unit 9 Welcome to Japan
13	Unit 10 What's your background ?
14	Unit 11 Here's your schedule
15	Unit 12 I'll see you tomorrow

評価

定期試験80%、授業貢献度20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】事前に単語の意味は調べておくこと

【事後学修】復習をしっかりとやること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Business Encounters 著者 Michael P Critchley 南雲堂

科目名	ビジネス英会話		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc239		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 This course aims at familiarizing students with useful basic business terminology

科目の概要 Students will do listening exercises and role -playing

学修目標 ( =到達目標 ) Students will be expected to do a marketing project using what they have learnt

内容	
1	Introduction. Course explanation
2	Unit 1 Make the first contact
3	Unit 2 Talk about jobs
4	Unit 3 Talk about companies
5	Unit 4 Suggest ideam
6	Unit 5 Go to a restaurant
7	unit 6 Place an order
8	Unit 7 Talk about projects
9	Start Marketing project
10	Group discuss a new product
11	Group work
12	group work
13	group work
14	group work
15	まとめ Presentation of marketing unit

評価

総合評価60点以上を合格とする。Attendance/participation 20% Presentation 50% Role-play 20% test 10%

授業外学習

【事前準備】 Read specific pages. Check new words.

【事後学修】 Make sentences for homework.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Intelligent Business Skills Book. Elementary Business English. Pearson( Christine Johnson )

科目名	映画・ドラマ英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc240		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

私たちは映画をトップダウンで観ているといわれます。しかし、これは母国語で放映される映画に限られます。外国語、特に英語による映画では、事情が異なります。

私たちが日常観る映画や海外ドラマを字幕無しで楽しめれば、内容の理解を通して異文化や習慣などの理解も深まるでしょう。

#### 科目の概要

外国語としての英語の英語であることから、ボトムアップ式を利用します。ボトムアップ式とは弱音、消失音、連音、同化音など英語独特の音変化についての理解を積み上げて聴き取る力をつけるようにするものです。日本語には無い音を学ぶことで次第に理解が深まります。

#### 学修目標 (= 到達目標)

本科目の目標は、G指定 (一般) 映画やドラマを字幕無しで80%以上聴き取れることです。

内容	
1	導入説明
2	音の弱化 ( 1 ) 弱くなる母音の聴き取り方
3	音の弱化 ( 2 ) 弱くなる子音の聴き取り方
4	音の消失 : 消える音を捉える
5	t-音変化 : 辞書にはない音に変化するt音を捉える
6	破裂音の抑制 : あえて発音されない音を捉える
7	単語間の連結 ( 1 ) 単語同士がつながって発音される基礎
8	単語間の連結 ( 2 ) 連結の応用
9	短縮音 : 短縮されると聴き取りにくい英語
10	短縮音 : 短縮して次の音とつながる
11	同化音を克服する
12	英語のリズム : 強勢に注意して聴き取る
13	英語のイントネーションに注意して聴き取る
14	英語のプロソディ ( 韻律 ) に注意して聴き取る
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み20%、平常点20%、最終チェック60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】課題となっている空欄の聴き取りをする。流れの理解。

【事後学修】解答を検討しながら既習事項を整理する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『映画英語のリスニングNew York Detective Story』（森田勝之著 DHC）

【参考図書】森田勝之著 『ストーリーで学ぶ英語リスニング』、DHC

科目名	映画・ドラマ英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc240		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-目的別科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

私たちは映画をトップダウンで観ているといわれます。しかし、これは母国語で放映される映画に限られます。外国語、特に英語による映画では、事情が異なります。

私たちが日常観る映画や海外ドラマを字幕無しで楽しめれば、内容の理解を通して異文化や習慣などの理解も深まるでしょう。

#### 科目の概要

外国語としての英語の英語であることから、ボトムアップ式を利用します。ボトムアップ式とは弱音、消失音、連音、同化音など英語独特の音変化についての理解を積み上げて聴き取る力をつけるようにするものです。日本語には無い音を学ぶことで次第に理解が深まります。

#### 学修目標（=到達目標）

本科目の目標は、G指定（一般）映画やドラマを字幕無しで80%以上聴き取れることです。

内容	
1	導入説明
2	音の弱化（1）弱くなる母音の聴き取り方
3	音の弱化（2）弱くなる子音の聴き取り方
4	音の消失：消える音を捉える
5	t-音変化：辞書にはない音に変化するt音を捉える
6	破裂音の抑制：あえて発音されない音を捉える
7	単語間の連結（1）単語同士がつながって発音される基礎
8	単語間の連結（2）連結の応用
9	短縮音：短縮されると聴き取りにくい英語
10	短縮音：短縮して次の音とつながる
11	同化音を克服する
12	英語のリズム：強勢に注意して聴き取る
13	英語のイントネーションに注意して聴き取る
14	英語のプロソディ（韻律）に注意して聴き取る
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み20%、平常点20%、最終チェック60%とし、総合評価60点以上を合格とする。



## 授業外学習

【事前準備】課題となっている空欄の聴き取りをする。流れの理解。

【事後学修】解答を検討しながら既習事項を整理する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『ストーリーで学ぶ英語リスニング』（森田勝之著 DHC）

【参考図書】森田勝之著 『映画英語のリスニング ファティマに何が起こったか』、DHC

科目名	インターネット英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc241		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は「共通科目」の「外国語」、選択科目です。

#### 科目の概要

インターネット上には、英語を ( 無料で ) 学べるサイトが数多くあります。特に優れたサイトの紹介と、実際にそのサイトを利用した英語学習、更にネット上に溢れる英語テキストの中から興味深いものを選び、リーディング力、語彙力、表現力などを身につけます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

まずは、ネット上の英語学習サイトを有効に利用できること。また、英語テキストを読み、概略がつかめるようになること。

内容	
1	授業紹介
2	英語学習サイト
3	英語テキスト理解
4	英語学習サイト
5	英語テキスト理解
6	英語学習サイト
7	英語テキスト理解
8	英語学習サイト
9	英語テキスト理解
10	YouTube上の英語学習サイト
11	英語テキスト理解
12	YouTube上の英語学習サイト
13	英語テキスト理解
14	英語テキスト理解
15	まとめ

#### 評価

授業への取り組み ( 30% )、課題 ( 20% )、期末試験 ( 50% ) とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】 指定されたウェブサイトなどを事前に閲覧しておく。

【事後学修】 指定されたウェブサイトを活用し、課題をすること。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 教科書は使用しません。ウェブサイトなどを活用します。

科目名	メディア英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc242		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、メディアで使われている英語を基礎から学習するクラスです。

#### 科目の概要

NHK海外向け放送のNEWSLINEを用いて、比較的平易な実践的英語を聴き取る力を養成します。

#### 学修目標 (= 到達目標)

幅広い分野のニュース (例えば経済、文化、科学技術など) を題材にして、重要な点を聞き取れるようになることを目指します。

特に、(1) ニュースの英語に慣れること、(2) ニュースの大きな流れ、要点が理解できるようになること、(3) 語彙や表現力を豊かにすることを、主な目標とします。

#### 内容

語彙・熟語などを確認し、ややゆっくり読まれた音声聞きながら書き取り作業(dictation)を行うとともに、内容把握等の練習問題に取り組みます。また、学習した語彙・表現を用いた簡単な英作文の練習も行います。1回の授業で、教科書1課分ずつ進む予定です。

語彙力を高めるため、隔週で、授業で使用するテキストから単語の小テストを行います。

1	英語ニュースについて
2	Tea for You
3	Small is Beautiful
4	Youth Trip for Mutual Understanding
5	Building a Language Bridge
6	Sizzle and the City
7	Summer Spooks
8	Hitmaker
9	Daughters of the Soil
10	Engaging Youth in Politics
11	Magic in Moonlighting
12	On Your Bike
13	Designing Nations
14	Litter Buster
15	まとめ

#### 評価

以下の割合で点数化し、60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 期末試験：60%
- (2) 平常点：40%（授業への参加度、小テスト、課題提出）

#### 授業外学習

【事前準備】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。

【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】山崎達朗・Stella M. Yamazaki・Erika C. Yamazaki 『NHK NEWS

LINE 映像で学ぶNHK英語ニュースが伝える日本』金星堂

【推薦書】授業で適宜紹介します。

【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	メディア英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc242		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

現在、情報の多くが英語でやりとりされています。この授業では、グローバル化した現代社会を読み解くための基本的な知識を英語で学びます。

テキストは、インターネットやSNSなどのメディアが私たちの生活に与えた影響についてのエッセイを使用します。現代世界の様々な出来事や問題に対する知識、関心を深めながら読み進めていきます。

授業では、毎週1つのトピックについて読みます。また、その問題について受講者各自が調査した内容を発表してもらう予定です。辞書を片手に、やさしい英文が読めるようになることが目標です。選択科目ですので、以上のような内容に興味があり、自発的に情報を収集し、考える態度が望まれます。

#### 内容

どのチャプターをどの週に行うかは、受講者と相談して決めたいと思います。

1	ガイダンス
2	chapter 1: Fake Online Reviews ( その口コミは本物? )
3	chapter 2: Could I Become a YouTuber? ( 憧れのYouTuberになる条件 )
4	chapter 3: Selling Viral Videos Makes Big Money ( 口コミ動画で大金をゲット? )
5	chapter 4: Why Don't We Ask Siri? ( なんでSiriに聞かないの? )
6	chapter 5: Uncanny Valley ( ロボットが越えなければならない「不気味の谷」 )
7	chapter 6: Toddlers and Technology ( 幼児にスマホを与えても大丈夫? )
8	chapter 7: Waiting in Line for Delicious New Food ( おいしいものは並んででも... )
9	chapter 8: Sympathy for the Delivery Man ( 宅配ドライバーに愛の手を )
10	chapter 9: Black Friday ( ブラックフライデーは買い物に行こう! )
11	chapter 10: Aspects of Sneaker Culture ( スニーカー人気の秘密 )
12	chapter 11: The Union Jack as Fashion Symbol ( ファッション業界大注目の... )
13	chapter 12: Photogenicity ( インスタ映えする写真が撮りたい! )
14	chapter 13: Young People and Criticism ( 批判を恐れる若者たち )
15	まとめ

#### 評価

参加態度40%、発表等30%、テスト30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストを読み、わからない点をはっきりさせて授業に臨んでください。1時間程度の予習が必要と考えられます。また、発表担当者はプレゼンの準備をしてください。

【事後学修】テキストを読みなおし、学習したトピックについてのニュースなどに注意する。時間は各受講生の理解度によります。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】『もっと知りたい！社会のいま2 Trend Watching 2』

Jonathan Lynch、委文光太郎著、成美堂、1900円（授業内で使用する。）

【推薦書】【参考図書】授業内で指示します。

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc343		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 目的別科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

留学生のための日本語関連科目の中で、特に「書く」ことを中心に授業を進め、日本語力の向上を目指す科目です。

##### 科目の概要

毎回、授業で取り上げるテーマ ( 内容のまとめ・接続のことば・ノートをとる練習・話の展開など ) を設定し、課題をこなしながら、自分の意図する事柄を読む人に正しく伝わることを目標にして、文を書く練習を行います。毎回「書く」という作業を通して、「表現する技術」の向上を目指します。

##### 学修目標

この授業を修了するためには、次の事柄を満たすことが必要になります。

- 1 授業に出席し、問題となるテーマについて講義を受ける。
- 2 授業中に課される課題を授業時間内で完成させる。
- 3 テーマを理解するための課題・構文練習を完成させる。
- 4 テーマ理解を深めるため、まとまった長さの文章を書き、適切な日本語表現を習得する。
- 5 学習した事柄を積極的に身につけようと努める。

#### 内容

- 第1回 授業ガイダンス・自己紹介・原稿用紙の使い方
- 第2～7回 正しい文を書く練習：単語から文へ・メモから文へ漢字の割合・句読点
- 第8～14回 文のスタイルを考える：敬体と常体・語種による語感・話し言葉書き言葉
- 第15回 前期まとめ
- 第16～19回 内容をつかむ：聞き取った内容をまとめる・文章をまとめる・要約
- 第20～21回 授業ノートの取り方：キーワード・箇条書き
- 第22～25回 話の展開：接続のことば・場面の展開
- 第26～29回 意見、考えを述べる：意見文を書く・発表する
- 第30回 後期まとめ

#### 評価

平常点 ( 毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度 ) : 40% 筆記試験 : 60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック : 提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

- 【事前準備】提示された課題について、予習する。
- 【事後学修】添削された提出物について復習する。



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教室での配布物が授業教材となります。

科目名	総合科目（女性のからだところ）		
担当教員名	布施 晴美、内田 伸子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

十文字学の「学びの基盤を作る」領域にある「総合科目」の中の1科目

科目の概要

女性のからだと心について、生涯発達の視点から最新の研究成果に基づいて展開する。ホルモンや脳の働きが女性のからだの発達にどのように影響していくのか明らかにする。現代に生きる女性としてのアイデンティティの確立においても、健やかな生活と的確な他者理解においても、心身に関する正確な知識と実践の方法が重要である。これらの基本的知識を体系的に学ぶとともに、リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシュアル・アイデンティティについて理解する。

学修の目標

生涯発達の視点から、女性のからだと心について、考察ができる。

女性がよりよく生き、よりしなやかに、グレイスフルに生きる力を獲得するとは、どのようなことが、自分の考えをもつことができる。

内容

受講生は150人を上限とし、上限を超えた場合には、抽選を行います。

履修希望者は初回の授業に必ず出席して下さい。抽選登録となった場合には、途中で変更や辞退をすることができませんので、よく考えて履修してください。

講義終了後には、毎回講義に関する作文の提出を課しています。

1	女兒と男兒の性差 生物学的性差と社会的性差の発生過程
2	女の子・男の子になる分かれ道
3	女性の歩行運動の生理学的基礎 美しい歩行のしくみを探る
4	女性と男性の会話 会話は権力具現化の装置か
5	よりよい出会いをもとめて 『恋愛』に実態はあるか
6	親になること 女性の出産・希望の光
7	母親になること 子育てを通して女の子・男の子の違いを知る
8	母性の発達 親子関係のきりむすびの鍵
9	地域の中での母親と子育て支援
10	女性とキャリア 職業と家庭の両立
11	女性と喫煙 女性の健康寿命伸延との関係を探る
12	女性と福祉 現代社会のリスクに備えるために
13	中年期女性がよりよく生きるために 食心理学からみた女性のQOL
14	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム（第1講～第6講）
15	女性のからだところ しめくくりのシンポジウム（第7講～第13講）

評価

各単元ごとの作文（70点）および最終レポート（30点）を課し、総合評価60点以上を合格とする。  
授業では毎回優秀な作文を発表します。その説明を聞いて、作文スキルを磨いて行って下さい。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書の各単元に関わる章をよく読んでから出席すること。読んでいることを前提に授業を展開します。教科書の章末質問の回答もノートに書き込んでおくこと。

【事後学修】授業の最後には学生によるシンポジウムがあります。そこに向けて、関心のある単元についてさらに自分で課題を見つけ、調べていきましょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】内田伸子編著（2012）：

「女性のからだところ—自分らしく生きるための絆をもとめて」 金子書房

科目名	総合科目（伝統文化の精神と理解）		
担当教員名	近藤 有紀子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

地域志向科目であり「伝統文化の理解と礼法・儀礼」の関連を体系的に習得する。

科目の概要

日本の伝統文化・年中行事と礼法・儀礼とのかかわりを理解し「礼法の基礎」「自己表現と実技」「就職に向けた具体的な作法」などの講義と演習を習得する。

学修目標（＝到達目標）

社会に対応できる礼法（マナー）、教養を身につけた「大人の女性」、本学の教育目標である「幅広い職業人」の出発点になることを目標とする。

内容

本学は女子大学であり、女子大学としてのイメージとして一般的に考える「女子のたしなみ」ということが一つの大切な要素と考える。立ち居振る舞いは、周囲の人の印象を左右するものである。

本講義では、日本における儀礼・文化の第一人者である『インターナショナル儀礼文化教育研究所』所長である永井とも子先生に15回の講義演習をお願いし、貴重な内容を設けている。

日本文化から生まれた『礼法』を身につける機会とする。

1	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）とは
2	伝統文化・儀礼・礼法（マナー）の必要性
3	礼法の移り変わり
4	パフォーマンス学とは（自己表現を学ぶ）
5	礼法とパフォーマンス学
6	就職とパフォーマンス学
7	就職と礼法
8	人生の通過儀礼
9	年中行事（1）
10	年中行事（2）
11	五節供（五節句）のかざり
12	遊戯文化・百人一首、投扇興であそぶ
13	慶弔の決まり事
14	和室での決まり
15	まとめ

評価

授業への取り組み50%、考察課題50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

#### 授業外学習

【事前準備】テキストで該当箇所を予習する

【事後学修】講義後に関連の伝統文化・礼法について深く思考すること

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 永井とも子著 「儀礼（マナー）は人生を拓く」 ヒーロー出版社 ￥1,800（税別）

【推薦書】 適宜紹介

【参考図書】 ”

科目名	総合科目（毎日新聞女性記者）		
担当教員名	宮城 道子、田総 恵子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格:共通科目・十文字学・学びの基礎をつくる領域の総合科目（選択科目）・毎日新聞社提携講座  
毎日新聞社のさまざまな分野で働く中堅の女性記者・女性社員から直接学ぶことで、本学の教育目標である「幅広い職業人」の育成をめざす。

科目の概要：毎日新聞社の社会部、政治部、学芸部、生活報道部、夕刊編集部、校閲G、事業本部、広告局、教育事業部などさまざまな部署で活躍している女性記者・社員によるオムニバス講義。異動・突発事項等により一部変更する場合があります。

学修目標（＝到達目標）：毎日新聞社の様々な分野、領域で活躍する女性記者・社員の日々の体験に基づいた講義を聴いて、新聞社の社会的使命を認識し、学生自身が自分の将来について考え、社会人になるための心構えなどを学ぶ。

#### 内容

全体のテーマ：「現代社会事情概説～毎日新聞社で働く女性記者の視点から」以下は、異動・突発事項などで変更の場合もあります。

1	新聞記者のしごと - ガイダンス（編集委員）
2	新聞ができるまで（教育事業本部）
3	社会部とは - 平和担当の仕事を中心に - （社会部）
4	女性の働く環境はどう変わったか（教育事業部）
5	落語の世界をのぞいてみれば（学芸部）
6	世論調査はもう信用できない？（紙面審査員）
7	英字新聞で世界を読む（英文毎日室）
8	?を!にする方法Cultural Bumpsを探そう（夕刊編集部）
9	伝える力 ライバルは池上彰さん（学生新聞編集部）
10	暮らしと新聞（生活報道部）
11	政治記者って何？（政治部）
12	言葉の間違いを探す（校閲グループ）
13	新聞広告で読者の役に立ちたい（広告局）
14	「イベント」という側面から見た新聞社（事業本部）
15	現代社会における新聞と読者 - まとめ（編集委員）

#### 評価

各回のリアクションペーパーの内容（80点）、最終レポート(20点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

## 授業外学習

【事前予習】初回ガイダンスで配布する資料を熟読すること

【事後学修】毎回配布される毎日新聞を、各回の講義によって得られた視点で読むこと

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし

【推薦書】適宜紹介する

【参考図書】適宜紹介する。その他に、毎回講義日当日の毎日新聞を配布する。

科目名	総合科目（野村証券）		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

この科目は野村証券の冠講座であり、共通科目の総合科目として解説されるものである。

##### 科目の概要

「資本市場と証券投資の基礎」として経済学の基礎から資本市場の全容、そして株式投資・債券投資、グローバル証券投資・分散投資の方法やリスクとリターンの考え方などを実務の観点から解説します。

##### 学修目標

経済の基本からスタートして、投資についての基本的な考え方を理解する。

野村証券より講師をお招きし授業を実施する

内容	
1	ガイダンス
2	経済事情事始め
3	金融の仕組み
4	リスク&リターン
5	ポートフォリオの考え方
6	債券市場の役割と投資の考え方
7	株式入門の役割と考え方
8	投資信託入門
9	外国為替のいろは
10	日本株の歴史
11	これからの成長産業
12	投資家心理学を学ぶ
13	ライフプランニングとNISA
14	まとめ1
15	まとめ2

#### 評価

中間試験（30%）、最終試験（70%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】事業時の課題は、次週以降の授業時にフィードバックする。

#### 授業外学習

【事前予習】経済ニュースを読む。

【事後学修】授業で扱うプリントを用いて、自分で調べる。



教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	総合科目（にいざ十文字発世界へ）		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

「にいざ十文字発世界へ - 国際目線でWEB制作 - 」

共通科目十文字学「学びの基盤をつくる」科目群の総合科目のひとつである。

科目の概要

グローバル（新座＝ローカル、で生活する外国の方＝グローバル）取材を通じ、異文化理解を促す。特に成果物の作成をめざす中で、地域の人々との触れ合いを通し、真の国際交流が何であるかを日本人学生・留学生双方に肌で感じてもらう。

学修目標（＝到達目標）

留学生を交え学生グループによる取材活動を通じ、事前学習による写真の撮り方・文字起こし・メモ作り・記事化・キャプション付け・リード文書きなどを学び、WEBアップまで一貫して学ぶ。日本人と留学生とのグループ活動を行うことで協調性を養い、学生の知的好奇心を刺激し、ユニークなWEB成果物を作成し、学内外へ広く情報を発信していく。

内容

1	ガイダンス・グループ分け
2	事前指導（メディアリテラシー・取材の方法）
3	取材 1
4	取材 2
5	ディスカッション・記事作成
6	取材 3
7	取材 4
8	ディスカッション・記事作成
9	取材 5
10	取材 6
11	ディスカッション・記事作成
12	WEB指導
13	WEB指導
14	報告会
15	まとめ

評価

授業への参加(50%)や課題の取り組み(50%)を重視し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

## 授業外学習

【事前準備】グループでの役割分担の明確化

【事後学修】記事化における役割分担の明確化

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】事前指導の際、プリントを配布する

科目名	総合科目（就活対策としての金融ビジネス）		
担当教員名	込江 雅彦、加藤 順弘、松本 晃子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、銀行、税務、生命保険、損害保険などの金融系ビジネスを学習し、就職活動に備えることを目的とする。

科目の概要

金融機関を中心にビジネスの基礎を様々な分野の専門家から実務内容の紹介を受け学習する。具体的には銀行、生命保険、損害保険と一般中小企業に専門性を発揮する税理士会からそれぞれ専門家を招きその指導を受ける。

学修目標（=到達目標）

銀行、税務、生命保険、損害保険の仕事の中身を知り、また広くビジネスの基礎を学習する。

内容	
1	はじめに
2	三井住友銀行
3	三井住友銀行
4	税理士
5	税理士
6	税理士
7	税理士
8	生命保険
9	生命保険
10	生命保険
11	生命保険
12	損害保険
13	損害保険
14	損害保険
15	まとめ

評価

平常点30%と最終レポート70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】授業時の課題は、自習以降の授業時にフィードバックする。

授業外学習

【事前準備】金融についてのニュースを読む。

【事後学修】配布されたプリントやノートを見ながら、不明なところを調べる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】特に指定しない。

【参考図書】特に指定しない。

科目名	総合科目（いもプロ）		
担当教員名	高橋 京子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

8年目となる「いもプロ」の継承・発展に主体的にかかわることを通し、社会への理解、自己への理解を深め、学びの基礎を形成する。

### 科目の概要

新座市「新友会」のサツマイモの栽培・収穫に協力する。収穫の一部をいただき、調理をし、新座市内のイベントで販売する。その収益を福島県双葉町の支援につなげる。新座市で大量に廃棄されている里芋の親芋の有効活用を提案する。

### 学修目標（＝到達目標）

地域貢献活動・社会貢献活動を通して、自分自身の特性を再確認し、その特性を社会に生かそうとする意欲を形成する。

## 内容

### 活動の概要確認

昨年度の「いもプロ」の活動報告を受け、活動の概要を理解する。

「指月喝」に託した思い

新座市「新友会」荻原さんにお話を伺い、地域貢献活動としての意味を理解する。

### 活動の組織化

今年度の活動の進め方を話し合い、活動の計画を立てる。レシピを確認し、試作の計画を立てる。

### 商品の試作

レシピをもとにさつまいもを使ったお菓子を試作する。

### さつまいも収穫

「指月喝」の材料となるさつまいもの収穫に協力する。さつまいもの一部をいただき、保存する。

～

収穫祭、オープンカフェ、ゆるキャラフェスティバルなどの新座市のイベント、学内販売においてさつまいものお菓子を調理・販売する。里芋の親芋を活用したお菓子を調理・販売する。

### 新たな方向性の模索

自分自身の特性を生かし、商品開発・販売戦略等の分野でプロジェクトを発展させる方策を検討する。

### プレゼン発表

これまでの「いもプロ」のリーダーを招き、今後の活動についてのプレゼンを行い、活動についてアドバイスを受ける。

## 評価

活動への取り組み30点、最終プレゼン30点、レポートを40点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

## 授業外学習

【事前準備】次回の活動に向けた資料の確認、物品の準備を行う。

【事後学修】活動の記録としてレポートを作成する。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特に指定しない。

【推薦書】【参考図書】授業において紹介する。

科目名	総合科目（新座の祭りとまちおこし）		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

地域文化について学び実践するための授業

#### 科目の概要

「大江戸新座祭り」は27年度より開催されており、地域の学校、企業、その他収容団体が参画して市の中心的な行事となっている。また市長が提案している「快適未来都市プロジェクト」においても町おこしの重点項目として位置づけられている。本科目ではまた28年度に本学と新座市商工会青年部の連携により、産業フェスティバルにおいて「阿波踊り教室ステージ企画」を開催した実績に基づいて、本科目についても新座市商工会青年部の協力をいただく。

#### 学修目標（＝到達目標）

1. 大和田はだか祭り」などを含む、新座における祭りの歴史と現状について理解する
2. 日本3大盆踊りの一つである阿波踊りの歴史について理解する
3. 「大江戸新座まつり」の意義と課題などについて理解する
4. 阿波踊りの実習を行い「大江戸新座祭り」に十文字連として参画する

#### 内容

1	新座の祭りとおこしについて（ガイダンス）
2	新座の祭りの歴史と現状
3	大江戸新座まつりの意義と課題
4	阿波踊りの歴史と基礎知識
5	阿波踊りの基本動作（1）男踊り
6	阿波踊りの基本動作（2）女踊り
7	阿波踊りの鳴り物について
8	衣装と連の構成
9	阿波踊り実習（1）
10	阿波踊り実習（2）
11	十文字連の構成
12	十文字連による実習（1）
13	十文字連による実習（2）
14	大江戸新座祭りへの参加にむけて
15	まとめ

#### 評価



授業に対する取り組み、授業ごとの課題を30%、大江戸新座祭りへの参加を70%とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

#### 授業外学習

【事前準備】大江戸新座祭りについて調べる

【事後学修】町おこしとまつりとの関係について考察する

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特にありません 必要な資料は授業で配布します

【推薦書】

【参考図書】

科目名	総合科目（オリンピックムーブメント3）		
担当教員名	石山 隆之		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

公益財団法人 東京オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会との大学連携協定締結に基づき行われる。カレッジスポーツセンター共催として学生や市民のために授業を公開していくことになった。27年度は「地域発オリンピックパラリンピック レガシーづくり」というテーマで15週を構成した授業の継続版である。

##### 科目の概要

2020オリンピックを、支える・観る・するの3つの観点から組み立てた、オリンピックなどの招聘講師の授業を計画的に配置する。招聘講師ならではのエピソードも授業では積極的に述べて頂きながら、授業を展開し学生の理解を深めさせる。本年度は、オリンピック・パラリンピック組織委員会からの講師も招聘し、オリパラムーブメントの【多様性】をテーマに授業を展開する。

##### 学修目標（=到達目標）

学生には、将来特に「スポーツを支える」の内容での関わりに期待する。本講義を通してのオリンピズム啓蒙が、十文字学園女子大学卒業後に教員や栄養士、幼稚園教諭などとなる将来の先生の卵たちを通して、次世代の子供たちに受け伝えてゆくことを目指していく。

#### 内容

- 1 石山隆之 ガイダンス・イントロダクション
- 2 高橋亮 株）プリリアント+ @アメリカ 国際化が普通になる日。みんなの未来
- 3 城宝薫 株 テーブルクロス 代表取締役ビジネス×社会貢献モデルの作り方（特別講義）
- 4 多屋麻子 株式会社ADK オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性イベント事例
- 5 河村裕美 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会PRセクレタリー  
東京2020大会まで2年強！世界最高の参画プログラムの作り方
- 6 前田有香 公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター  
パラスポーツを通じたインクルーシブ社会の実現
- 7 各務 新 公益財団法人日本サッカー協会 マーケティング部 チーフオフィサー  
サッカー日本代表のマーケティング
- 8 今井純子 公益財団法人日本サッカー協会 女子部委員長 女子サッカーの挑戦
- 9 松森亮 FC十文字VENTUS GM 「FC十文字VENTUS」を盛り上げよう
- 10 染谷栄一 十文字学園女子大学 特命教授  
十文字スポーツクラブ発オリンピックムーブメントワークショップ
- 11 染谷栄一 十文字スポーツクラブ発オリンピックムーブメントワークショップ
- 12 染谷栄一 十文字発オリンピックムーブメントワークショップ
- 13 染谷栄一 十文字発オリンピックムーブメントワークショップ プレゼンテーション

- 14 菊地雪秀 一般社団法人日本サーフィン連盟  
東京2020から追加となるサーフィン競技の見どころと歴史
- 15 石山隆之 授業の総まとめ

#### 評価

出席などの平常点を50点。課題提出や授業への取り組みを50点とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】授業の感想などを提出し、招聘講師とコメントのやりとりをする

#### 授業外学習

【事前準備】2020東京オリパラに関する事柄に、平素より興味関心を持つ

【事後学修】教室からフィールドへ。学生から学生へのリレーへと地域発のムーブメントを広げていく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】特になし

【推薦書】授業時間内で紹介

【参考図書】授業時間内で紹介

科目名	総合科目（中日異文化理解）		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

本科目は日本人学生および留学生両方を対象とし、「初めての中国」と「さらに知りたい日本」をテーマに言語と文化の両視点から展開する授業である。

### 科目の概要

担当教員その他、外部講師も招く予定である。日本人学生にとって隣国である中国の文化や言語に触れ、中国に関する基礎知識を得ていく。また、留学生にとって更に一歩進んだ日本文化への理解を目指す。地域との連携・学外への活動も取り組む予定である。

### 学修目標（＝到達目標）

自分の母国語と自分の文化を客観視できるようになり、また異文化・異国の言語の基礎を理解できるようになることを目指す。日本人学生は自分の名前を中国語で言えるようにする。留学生は自分の留学感想などを日本語で表現できるようにする。日本と中国への総合理解を深めていく。また、地域との連携・学外で活動する体験から各々学びを得る。

## 内容

主な内容としては中国の基礎知識（地図、人口、民族、習慣など）をはじめ、料理、民間芸術、祝日、有名観光地、茶文化、音楽、服装、スポーツなど様々なテーマについて取り上げる。中国の文化を紹介するだけでなく、日本文化にも触れる。また、言語について中国語の発音の基礎を練習し、日本語の特徴を理解する。さらに、日本人学生と留学生のグループワークも予定しており、互いに会話ができるような場を提供していく。詳細はガイダンスの時に紹介する。

## 評価

授業への参加態度と取り組み度（60%）、授業中のパフォーマンスと課題（40%）などとし、総合評価60点以上を合格とする。

### 【フィードバック】

## 授業外学習

【事前準備】新出単語、関係内容を予習する。

【事後学修】習った単語を復習し、気になる内容などを自ら調べていく。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【参考図書】『日本のタテヨコ』（学習研究社 2001 改定第4版）

《中国文化欣赏》（北京语言大学 2004）

科目名	総合科目（和食文化概論）		
担当教員名	土井 善晴		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

共通科目の「十文字学」の「学びの基礎をつくる」区分における「総合科目」の中の1科目で選択科目である。

科目の概要

東アジアの孤島 その気候風土と共鳴するように生活し、大陸からもたらされた文明に影響を受けながら、育まれた民族の食文化とはなにかを学び、理解し、「和食」とは何かを考察する。

後年行われるであろう、食の活動の土台となる和食の基本思想を理解する。和食の特徴、ハレとケの思想、調理特性、和食の美意識、その意義ある観念を未来に伝える。

学修目標（=到達目標）

生きるための食を身につける。「和食」とは何かを理解して、伝えることができる。

内容

本講義は、日本の食文化、家庭料理の大切さを、テレビや雑誌、講演などでわかりやすくご指導くださる「おいしいもの研究所」所長である土井善晴先生がご担当されます。1回目に先生のプロフィール等をご紹介しますが、優しい口調の語りで料理学について解説され、大変貴重な講義です。

1	『プロローグとして料理考』人間と料理、ユネスコ無形文化遺産の理由、家庭料理とプロの料理
2	『和食考』飯汁香 ご飯の炊き方（米） 味噌汁の作り方（味噌） 漬物（塩）
3	清潔の起源 清潔の技術 鮮度を守る
4	季節感 旬の食材 旬（はしりもの、さかりもの、なごりもの）
5	ハレとケの調理思想
6	ハレとケの調理法 比較
7	『和食調理』焼く（炙る） 炒める（揚げる）
8	煮る（茹でる） 蒸す
9	なます 包丁をする
10	『和食の美意識』 洗練と侘び寂び
11	和食の感性 和食の工夫／外国料理と比較
12	和食の食べさせ方・頂き方 和食的 振る舞い
13	器の多様性（漆器 竹器 ガラス器 土器 陶器 磁器）
14	器の扱い方 盛りつけ
15	和食と調理道具／まとめ

## 評価

授業への取り組み状況(50点)、最終レポート課題(50点)とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

### 【事前準備】

【事後学修】一汁一菜の食事の実践 弁当を作る(写真撮影・facebook投稿など)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】第1回目の授業時に説明する。

【推薦書】「一汁一菜でよいという提案」土井善晴、「おいしいもののまわり」土井善晴 グラフィック社

【参考図書】

科目名	総合科目（中山間地域に学ぶ）		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

この科目は、COC（センター・オブ・コミュニティ）「知（地）の拠点事業」により、開発した地域から学ぶ授業科目です。埼玉県比企郡小川町腰越地区腰上で、地域の方たちから、郷土の歴史や文化などを学び、自己成長を図るためにカリキュラムを開発します。参加する受講生のみなさん自身が学ぶことについて、考える授業です。平成30年度が最初の年度となります。考えながら学ぶことになると思います。

##### 科目の概要

「総合科目」は、共通教育科目のなかの選択科目です。後期木曜日の3限目に時間を設定しますが、週末や休みの日を利用して、埼玉県比企郡小川町腰越地区腰上に出かけます。学外で、学外の人たちとともにお話をしたり、お手伝いをしたりします。

##### 学修目標（＝到達目標）

- 仲間とともに、地域に入り、地域の方たちと話し合ったり、ともに働いたりすることができるようになる。
- 教室で仲間とともに中山間支援の中身を相談したり、企画したりすることができる。
- 中山間地域と都市部との仲立ちができるような企画を考え、実行することができる。

#### 内容

○講義は、後期木曜日の3限目に開講しますが、ここでの学修は、地域の歴史や文化を知り、どのような交流や支援ができるかを考える時間とします。仲間とともに、地域を知り、地域の良さ、課題などについて話し合います。

○活動は、週末や休日など、大学の授業がない日に行います。

○これまでの活動は、おおよそ次のようでした。実際の日程は、後期の授業が開始されたあとで履修者のみなさんと相談しながら決めます。

（活動例）内容は、これまでの取り組み例です。必ずこのようにするというものではありません。

○大河地区民体育祭への協力（10月上旬）

○ソバの収穫をお手伝いする（11月）

○ソバ、うどん打ちを学ぶ（12月下旬）

○生芋こんにやくづくりを学ぶ（1月中旬）

○生芋こんにやくを使った加工品を創作する（1月下旬）

○新座駅前商店会主催のチャリティー餅つき大会で、中山間地の郷土食を紹介する（2月上旬）

○収益金を新座市こぶし福祉基金に寄付する（3月上旬）

#### 評価

レスポンスカードの記入内容1割、最終レポート8割、参加状況1割とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】レスポンスカードの内容により、活動内容を修正します。

#### 授業外学習



【事前準備】前回の学修内容を確認します。スケジュール調整ができるように各自の日程を確認します。

【事後学修】活動の振り返りレスポンスカードに記入します。授業や活動を通して学んだことを省察します。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】教室でプリントを配布します。

【推薦書】教室で参考となる本を紹介します。

【参考図書】学修や活動の参考となる本を、教室で紹介します。

科目名	総合科目（昔話や童話から講話をつくる）		
担当教員名	関根 郁夫		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

共通科目・十文字学の「学びの基礎をつくる」領域にある総合科目（選択科目）の中の1科目である。

##### 科目の概要

現代人の視点から昔話や童話への問いを洗い出し、その上で、昔話や童話に込められた思いや知恵を読み解く。読み解いた思いや知恵について、中高生たちがわかるような講話にして発表する。

##### 学修目標（＝到達目標）

先人たちが語り継いできた昔話や童話を読み解き、それを伝えることで、先人と後人をつなぐ立ち位置を得、つながりの中で幸せになるための力や姿勢を身につける。

具体的には、読み解く力や書き表す力、創造する力、論理的に表現する力、協働する力、就業観を養う力、実践する力を高める。

#### 内容

現代人の視点から昔話や童話への問いを洗い出し、その上で、昔話や童話に込められた思いや知恵を読み解く。各自が読み解いた思いや知恵について、中高生たちがわかるような講話にして発表する。

個人・ペア・グループで考え、意見交換しながら、昔話や童話を読み解き、講話をつくり上げていく。クラス全員とペアやグループを組むようにする。

1	ガイダンス、「ウサギとカメ」～読み解き方1～疑問を書き出す
2	「花咲か爺さん」～読み解き方2～登場人物が象徴するものを考える
3	「かちかち山」～読み解き方3～時代を考察する
4	「わらしべ長者」～読み解き方4～登場人物の行為を分析する
5	「一寸法師」～講話の作り方～
6	「三匹の子豚」～裁判1～
7	「アリとキリギリス」「北風と太陽」～異なる結末～
8	「白雪姫」～裁判2～
9	「桃太郎」～講話内容に見つけ方1～発達段階と課題
10	「シンデレラ」～講話内容の見つけ方2～シンデレラ症候群とピーターパン症候群
11	「鉢かづき」～講話内容の見つけ方3～さなぎから蝶へ
12	「こぶとり爺さん」「浦島太郎」～講話内容の見つけ方4～危機察知
13	「舌切り雀」「青い鳥」～講話内容の見つけ方5～大切なもの
14	講話レポート評価会
15	講話レポート発表会、まとめ

#### 評価

毎回の授業の取組状況（40点）、毎回の振り返りシート（30点）、個人の講話（30点）とし、総合評価60点以上

を合格とする。毎回の授業の取組状況の中には、異なる者とどれだけペアやグループを組み、意見交換をしたかを含める。

【フィードバック】個人の講話はクラス全員で評価する。

#### 授業外学習

【事前準備】授業で用いる昔話や童話を事前に読み、講話の構想を練っておくこと。

【事後学修】自分が気づかなかった他者の意見を整理し、振り返りシートに記入すること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】なし。授業ごとにプリントを配布する。

【推薦書】授業時に随時提示する。

科目名	総合科目（業種別ビジネスマーケティング講座）		
担当教員名	込江 雅彦、中山 成夫		
ナンバリング	KKA104		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-総合科目		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

科目の性格

日本の地域経済の現場を、信用金庫の視点から見る。城北信用金庫による提供講座である。

科目の概要

地域経済との関わりが深い信用金庫を通して、中小企業、地域経済を学習する。

学修目標（=到達目標）

信用金庫の役割を把握すること。また、地域経済の特徴と課題を理解すること。

内容	
1	ガイダンス
2	進化する消費者と経営
3	信用金庫の役割
4	中小企業の支援と課題
5	中小企業の支援と課題
6	マーケティング
7	経営資源づくり
8	事例研究
9	事例研究
10	事例研究
11	事例研究
12	事例研究
13	事例研究
14	事例研究
15	まとめ

評価

各回の課題（40%）、最終レポート（60%）とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】次週に解答する。

授業外学習

【事前準備】前の週に課題を提示する。

【事後学修】プリントなどを読み、復習する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】授業中に指示する。

【推薦書】授業中に指示する。

【参考図書】授業中に指示する。

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格)この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要)「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標)前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

## 内容

(授業の進め方や方針)

(1)学生に発言してもらいながら授業を進めます。そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2)病気による出停など、正当な欠席の場合は証明が必要。(3)出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等で救済といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。単位取得には3分の2以上の出席が必須。(4)テスト、試験類は採点して返却。定期試験は最後から2番目の週に実施。最終週には返却、解説。定期試験だけではなく返却解説も欠席不可。(5)テスト、試験等は欠席しても別日程で受けることはできません。健康管理に注意。(6)ポータルで授業に関する連絡をするので、ポータルは常に確認してください。(7)詳細は初回に配付。またCALL教室の使い方を覚えてもらわないといけないので最初数回は欠席しないでください。

(授業計画)

前期

(1)オリエンテーション(2)Unit 1導入(3)Unit 1応用(4)Unit 2導入(5)Unit 2応用(6)Unit 3導入(7)Unit 3応用(8)Unit 4導入(9)Unit 4応用(10)Unit5導入(11)Unit 5 応用(12)Unit 6導入(13)Unit 6応用(14)(15)前期総復習・質疑応答・まとめ

後期

(1)オリエンテーション(2)Unit 7導入(3)Unit 7応用(4)Unit 8導入(5)Unit8応用(6)Unit9導入(7)Unit9応用(8)Unit10導入(9)Unit 10応用(10)Unit 11導入(11)Unit 11応用(12)Unit 12導入(13)Unit12応用(14)(15)後期総復習・質疑応答・まとめ

## 評価

(1)発言等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等平常点を50%、中間、定期試験50%で、総合評価60点以上が合格。(テスト類は採点して返却)(2)合格点に満たなければ再試験。(3)中間、定期試験は証明がないと欠席不可。(4)中間、定期試験欠席の際は授業開始時刻までに指定したアドレスにメールがないと単位は無理。

## 授業外学習

(事前学修)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などの練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定教科書Stempleski著、Stretch 2(Oxford)+プリントなど。教科書はフジショップで買い、初回授業に持ってきてください。(辞書)辞書はお持ちの物を初回に持って来てください。スマホ等による代用禁止。(授業に集中してもらうため授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介。

科目名	英語		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を養います。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。ただし、これら4技能を別々に学習するのではなく有機的に結びつけ、「聞く・読む」力の養成から「話す・書く」力への発展へとつなげます。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期では、英語を「聞き・読む」力、すなわち認知・受信能力の効率的な修得を目指し、重要な文法事項や語彙の総復習を行います。後期では前期で修得した内容や力に基づいて、「話し・書く」力、すなわち発信能力の基礎修得を目指します。

## 内容

指定されたテキストにしたがって、下記スケジュールで授業を進めていきます。

### 《前期》

オリエンテーション Unit 1: Hobbies (1)(2) Unit 1: Hobbies (3)(4) Unit 2: Clothes and colors (1)(2) Unit 2: Clothes and colors (3)(4) Unit 3: An active life (1)(2) Unit 3: An active life (3)(4) Unit 4: Getting around (1)(2) Unit 4: Getting around (3)(4) Unit 5: Personality (1)(2) Unit 5: Personality (3)(4) Unit 6: Cooking (1)(2) Unit 6: Cooking (3)(4) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

### 《後期》

オリエンテーション Unit 7: Weather (1)(2) Unit 7: Weather (3)(4) Unit 8: Everyday activities (1)(2) Unit 8: Everyday activities (3)(4) Unit 9: Math, history and art (1)(2) Unit 9: Math, history and art (3)(4) Unit 10: A busy semester (1)(2) Unit 10: A busy semester (3)(4) Unit 11: Favors and requests (1)(2) Unit 11: Favors and requests (3)(4) Unit 12: Before you travel (1)(2) Unit 12: Before you travel (3)(4) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ



## 評価

予習および授業への参加態度、授業内活動や小テスト結果などの平常点を40%、定期試験を60%とし、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。ただし、定期試験欠席の際には、授業開始時刻までに指定した連絡先まで連絡がなければ単位取得できません。

## 授業外学習

【事前準備】授業内で指示された箇所を予習してくること（30分程度）。

【事後学修】授業内で指示された箇所を復習してくること（30分程度）。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 by Susan Stempleski, Oxford University Press

（全コース・全レベルの共通テキストです）

科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格) この科目は共通科目の外国語科目のうちの選択必修科目です。さらに英語を学びたい場合は英語IIを選択します。

(科目の概要) 「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、「読む、聞く」力を「書く、話す」力に有機的に発展させることを目指し、卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。

(学修目標) 前期では主として「聞く、読む」能力の効率的な修得を目指し、文法、語彙等の総復習と確認を行います。後期では前期で修得した内容や力を基に訓練を重ね、「話す、書く」能力の育成も目指します。

## 内容

( 授業の進め方や方針 )

(1) 学生に発言してもらいながら授業を進めます。そのうえで、学生の理解度、関心などにより以下の授業進行予定を変更することがあります。ただし、前期にUnit1~6、後期にUnit7~12を学習するというのは変わりません。(2) 病気による出停など、正当な欠席の場合は証明が必要。(3) 出席回数不足などで単位取得が危うくなってから、学年末に課題等で救済といったことはいけません。何よりも本人のためになりません。単位取得には3分の2以上の出席が必須。(4) テスト、試験類は採点して返却。定期試験は最後から2番目の週に実施。最終週には返却、解説。定期試験だけではなく返却解説も欠席不可。(5) テスト、試験等は欠席しても別日程で受けることはできません。健康管理に注意。(6) ポータルで授業に関する連絡をするので、ポータルは常に確認してください。(7) 詳細は初回に配付。またCALL教室の使い方を覚えてもらわないといけないので最初数回は欠席しないでください。

( 授業計画 )

前期

(1) オリエンテーション(2) Unit 1 導入(3) Unit 1 応用(4) Unit 2 導入(5) Unit 2 応用(6) Unit 3 導入(7) Unit 3 応用(8) Unit 4 導入(9) Unit 4 応用(10) Unit 5 導入(11) Unit 5 応用(12) Unit 6 導入(13) Unit 6 応用(14)(15) 前期総復習・質疑応答・まとめ

後期

(1) オリエンテーション(2) Unit 7 導入(3) Unit 7 応用(4) Unit 8 導入(5) Unit 8 応用(6) Unit 9 導入(7) Unit 9 応用(8) Unit 10 導入(9) Unit 10 応用(10) Unit 11 導入(11) Unit 11 応用(12) Unit 12 導入(13) Unit 12 応用(14)(15) 後期総復習・質疑応答・まとめ

## 評価

(1) 発言等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等平常点を50%、中間、定期試験50%で、総合評価60点以上が合格。(テスト類は採点して返却)(2) 合格点に満たなければ再試験。(3) 中間、定期試験は証明がないと欠席不可。(4) 中間、定期試験欠席の際は授業開始時刻までに指定したアドレスにメールがないと単位は無理。

## 授業外学習

(事前学修)宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などの練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修)授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書)共通指定教科書Stempleski著、Stretch 2(Oxford)+プリントなど。教科書はフジショップで買い、初回授業に持ってきてください。(辞書)辞書はお持ちの物を初回に持って来てください。スマホ等による代用禁止。(授業に集中してもらうため授業中はスマホ等はしまってもらいます。)辞書を購入予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書)授業で適宜紹介。

科目名	英語		
担当教員名	津田 久美子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を養います。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学卒業後、社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。ただし、これら4技能を別々に学習するのではなく有機的に結びつけ、「聞く・読む」力の養成から「話す・書く」力への発展へとつなげます。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期では、英語を「聞き・読む」力、すなわち認知・受信能力の効率的な修得を目指し、重要な文法事項や語彙の総復習を行います。後期では前期で修得した内容や力に基づいて、「話し・書く」力、すなわち発信能力の基礎修得を目指します。

## 内容

指定されたテキストにしたがって、下記スケジュールで授業を進めていきます。

### 《前期》

オリエンテーション Unit 1: Hobbies (1)(2) Unit 1: Hobbies (3)(4) Unit 2: Clothes and colors (1)(2) Unit 2: Clothes and colors (3)(4) Unit 3: An active life (1)(2) Unit 3: An active life (3)(4) Unit 4: Getting around (1)(2) Unit 4: Getting around (3)(4) Unit 5: Personality (1)(2) Unit 5: Personality (3)(4) Unit 6: Cooking (1)(2) Unit 6: Cooking (3)(4) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

### 《後期》

オリエンテーション Unit 7: Weather (1)(2) Unit 7: Weather (3)(4) Unit 8: Everyday activities (1)(2) Unit 8: Everyday activities (3)(4) Unit 9: Math, history and art (1)(2) Unit 9: Math, history and art (3)(4) Unit 10: A busy semester (1)(2) Unit 10: A busy semester (3)(4) Unit 11: Favors and requests (1)(2) Unit 11: Favors and requests (3)(4) Unit 12: Before you travel (1)(2) Unit 12: Before you travel (3)(4) 復習 ( 1 ) 復習 ( 2 )、まとめ

## 評価

予習および授業への参加態度、授業内活動や小テスト結果などの平常点を40%、定期試験を60%とし、総合評価60点以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。ただし、定期試験欠席の際には、授業開始時刻までに指定した連絡先まで連絡がなければ単位取得できません。

## 授業外学習

【事前準備】授業内で指示された箇所を予習してくること（30分程度）。

【事後学修】授業内で指示された箇所を復習してくること（30分程度）。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 by Susan Stempleski, Oxford University Press

（全コース・全レベルの共通テキストです）

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

This course teaches students the basic four skills of English with components in listening, speaking, reading and writing. In addition videos enable students to learn from visual components and they will have a chance to do presentations.

### 科目の概要

Each lessons starts with target vocabulary taught through listening exercises. The students practice conversations. After this grammar and reading and writing exercises re-enforce the learning points.

### 学習目標 (=到達目標)

Students will be enabled to use the English that they know through this practice.

## 内容

1. Introduction to each other, to the text, online materials.
- 2,3. Unit 1. Discussing hobbies, learning to give opinions and answering questions.
- 4,5. Unit 2. Discussing clothes and colours. Asking or opinions and making comparisons.
- 6,7. Unit 3. Talking about sports. Guessing meanings, identifying cause and effect.
8. Review of units 1,2,3. Listening.
- 9,10. Unit4. Transportation. Discussing how to interrupt.
- 11,12. Unit 5. Discussing personality. Showing surprise, looking for key words.
- 13,14. Unit 6. Cooking. Explaining the order of events and processes.
15. Review of units 4,5,6.
- 16,17. Unit 7. Talking about the weather. Asking questions.
- 18,19. Unit 8. Daily routines. Apologizing.
- 20,21. Unit 9. Talking about school subjects.
22. Review of units 7,8,9.
- 23,24. Unit 10. School life. Agreeing and explaining reasons.
- 25,26. Unit 11. Making requests.
- 27,28. Unit 12. Traveling. Asking questions.
29. Review of units 10,11,12.
30. Final review of the whole course.

## 評価

学期末テスト・小テスト65%、授業への参加度・態度・発言の質20%、課題15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】Students will be encourage to listen to English outside the classroom.

【事後学修】Online learning component is available for students to work on at home.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2. S. Stempleski. Oxford.

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力 ( 聞く・読む・話す・書く ) の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル訳 ) 」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入 ( 前期 ) ..... Unit 7 Weather 表現と文法 ( 後期 )
2	Unit 1 Hobbies 表現と文法 ..... Unit 7 最上級
3	Unit 1 不定詞の用法 ..... Unit 8 Everyday Activities 表現と文法
4	Unit 2 Clothes and Colors 表現と文法 ..... Unit 8 過去進行形
5	Unit 2 比較級 ..... Unit 9 Math, History and Art 表現と文法
6	Unit 3 An Active Life 表現と文法 ..... Unit 9 現在分詞、過去分詞
7	Unit 3 動詞+目的語 ..... Unit 10 A busy Semester 表現と文法
8	Unit 4 Getting Around 表現と文法 ..... Unit 10 現在完了形
9	Unit 4 間接話法 ..... Unit 11 Favors and Requests 表現と文法
10	Unit 5 Personality 表現と文法 ..... Unit 11 依頼のしかた
11	Unit 5 単純現在と現在進行形 ..... Unit 12 Before You Travel
12	Unit 6 Cooking 表現と文法 ..... Unit 12 have to, have got to
13	Unit 6 命令文 ..... Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習 ..... Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA ( 単語と文法 ) , B ( コミュニケーション機能 ) , C ( 文法 ) すべて



を予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

This course teaches students the basic four skills of English with components in listening, speaking, reading and writing. In addition videos enable students to learn from visual components and they will have a chance to do presentations.

### 科目の概要

Each lessons starts with target vocabulary taught through listening exercises. The students practice conversations. After this grammar and reading and writing exercises re-enforce the learning points.

### 学修目標 ( = 到達目標 )

Students will be enabled to use the English that they know through this practice.

## 内容

1. Introduction to each other, to the text, online materials.
- 2,3. Unit 1. Discussing hobbies, learning to give opinions and answering questions.
- 4,5. Unit 2. Discussing clothes and colours. Asking or opinions and making comparisons.
- 6,7. Unit 3. Talking about sports. Guessing meanings, identifying cause and effect.
8. Review of units 1,2,3. Listening.
- 9,10. Unit4. Transportation. Discussing how to interrupt.
- 11,12. Unit 5. Discussing personality. Showing surprise, looking for key words.
- 13,14. Unit 6. Cooking. Explaining the order of events and processes.
15. Review of units 4,5,6.
- 16,17. Unit 7. Talking about the weather. Asking questions.
- 18,19. Unit 8. Daily routines. Apologizing.
- 20,21. Unit 9. Talking about school subjects.
22. Review of units 7,8,9.
- 23,24. Unit 10. School life. Agreeing and explaining reasons.
- 25,26. Unit 11. Making requests.
- 27,28. Unit 12. Traveling. Asking questions.
29. Review of units 10,11,12.
30. Final review of the whole course.

## 評価

学期末テスト・小テスト65%、授業への参加度・態度・発言の質20%、課題15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】Students will be encourage to listen to English outside the classroom.

【事後学修】Online learning component is available for students to work on at home.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2. S. Stempleski. Oxford.

科目名	英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎を作ります。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を卒業して社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。この4技能を別々に学習するのではなく、「聞く・読む」から、「話す・書く」への発展へとつなげます。

### 学修目標(=到達目標)

前期では主に英語の「聞く・読む」ための認知能力の修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力をもとに、「話す・書く」の運用能力を育成します。

## 内容

講義計画：前期は英語を「聞く・読む」力を養成することに重点を置き、後期は英語を「話す・書く」力を養成することに重点を置きます。以下のような文法事項も確認していきます。

教科書の各ユニットを2回の授業で修了します。語彙力を高めるために、授業で使用したテキストから隔週で単語の小テストを行います。

英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。

## 内容

前期 第1週 オリエンテーション(クラスの進め方)

第2/3週 Hobbies Grammar: Verb+infinitive

第4/5週 Clothes and colors Grammar: Comparatives

第6/7週 An active life Grammar: Verb+noun

第8/9週 Getting around Grammar: Indirect questions

第10/11週 Personality Grammar: Simple present vs. present continuous

第12/13週 Cooking Grammar: Imperatives and sequence markers

第14週 復習(1) / 第15週 復習(2)

後期 第1週 前期の復習

第2/3週 Weather Grammar: Superlative forms of adjectives

第4/5週 Everyday activities Grammar: Past continuous

第6/7週 Math, history, and art Grammar: Adjectives ending in -ing and -ed

第8/9週 A busy semester Grammar: Present perfect

第10/11週 Favors and requests Grammar: Requests with would you mind, can, could, and would

第12/13週 Before you travel Grammar: Have to and have got to for obligation

第14週 復習 (1) / 第15週 復習 (2)

## 評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

- (1) 前期・後期試験： 60%
- (2) 平常点：40% (小テスト、予習、課題提出)

## 授業外学習

- 【事前予習】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。
- 【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press
- 【推薦書】授業で適宜紹介します。
- 【参考図書】授業で適宜紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	HCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通して、英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習した上で、習得した内容を基に「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 Hobbies
- 第2回&3回 U1 Hobbies
- 第4回&5回 U2 Clothes and colors
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 An active life
- 第10回&11回 U5 Personality
- 第12回&13回 U6 Cooking
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期振り返り・U7 Weather
- 第17回&18回 U7 Weather
- 第19回&20回 U8 Everyday activities
- 第21回&22回 U9 Math, history, and art
- 第23回&24回 U10 A busy semester
- 第25回&26回 U11 Favors and requests
- 第27回&28回 U12 Before you travel
- 第29回復習 ( 1 )

## 第30回復習(2)

### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】S.Stempleski, Stretch Level 2 Student's Book with Online Practice, Oxford University Press

科目名	英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目。

したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、「聞く・読む」から「話す・書く」へと発展させる。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な習得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。

後期では前期で習得した内容や力を基に「話す、書く」の運用能力を育成する。

## 内容

### 前期

1 週目 導入

2 ~ 3 週目 Unit1 Hobbies

4 ~ 5 週目 Unit2 Clothes and colors

6 ~ 7 週目 Unit3 An active life

8 ~ 9 週目 Unit4 Getting around

10 ~ 11 週目 Unit5 Personality

12 ~ 13 週目 Unit6 Cooking

14 ~ 15 週目 復習

### 後期

1 週目 導入 ( 前期の総括 )

2 ~ 3 週目 Unit7 Weather

4 ~ 5 週目 Unit8 Everyday activities

6 ~ 7 週目 Unit9 Math, history, and art

8 ~ 9 週目 Unit10 A busy semester

10 ~ 11 週目 Unit11 Favors and requests

12 ~ 13 週目 Unit12 Before you travel

14 ~ 15 週目 復習



## 評価

試験80%、授業貢献度20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】該当Unitの単語調べ

【事後学修】該当Unitを再読する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 著者 Susan Stempleski 出版社 Oxford

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

This course teaches students the basic four skills of English with components in listening, speaking, reading and writing. In addition videos enable students to learn from visual components and they will have a chance to do presentations.

### 科目の概要

Each lessons starts with target vocabulary taught through listening exercises. The students practice conversations. After this grammar and reading and writing exercises re-enforce the learning points.

### 学習目標 ( = 到達目標 )

Students will be enabled to use the English that they know through this practice.

## 内容

1. Introduction to each other, to the text, online materials.
- 2,3. Unit 1. Discussing hobbies, learning to give opinions and answering questions.
- 4,5. Unit 2. Discussing clothes and colours. Asking or opinions and making comparisons.
- 6,7. Unit 3. Talking about sports. Guessing meanings, identifying cause and effect.
8. Review of units 1,2,3. Listening.
- 9,10. Unit4. Transportation. Discussing how to interrupt.
- 11,12. Unit 5. Discussing personality. Showing surprise, looking for key words.
- 13,14. Unit 6. Cooking. Explaining the order of events and processes.
15. Review of units 4,5,6.
- 16,17. Unit 7. Talking about the weather. Asking questions.
- 18,19. Unit 8. Daily routines. Apologizing.
- 20,21. Unit 9. Talking about school subjects.
22. Review of units 7,8,9.
- 23,24. Unit 10. School life. Agreeing and explaining reasons.
- 25,26. Unit 11. Making requests.
- 27,28. Unit 12. Traveling. Asking questions.
29. Review of units 10,11,12.
30. Final review of the whole course.

## 評価

学期末テスト・小テスト65%、授業への参加度・態度・発言の質20%、課題15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】Students will be encourage to listen to English outside the classroom.

【事後学修】Online learning component is available for students to work on at home.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2. S. Stempleski. Oxford.

科目名	英語		
担当教員名			
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年		ク ラ ス	CDクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくります。

「聞く・話す・読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、「聞く・話す」から「話す・書く」へと発展させます。

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成するものです。

## 内容

テキストは次のように進めます。

前期は、Unit 1～6、1回目は導入、2～13回目までは2回の授業で1Unitのペースで進みます。14回目は復習(1)、15回目は復習(2)となります。

後期は、Unit 7～12、1回目は導入(前期の総括)、2～13回目までと14回目、15回目は前期と同様です。

## 評価

以下の割合で点数化し、総合成績で60点以上を合格とします。合格点に満たなくても、期末試験の再試験は実施しません。

- (1) 前期末・後期末試験：60%
- (2) 平常点：40% ( 単語・熟語テスト、予習および授業態度 )

## 授業外学習

【事前準備】テキストをよく読み、英文は何度も音読し、わからない英単語は辞書で調べて書き出しておきます。

【事後学修】授業内容の復習をし、理解が不十分な箇所があれば次の授業で解決できるようにしておきます。

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

テキスト Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力 ( 聞く・読む・話す・書く ) の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル訳 ) 」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入 ( 前期 ) ..... Unit 7 Weather 表現と文法 ( 後期 )
2	Unit 1 Hobbies 表現と文法 ..... Unit 7 最上級
3	Unit 1 不定詞の用法 ..... Unit 8 Everyday Activities 表現と文法
4	Unit 2 Clothes and Colors 表現と文法 ..... Unit 8 過去進行形
5	Unit 2 比較級 ..... Unit 9 Math, History and Art 表現と文法
6	Unit 3 An Active Life 表現と文法 ..... Unit 9 現在分詞、過去分詞
7	Unit 3 動詞+目的語 ..... Unit 10 A busy Semester 表現と文法
8	Unit 4 Getting Around 表現と文法 ..... Unit 10 現在完了形
9	Unit 4 間接話法 ..... Unit 11 Favors and Requests 表現と文法
10	Unit 5 Personality 表現と文法 ..... Unit 11 依頼のしかた
11	Unit 5 単純現在と現在進行形 ..... Unit 12 Before You Travel
12	Unit 6 Cooking 表現と文法 ..... Unit 12 have to, have got to
13	Unit 6 命令文 ..... Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習 ..... Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA ( 単語と文法 ) , B ( コミュニケーション機能 ) , C ( 文法 ) すべて

を予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目である。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげる。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成するものである。

内容

1	導入 ( 前期 )	後期
2	Unit 1 1,2,3 Hobbies	Unit 7 1,2,3 Weather
3	4, 5.	4,5
4	Unit 2 1,2,3 Clothes and Colors	Unit 8 1,2,3 Everyday activities
5	4,5	4,5
6	Unit 3 1,2,3 An Active life	Unit 9 1,2,3 Math. History and art
7	4,5	4,5
8	Unit 4 1,2,3 Getting Around	Unit 10 1,2,3 A busy semester
9	5,6	4,5
10	Unit 5 1,2,3 Personality	Unit 11 1,2,3 Favors and Request
11	C ( & D )	4,5
12	Unit 6 1,2,3 Cooking	Unit 12 1,2,3 Before you travel
13	4,4	4,5
14	Review Unit 1 ~ 6	Review 7 ~ 12
15	まとめ	

評価

授業への取り組み20%、平常点20%、まとめ60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの予定箇所の語彙をチェックしておく。

【事後学修】復習用ビデオで授業内容を発展させておく

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stemlesky ,Stretch Level 2, Oxford University Press



科目名	英語		
担当教員名			
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年		ク ラ ス	DCクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目。英語によるコミュニケーションのための基礎的な英語運用能力の育成を目的とする。基本的な英語を用いて徹底的な実践演習を行い、運用力の基礎を培う。

科目の概要

大学を卒業して社会に出てからも自ら英語を使うつからを高めていけるよう、「聞く・話す、読む・書く」の4つの技能の総合的な育成を図る。ただし、これらの4技能を別々に学習するのではなく有機的に結びつけ、「聞く・読む」力の養成から「話す・書く」力の発達を導いていく方法をとる。

学修目標 ( = 到達目標 )

前期では、「聞き、読む」力、すなわち認知・受信能力の向上に重きを置き、重要な文法項目や語彙を効率的に身に着けること。後期では、前期に習得した内容や力に基づいて、「話し、書く」力、すなわち発信能力の基礎を習得することである。

内容

以下は前期分の授業計画である。後期はUnit 7からUnit 12を扱う。

1	導入
2	Unit 1-1 Hobbies
3	Unit 1-2
4	Unit 2-1 Clothes and colors
5	Unit 2-2
6	Unit 3-1 An active life
7	Unit 3-2
8	Unit 4-1 Getting around
9	Unit 4-2
10	Unit 5-1 Personality
11	Unit 5-2
12	Unit 6-1 Cooking
13	Unit 6-2
14	まとめ ( 1 )
15	まとめ ( 2 )

## 評価

半期10回以上(まとめは含まず)出席した者を対象に、まとめ：50%、課題：40%、授業内活動(授業外学習を含む)：10%の割合で評価する。全項目の総合成績で60点に達すれば合格である。辞書を持参せず、または予習をせずに授業に臨むこと、授業中の居眠り、スマホ操作は禁じる。ただ漫然と出席さえしていれば単位の取れる科目ではない。意欲を持って積極的に学んでほしい。質問は歓迎する。

## 授業外学習

【事前準備】 教科書に目を通し、できる限りでよいので演習問題を一通り解いて、わからなかった箇所について授業で質問ができるようにしておく。

【事後学修】 教科書に添付のCD-ROMの他、導入時に配布する音声データも使って学習を深める。毎回の課題をこなし、次回の授業で提出する。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 \_Stretch 2\_ by Susan Stempleski, Oxford University Press

【参考図書】 英和辞書・和英辞書(電子辞書でも紙の辞書でも可)。

科目名	英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1,4	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくります。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげます。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成します。

内容

1	導入 前期 ..... 導入 後期
2	Unit 1: Hobbies (1)(2).....Unit 7: Weather (1)(2)
3	Unit 1: Hobbies (3)(4).....Unit 7: Weather (3)(4)
4	Unit 2: Clothes and colors (1)(2)..... Unit 8: Everyday activities (1)(2)
5	Unit 2: Clothes and colors (3)(4)..... Unit 8: Everyday activities (3)(4)
6	Unit 3: An active life (1)(2)..... Unit 9: Math, history and art (1)(2)
7	Unit 3: An active life (3)(4)..... Unit 9: Math, history and art (3)(4)
8	Unit 4: Getting around (1)(2)..... Unit 10:A busy semester (1)(2)
9	Unit 4: Getting around (3)(4)..... Unit 10: A busy semester (3)(4)
10	Unit 5: Personality (1)(2).....Unit 11: Favors and requests (1)(2)
11	Unit 5: Personality (1)(2).....Unit 11: Favors and requests (3)(4)
12	Unit 6: Cooking (1)(2).....Unit 12: Before you travel (1)(2)
13	Unit 6: Cooking (3)(4).....Unit 12: Before you travel (3)(4)
14	復習 ( 1 ) ..... 復習 ( 1 )
15	復習 ( 2 ) ..... 復習 ( 2 )

## 評価

予習および授業の参加態度40%、発表30%、試験30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業内で指示する部分を予習してきてください。(30分ほど)

【事後学修】授業内で指示する部分を復習してきてください。(30分ほど)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】"Stretch 2", Oxford University Press

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	BCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通して、英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習した上で、習得した内容を基に「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 Hobbies
- 第2回&3回 U1 Hobbies
- 第4回&5回 U2 Clothes and colors
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 An active life
- 第10回&11回 U5 Personality
- 第12回&13回 U6 Cooking
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期振り返り・U7 Weather
- 第17回&18回 U7 Weather
- 第19回&20回 U8 Everyday activities
- 第21回&22回 U9 Math, history, and art
- 第23回&24回 U10 A busy semester
- 第25回&26回 U11 Favors and requests
- 第27回&28回 U12 Before you travel
- 第29回復習 ( 1 )

### 第30回復習(2)

#### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】S.Stempleski, Stretch Level 2 Student's Book with Online Practice, Oxford University Press

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FDクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の習得を目指す科目である。とりわけ、「聞く、話す、読む、書く」の4技能の総合的演習を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の習得を目標としている。

### 科目の概要

前期、後期を通して、英語力の「聞く」「読む」ための認知能力の効率的な習得を目指し、重要な文法事項や語彙を学習した上で、習得した内容を基に「話す」「書く」の運用能力の習得すべく練習を行う。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

この授業を履修することにより、以下のことができるようになることを到達目標とします。

1. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を読み、または聞いて理解することができる。
2. 英語によるコミュニケーションで使用する基礎的なフレーズや語彙を書き、または話す中で使用することができる。

## 内容

### 前期

- 第1回 オリエンテーション・U1 Hobbies
- 第2回&3回 U1 Hobbies
- 第4回&5回 U2 Clothes and colors
- 第6回&7回 U3 Rain or shine
- 第8回&9回 U4 An active life
- 第10回&11回 U5 Personality
- 第12回&13回 U6 Cooking
- 第14回復習 ( 1 )
- 第15回復習 ( 2 )

### 後期

- 第16回 前期振り返り・U7 Weather
- 第17回&18回 U7 Weather
- 第19回&20回 U8 Everyday activities
- 第21回&22回 U9 Math, history, and art
- 第23回&24回 U10 A busy semester
- 第25回&26回 U11 Favors and requests
- 第27回&28回 U12 Before you travel
- 第29回復習 ( 1 )

## 第30回復習(2)

### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

### 授業外学習

【事前予習】学習ユニットの未知語、文法を確認しておくこと。

【事後学習】授業で行ったユニットのダイアログ音読・シャドウイングを行い、コミュニケーションの手段として英語を使うよう練習すること。(シャドウイングの方法については授業内で指導する。)

### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】S.Stempleski, Stretch Level 2 Student's Book with Online Practice, Oxford University Press



科目名	英語		
担当教員名			
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年		ク ラ ス	FEクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力 ( 聞く・読む・話す・書く ) の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル ) 」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入 ( 前期 ) ..... Unit 7 Weather 表現と文法 ( 後期 )
2	Unit 1 Hobbies 表現と文法 ..... Unit 7 最上級
3	Unit 1 不定詞の用法 ..... Unit 8 Everyday Activities 表現と文法
4	Unit 2 Clothes and Colors 表現と文法 ..... Unit 8 過去進行形
5	Unit 2 比較級 ..... Unit 9 Math, History and Art 表現と文法
6	Unit 3 An Active Life 表現と文法 ..... Unit 9 現在分詞、過去分詞
7	Unit 3 動詞+目的語 ..... Unit 10 A busy Semester 表現と文法
8	Unit 4 Getting Around 表現と文法 ..... Unit 10 現在完了形
9	Unit 4 間接話法 ..... Unit 11 Favors and Requests 表現と文法
10	Unit 5 Personality 表現と文法 ..... Unit 11 依頼のしかた
11	Unit 5 単純現在と現在進行形 ..... Unit 12 Before You Travel
12	Unit 6 Cooking 表現と文法 ..... Unit 12 have to, have got to
13	Unit 6 命令文 ..... Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習 ..... Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA ( 単語と文法 ) , B ( コミュニケーション機能 ) , C ( 文法

)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1,4	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目です。

### 科目の概要

「聞く・読む・話す・書く」の4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル記 ) 」レベルの完成を目標とします。

今年度のDAクラスは、人間福祉学科の上級クラスの予定です。

## 内容

毎週平均3ページ進みます。

### 【前期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 1 Hobbies
- 3, 4. Unit 2 Clothes and colors
- 5, 6. Unit 3 An active life
7. Units 1--4 復習
- 8, 9. Unit 4 Getting around
- 10, 11. Unit 5 Personality
- 12, 13. Unit 6 Cooking
14. Units 4--6 復習
15. まとめ

### 【後期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 7 Weather
- 3, 4. Unit 8 Everyday activities
- 5, 6. Unit 9 Math, history, and art
7. Units 7--9 復習

- 8, 9. Unit 10 A busy semester
- 10, 11. Unit 11 Favors and requests
- 12, 13. Unit 12 Before you travel
14. Units 10--12 復習
15. まとめ

## 評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前に最低3ページ以上、できればUnit全体の問題を解いておくこと。毎週1時間程度。

【事後学修】www.oxfordlearn.com に教科書裏表紙内側に書いてあるアクセスキーを入れて、問題を解くこと。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 (Susan Stempleski著、Oxford University Press)

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力 ( 聞く・読む・話す・書く ) の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル訳 ) 」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入 ( 前期 ) ..... Unit 7 Weather 表現と文法 ( 後期 )
2	Unit 1 Hobbies 表現と文法 ..... Unit 7 最上級
3	Unit 1 不定詞の用法 ..... Unit 8 Everyday Activities 表現と文法
4	Unit 2 Clothes and Colors 表現と文法 ..... Unit 8 過去進行形
5	Unit 2 比較級 ..... Unit 9 Math, History and Art 表現と文法
6	Unit 3 An Active Life 表現と文法 ..... Unit 9 現在分詞、過去分詞
7	Unit 3 動詞+目的語 ..... Unit 10 A busy Semester 表現と文法
8	Unit 4 Getting Around 表現と文法 ..... Unit 10 現在完了形
9	Unit 4 間接話法 ..... Unit 11 Favors and Requests 表現と文法
10	Unit 5 Personality 表現と文法 ..... Unit 11 依頼のしかた
11	Unit 5 単純現在と現在進行形 ..... Unit 12 Before You Travel
12	Unit 6 Cooking 表現と文法 ..... Unit 12 have to, have got to
13	Unit 6 命令文 ..... Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習 ..... Units 1--12復習
15	まとめ

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA ( 単語と文法 ) , B ( コミュニケーション機能 ) , C ( 文法

)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目です。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくります。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標とします。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげます。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指します。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにします。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成します。

内容	
1	導入 前期 ..... 導入 後期
2	Unit 1: Hobbies (1)(2).....Unit 7: Weather (1)(2)
3	Unit 1: Hobbies (3)(4).....Unit 7: Weather (3)(4)
4	Unit 2: Clothes and colors (1)(2)..... Unit 8: Everyday activities (1)(2)
5	Unit 2: Clothes and colors (3)(4)..... Unit 8: Everyday activities (3)(4)
6	Unit 3: An active life (1)(2)..... Unit 9: Math, history and art (1)(2)
7	Unit 3: An active life (3)(4)..... Unit 9: Math, history and art (3)(4)
8	Unit 4: Getting around (1)(2)..... Unit 10:A busy semester (1)(2)
9	Unit 4: Getting around (3)(4)..... Unit 10: A busy semester (3)(4)
10	Unit 5: Personality (1)(2).....Unit 11: Favors and requests (1)(2)
11	Unit 5: Personality (1)(2).....Unit 11: Favors and requests (3)(4)
12	Unit 6: Cooking (1)(2).....Unit 12: Before you travel (1)(2)
13	Unit 6: Cooking (3)(4).....Unit 12: Before you travel (3)(4)
14	復習 ( 1 ) ..... 復習 ( 1 )
15	復習 ( 2 ) ..... 復習 ( 2 )

評価

予習および授業の参加態度40%、発表30%、試験30%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】授業内で指示する部分を予習してきてください。(30分ほど)

【事後学修】授業内で指示する部分を復習してきてください。(30分ほど)

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】"Stretch 2", Oxford University Press



科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	GCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目です。

### 科目の概要

「聞く・読む・話す・書く」の4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル記 ) 」レベルの完成を目標とします。

## 内容

毎週平均3ページ進みます。

### 【前期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 1 Hobbies
- 3, 4. Unit 2 Clothes and colors
- 5, 6. Unit 3 An active life
7. Units 1--4 復習
- 8, 9. Unit 4 Getting around
- 10, 11. Unit 5 Personality
- 12, 13. Unit 6 Cooking
14. Units 4--6 復習
15. まとめ

### 【後期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 7 Weather
- 3, 4. Unit 8 Everyday activities
- 5, 6. Unit 9 Math, history, and art
7. Units 7--9 復習
- 8, 9. Unit 10 A busy semester
- 10, 11. Unit 11 Favors and requests

12, 13. Unit 12 Before you travel

14. Units 10--12 復習

15. まとめ

## 評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA(単語と文法), B(コミュニケーション機能), C(文法)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】\_Stretch 2\_(Susan Stempleski著、Oxford University Press)

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	AEクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

This course teaches students the basic four skills of English with components in listening, speaking, reading and writing. In addition videos enable students to learn from visual components and they will have a chance to do presentations.

### 科目の概要

Each lessons starts with target vocabulary taught through listening exercises. The students practice conversations. After this grammar and reading and writing exercises re-enforce the learning points.

### 学習目標 ( = 到達目標 )

Students will be enabled to use the English that they know through this practice.

## 内容

1. Introduction to each other, to the text, online materials.
- 2,3. Unit 1. Discussing hobbies, learning to give opinions and answering questions.
- 4,5. Unit 2. Discussing clothes and colours. Asking or opinions and making comparisons.
- 6,7. Unit 3. Talking about sports. Guessing meanings, identifying cause and effect.
8. Review of units 1,2,3. Listening.
- 9,10. Unit4. Transportation. Discussing how to interrupt.
- 11,12. Unit 5. Discussing personality. Showing surprise, looking for key words.
- 13,14. Unit 6. Cooking. Explaining the order of events and processes.
15. Review of units 4,5,6.
- 16,17. Unit 7. Talking about the weather. Asking questions.
- 18,19. Unit 8. Daily routines. Apologizing.
- 20,21. Unit 9. Talking about school subjects.
22. Review of units 7,8,9.
- 23,24. Unit 10. School life. Agreeing and explaining reasons.
- 25,26. Unit 11. Making requests.
- 27,28. Unit 12. Traveling. Asking questions.
29. Review of units 10,11,12.
30. Final review of the whole course.

## 評価

学期末テスト・小テスト65%、授業への参加度・態度・発言の質20%、課題15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】Students will be encourage to listen to English outside the classroom.

【事後学修】Online learning component is available for students to work on at home.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2. S. Stempleski. Oxford.

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目です。

### 科目の概要

「聞く・読む・話す・書く」の4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。

### 学修目標( = 到達目標)

「ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる(ブリティッシュカウンシル訳)」レベルの完成を目標とします。

今年度のEBクラスは、健康栄養学科の上級クラスの予定です。

## 内容

毎週平均3ページ進みます。

### 【前期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 1 Hobbies
- 3, 4. Unit 2 Clothes and colors
- 5, 6. Unit 3 An active life
7. Units 1--4 復習
- 8, 9. Unit 4 Getting around
- 10, 11. Unit 5 Personality
- 12, 13. Unit 6 Cooking
14. Units 4--6 復習
15. まとめ

### 【後期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 7 Weather
- 3, 4. Unit 8 Everyday activities
- 5, 6. Unit 9 Math, history, and art
7. Units 7--9 復習

- 8, 9. Unit 10 A busy semester
- 10, 11. Unit 11 Favors and requests
- 12, 13. Unit 12 Before you travel
- 14. Units 10--12 復習
- 15. まとめ

## 評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前に最低3ページ以上、できればUnit全体の問題を解いておくこと。毎週1時間程度。

【事後学修】[www.oxfordlearn.com](http://www.oxfordlearn.com) に教科書裏表紙内側に書いてあるアクセスキーを入れて、問題を解くこと。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 (Susan Stempleski著、Oxford University Press)

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ECクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目である。したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、聞く・読むから、話す・書くへの発展へとつなげる。

学修目標 ( = 到達目標 )

そのため、前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な修得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。後期では前期で修得した内容や力を基に、「話す、書く」の運用能力を育成するものである。

内容

1	導入 ( 前期 )	後期
2	Unit 1 Hobbies 1,2,3 s	Unit 7 Weathewr 1,2,3
3	5,6	C5,6
4	Unit 2 Clohtes and colors1,2,3	Unit 8 Everyday activities1,2,3
5	5,6	5,6
6	Unit 3 An Active life1,2,3	Unit 9 Math, history, and art1,2,3 People
7	5,6	5,6
8	Unit 4 Getting around 1,2,3	Unit 10 Abust semester 1,2,3 r
9	5,6	5,6
10	Unit 5 Personality1,2,3	Unit11 favors and requests 11 1,2,3
11	5,6	5,6
12	Unit 6 Cooking1,2,3 What'S on TV	Unit 12 Before yountravel1,2,3
13	5,6	5,6
14	Review Unit 1 ~ 6	Review 7 ~ 12
15	まとめ	

評価

授業への取り組み20%、平常点20%、まとめ60%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの予定箇所の語彙をチェックしておく。

【事後学修】復習用ビデオで発展させる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch level 2, Oxford University Press



科目名	英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

通年科目として英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す科目。

したがって、英語力の基礎を徹底的に演習し、運用の基礎をつくる。

### 科目の概要

「聞く・話す、読む・書く」の4技能の総合的育成を行い、大学を経て社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。しかし、この4技能を別々に学習するのではなく、有機的に結びつけ、「聞く・読む」から「話す・書く」へと発展させる。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

前期ではおもに英語の「聞く、読む」ための認知能力の効率的な習得を目指す。そのため、重要な文法事項や語彙を効率的に学習できるようにする。

後期では前期で習得した内容や力を基に「話す、書く」の運用能力を育成する。

## 内容

### 前期

- 1 週目 導入
- 2 ~ 3 週目 Unit1 Hobbies
- 4 ~ 5 週目 Unit2 Clothes and colors
- 6 ~ 7 週目 Unit3 An active life
- 8 ~ 9 週目 Unit4 Getting around
- 10 ~ 11 週目 Unit5 Personality
- 12 ~ 13 週目 Unit6 Cooking
- 14 ~ 15 週目 復習

### 後期

- 1 週目 導入 ( 前期の総括 )
- 2 ~ 3 週目 Unit7 Weather
- 4 ~ 5 週目 Unit8 Everyday activities
- 6 ~ 7 週目 Unit9 Math, history, and art
- 8 ~ 9 週目 Unit10 A busy semester
- 10 ~ 11 週目 Unit11 Favors and requests
- 12 ~ 13 週目 Unit12 Before you travel
- 14 ~ 15 週目 復習

## 評価

試験80%、授業貢献度20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】該当Unitの単語調べ

【事後学修】該当Unitを再読する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 著者 Susan Stempleski 出版社 Oxford

科目名	英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力の育成を目指す通年科目です。

### 科目の概要

「聞く・読む・話す・書く」の4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としています。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル記 ) 」レベルの完成を目標とします。

## 内容

毎週平均3ページ進みます。

### 【前期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 1 Hobbies
- 3, 4. Unit 2 Clothes and colors
- 5, 6. Unit 3 An active life
7. Units 1--4 復習
- 8, 9. Unit 4 Getting around
- 10, 11. Unit 5 Personality
- 12, 13. Unit 6 Cooking
14. Units 4--6 復習
15. まとめ

### 【後期 15週間予定】

- 1, 2. Unit 7 Weather
- 3, 4. Unit 8 Everyday activities
- 5, 6. Unit 9 Math, history, and art
7. Units 7--9 復習
- 8, 9. Unit 10 A busy semester
- 10, 11. Unit 11 Favors and requests

12, 13. Unit 12 Before you travel

14. Units 10--12 復習

15. まとめ

## 評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前に最低3ページ以上、できればUnit全体の問題を解いておくこと。毎週1時間程度。

【事後学修】[www.oxfordlearn.com](http://www.oxfordlearn.com) に教科書裏表紙内側に書いてあるアクセスキーを入れて、問題を解くこと。毎週30分程度。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Stretch 2 (Susan Stempleski著、Oxford University Press)

【推薦書】授業で適宜指示する。

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course teaches students the basic four skills of English with components in listening, speaking, reading and writing. In addition videos enable students to learn from visual components and they will have a chance to do presentations.

Each lessons starts with target vocabulary taught through listening exercises. The students practice conversations. After this grammar and reading and writing exercises re-enforce the learning points.

Students will be enabled to use the English that they know through this practice.

#### 内容

1. Introduction to each other, to the text, online materials.
- 2,3. Unit 1. Discussing hobbies, learning to give opinions and answering questions.
- 4,5. Unit 2. Discussing clothes and colours. Asking for opinions and making comparisons.
- 6,7. Unit 3. Talking about sports. Guessing meanings, identifying cause and effect.
8. Review of units 1,2,3. Listening.
- 9,10. Unit 4. Transportation. Discussing how to interrupt.
- 11,12. Unit 5. Discussing personality. Showing surprise, looking for key words.
- 13,14. Unit 6. Cooking. Explaining the order of events and processes.
15. Review of units 4,5,6.
- 16,17. Unit 7. Talking about the weather. Asking questions.
- 18,19. Unit 8. Daily routines. Apologizing.
- 20,21. Unit 9. Talking about school subjects.
22. Review of units 7,8,9.
- 23,24. Unit 10. School life. Agreeing and explaining reasons.
- 25,26. Unit 11. Making requests.
- 27,28. Unit 12. Traveling. Asking questions.
29. Review of units 10,11,12.
30. Final review of the whole course.

#### 評価

学期末テスト・小テスト 65%、授業への参加度・態度・発言の質 20%、課題 15%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】 Students will be encourage to listen to English outside the classroom.

【事後学修】 Online learning component is available for students to work on at home.

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 Stretch 2. S. Stempleski. Oxford.

科目名	英語		
担当教員名			
ナンバリング	KKc124		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年		ク ラ ス	FFクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

英語によるコミュニケーションのための基礎的英語能力 ( 聞く・読む・話す・書く ) の育成を目指す通年科目である。

科目の概要

4技能の総合的な養成によって、社会に出ても通用する英語力の育成を目標としている。

学修目標 ( = 到達目標 )

「ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 」のA2「ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる ( プリティッシュカウンシル ) 」レベルの完成を目標とする。

内容

各ユニットを2回の授業ですすめる。

1	導入 ( 前期 )	Unit 7 Weather 表現と文法 ( 後期 )
2	Unit 1 Hobbies 表現と文法	Unit 7 最上級
3	Unit 1 不定詞の用法	Unit 8 Everyday Activities 表現と文法
4	Unit 2 Clothes and Colors 表現と文法	Unit 8 過去進行形
5	Unit 2 比較級	Unit 9 Math, History and Art 表現と文法
6	Unit 3 An Active Life 表現と文法	Unit 9 現在分詞、過去分詞
7	Unit 3 動詞+目的語	Unit 10 A busy Semester 表現と文法
8	Unit 4 Getting Around 表現と文法	Unit 10 現在完了形
9	Unit 4 間接話法	Unit 11 Favors and Requests 表現と文法
10	Unit 5 Personality 表現と文法	Unit 11 依頼のしかた
11	Unit 5 単純現在と現在進行形	Unit 12 Before You Travel
12	Unit 6 Cooking 表現と文法	Unit 12 have to, have got to
13	Unit 6 命令文	Units 7--12復習
14	Units 1--6 復習	Units 1--12復習
15	まとめ	

評価

まとめの成果を60%、授業への積極的参加を20%、課題提出物評価点を20%とし、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】授業で新しいUnitに入る前にA ( 単語と文法 ) , B ( コミュニケーション機能 ) , C ( 文法

)すべてを予習して臨むこと。Dについては授業で指示する。毎週1時間程度。

【事後学修】時間があれば、映画等で英語に触れ続けることをお勧めする。毎週30分程度。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Susan Stempleski, Stretch 2, Oxford University Press

【推薦書】授業で適宜指示する。



科目名	英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「英語 I」を履修した学生を対象とします。

##### 科目の性格

「英語 I」で養成した基本知識を活用し、英語力を向上させながら更なるレベルアップを目指します。

##### 科目の概要

高度なリスニングとリーディングに触れ、併せて課題・ディスカッション等を通して英語発信力(書く・話すことによる表現力)も高めて、総合的な英語力を伸ばしていきます。

##### 学修目標

日頃身の回りに起きる日常的なテーマについて、自分の意思を相手に伝え、相手の主張も理解できるレベルに達する

#### 内容

1回 前期コース紹介、自己紹介アクティビティー等

2,3回 Unit 1 Living for work

4,5回 Unit 2 Good times, good feelings

6回 口頭発表 (self-introduction)

7,8回 Unit 3 Treasures from the past

9回 Review、内容確認

10,11回 Unit 4 Weather and climate

12,13回Unit 5 Focus on food

14回 Review、内容確認

15回 前期まとめ

16回 前期内容確認、後期コース紹介

17,18回 Unit 6 Housing

19,20回 Unit 7 Exploring space

21回 口頭発表

22,23回Unit 8 Art and music

24回 Review、内容確認

25,26回 Unit9 Our relationship with nature

27,28回 Unit 10 How we communicate

29回 Review、内容確認

30回 後期まとめ

#### 評価

(1)2/3以上の授業参加が必要。(2)授業への参加度・課題を20%、テスト80%、総合評価60点以上が合格ライン。(3) Mid-term testとFinal test (定期試験) 欠席の際は必ず証明が必要。それ以外の欠席は認められず、単位取得は不可能。

#### 授業外学習

【事前準備】該当Unitの単語調べ

【事後学修】該当Unitを再読する

#### 教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Pathways 1 (Cengage Learning): Becky Tarver Chase/Keith S. Folse

科目名	英語		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

This class will introduce and familiarize students with new vocabulary and in particular common idioms used in everyday conversation.

#### 科目の概要

Emphasis will be placed on reviewing weak grammar, intonation and pronunciation.

#### 学修目標 (= 到達目標)

Students will practice the new idioms through a variety of activities, such as role playing.

#### 内容

Introduction. Textbook and course explanation.

Please get rid of that smell.

Red in the face.

Heart patient walks home.

Businessman freaks out.

Toy saves man's life.

Hat lady wants to cheer you up.

Bear goes on vacation.

Man hangs on for dear life.

Neighbours fed up with loud music.

Prison escape is easy as pie.

Smart pig saves the day.

Lazy mailman hides letters.

Girl wants more body art.

One in a million.

#### 評価

Attendance and participation 20%, original conversations 40%, Vocabulary/idiom tests, homework 40% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】 Read and check difficult vocabulary. Review unit. Do homework prints.

【事後学修】 Homework - sentence writing

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】CAN YOU BELIEVE IT? Book 1. OXFORD ( Jann Huizenga )

科目名	英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

The aim of this intermediate-level English course is to give students a lot of practice communicating in English on a variety of everyday topics. The course includes vocabulary development, short listening, reading, and writing tasks, in addition to speaking practice.  
( 英語の総合力を付けたい人に )

科目の概要

Two class periods will focus on one topic. Students will work in pairs and groups, exchanging experiences, interests, and opinions.  
( ペアワークなどを通してコミュニケーション力まで広げます )

学修目標 ( = 到達目標 )

Upon completion of this course, students should be able to form and respond to basic questions on the topics covered, have overall improved vocabulary, pronunciation, fluency, and listening skills in English.  
( 英語を自発的に使えるようになるという目標です )

内容

1	Course Overview, Introductions, Unit 1 (Meeting people)
2	Unit 1 (Expressing prohibition, Part 2)
3	Unit 2 (Expressing Obligation)
4	Unit 2 (Announcing News, Part 2)
5	Quiz, Units 1,2; Unit 3 (Routines and schedules)
6	Unit 3 (Routines and schedules, Part 2)
7	Unit 4 (Locations, rooms)
8	Unit 4 (Locations, rooms Part 2)
9	Quiz, Units 3,4; Unit 5 (Giving directions)
10	Unit 5 (Giving directions, Part 2)
11	Unit 6 (Talking about the past)
12	Unit 6 (Talking about the past, Part 2)
13	Quiz, Units 5,6; Review Units 1-6
14	Written and Speaking Review - Units 1-6

**評価**

Students will be evaluated on participation (積極的取組25%), homework (課題25%), written tests (試験20%), final speaking test (最終試験30%)とし、総合評価60点以上を合格とする。

**授業外学習**

【事前予習】 Students will be assigned some light homework each week. 指定箇所の予習

【事後学修】 Students will be expected to study and review after each class and prepare for quizzes and tests. 指定箇所の復習

**教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)**

【教科書】 Four Corners 3 (Jack Richards. David Bohlke, Cambridge University press)

科目名	英語		
担当教員名	福田 仁、仇 暁芸		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 (英語) / 中学校教諭一種免許状 (英語)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

この科目は「共通科目」のうちの「選択科目」です。

### 科目の概要

近年、外国において日本文化への興味が飛躍的に拡がり、日本人にも英語による発信力がますます求められています。この授業では、様々な日本文化の側面が英語で書かれた素材をもとに、リーディング力のみならず、リスニング・スピーキング力を養います。

### 学修目標 (= 到達目標)

さまざまな日本文化の側面について、比較的平易な英文で書かれている英語テキストを理解し、あらためて日本文化についての知識を得ること。さらに、比較的平易な英語で日本文化について発信できるようになること。

## 内容

### 【前期】

第1週	Introduction
第2・3週	Japanese Cuisine 日本食
第4・5週	Tokyo 東京
第6・7週	Japan's Four Seasons 日本の四季
第8・9週	Annual Events in Japan 日本の年中行事
第10・11週	Japanese Housing 日本の住居
第12・13週	Religion in Japan 日本の宗教
第14・15週	まとめ

### 【後期】

第1・2週	Japanese Way of Life 日本人の生き方
第3・4週	Japanese Women 日本の女性
第5・6週	World Heritage in Japan 日本の世界遺産
第7・8週	Japanese Language 日本語
第9・10週	Marriage in Japan 日本の結婚
第11・12週	Kawaii Going Global 世界に広がるカワイイ
第13・14週	Japanese School System 日本の学校制度
第15週	まとめ

## 評価

毎回の課題（50％）、前期・後期定期試験（50％）をもとに評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】指定された英文テキストを読み、大まかな理解を得ておくこと。

【事後学修】指定されたリスニング練習をし、語彙力もしっかり身につけること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントを使用します。教科書は不要です。



科目名	英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

(科目の性格)

1年次で「英語Ⅰ」を履修し、2年次以降もさらに英語を学びたい人のための科目です。(1年次で英語以外の外国語を選択し、「英語Ⅰ」を履修していなくても、この科目の履修は可能です。)この科目は通年科目ですので、後期の同じ時間帯に所属学科の専門科目等が入っていないか確認してから履修してください。

(科目の概要)・(学修目標)

英語の力を総合的に高めてもらいます。できるだけ多くの英文を読んだり、聞いたりして、英語読解力、聴解力を伸ばすことを目標とします。また、話す力、書く力などの英語表現力を付けることも目指します。

内容

(授業の方針)(1)学生に発言してもらいつつ授業を進めますから、何でも臆せず質問してください。そのうえで、学生の関心などにより、以下の授業進行予定を変更することがあります。学生の希望はできるだけ授業に反映させます。希望や必要に応じて、基本的なことから発展的なことまでやる予定。(2)就活など正当な欠席の場合、証明が必要。(3)出席不足などで単位取得が危うくなってから課題等で救済というのは本人のためにならないのでいけません。(4)テスト、試験類は採点して返却。定期試験は最後から2番目の週に実施。最終週には返却、解説。定期試験だけではなく返却解説も欠席不可。(5)テスト、試験等は欠席しても別日程で受けることはできません。健康管理に注意。(6)ポータルで授業に関する連絡をするので、ポータルは常に確認してください。(7)詳細は初回に配付。

(授業内容)『ハリー・ポッター』、『クマのプーさん』、『ピーター・ラビット』、『ブリジット・ジョーンズの日記』など、著名な物語、映画などに登場する「食」に注目するという教科書を使い、関連する映画などを見ます。相当量の英語を読んで聞くことになり、真剣に取り組めばかなり英語力がつくので、結果的にTOEIC等にも役立ちます。また、苦手な英語を克服したいという人も、映画などを使うので、楽しく勉強できると思います。

(授業進行予定) 前期 (1)オリエンテーション(2)ハリー・ポッターと蛙チョコレート(3)Itの構文(4)ピーター・ラビットとパイ(5)品詞(6)ピーター・ラビットのお母さんとハーブティー(7)分詞構文(8)クマのプーさんと蜂蜜(9)使役動詞(10)『あしながおじさん』とアイスクリーム(11)接続詞(12)宮沢賢治とトマト / 否定(13)オー・ヘンリーと「魔女のパン」 / 比較 (14)(15)前期総復習・まとめ 後期 (1)前期の復習(2)老人と魚とヘミングウェイ(3)完了形(4)スタインベック『エデンの東』とレタスの輸送/動名詞(5)『大草原の小さな家』とチーズ作り(6)仮定法(7)ティファニーで朝食を(8)関係詞(9)ラフカディオ・ハーンと「ムジナ」と「ソバ」 / 不定詞(10)『プライドと偏見』、ブリジット・ジョーンズとダイエット(11)助動詞(12)アガサ・クリスティとリンゴ(13)受動態 (14)(15)後期総復習・まとめ

評価

(1)発言等の授業参加、事前・事後学修、課題、小テスト等平常点を50%、中間、定期試験50%で、総合評価60点以上が合格。(テスト類は採点して返却)(2)合格点に満たなければ再試験。(3)中間、定期試験は証明がないと欠席不可。(4)中間、定期試験欠席の際は授業開始時刻までに指定したアドレスにメールがないと単位は無理。

## 授業外学習

(事前学修) 宿題として指定した箇所(リスニング、読解、語彙、文法などの練習問題など)をやってきてもらいます。毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)(事後学修) 授業で学習した箇所の復習(授業で学習した箇所を音声を聞いて自分で発音する。授業で出てきた語句を辞書で再確認し、覚える。その他、宿題として課すものをやる。)毎日20分から40分程度。(必要ならそれ以上)

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

(教科書) Minami、田口、本山、『A Taste of English: Food and Fiction  
フィクションにみる食文化』(無料音声ダウンロードサービス付き)(朝日出版社、1700円、フジシヨップ扱い)+プリント等。(辞書) 辞書はお持ちの物を第1回目から持って来てください。スマホ等による代用禁止。(授業中はスマホ等はしまってもらいます。授業に集中してもらうためです。)辞書をこれから購入する予定の場合、初回以降に購入でも構いません。失敗を防ぐためです。(推薦書) 授業で適宜紹介。

科目名	英語		
担当教員名	仇 暁芸		
ナンバリング	KKc224		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 英語		
学 年	1	ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格 / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 )		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく学んでいく総合的な英語の授業である。

##### 科目の概要

この授業では比較的平易な英文で書かれている様々なトピックの内容を取り上げる予定である。日本文化の理解はもちろん、ほかの国の事情についても勉強していく。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

単語、フレーズ、センテンスを流暢に音読し、意味を理解できるようにする。比較的平易な英文で自分のことや文化的な事柄を紹介できるようにする。

#### 内容

詳細は初回のガイダンスの時に紹介する。日本文化、アジアの文化、異文化理解、世界から日本がどのように見られているのかなど様々な話題について勉強していく。

「聞く・話す・読む・書く」の4技能を意識した練習がある。内容を音読することや自ら話す訓練があり、また英文を読んで理解する練習や簡単な英文を書く練習もある。英語を使って新しいものを吸収していく体験を得てみる。

#### 評価

普通の学習態度 ( 50% )、毎回の課題 ( 50% ) をもとに評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

予習と復習をしっかりとやることです。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】プリントを使用します。教科書は不要です。

科目名	読書入門		
担当教員名	伊集院 理子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんがさまざまな学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学習する時間です。学科の異なる先生から、指導を受けて所属以外の仲間とともに学びあい、新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

#### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。みなさんの所属する担当の先生は受講できません。教室で出会った仲間と先生とともに1冊の本を読みあい、そのことを通して交流し、受講体験記を書きます。

#### 学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、そこで生じた疑問、感想から課題を見出し追求していく態度を養い、仲間とともに討論し質の高い考え方を作り上げる技術を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養う事を目標とします。

#### 内容

この本は、38億年にもおよぶ生命史の研究者である著者が、小さな生き物の研究の中で不思議を自分で見つけだし、自然・生命・人間について考え続けてきた自身の歩みを語っています。この本の読書を通して、著者の考えをじっくり読み合い、自然・生命・人間そして子どものことについて、討論しあい考察力を高めていきます。

1回目は、オリエンテーションとして自己紹介とこれからの授業の展開を説明します。あらかじめ、本を読んできて下さい。

各回、テーマごとに発表者を決め、個人またはグループでの発表を行います。(参考文献等のリサーチ) その後、全員で、討論を重ねます。

最後には、「読書入門」を通して学んだこと、これからの課題について体験記を書いてもらいます。本を読みこむ楽しさをみんなで味わいましょう。

#### 評価

毎回の授業参加と発表への取り組み(70点)、レポート提出(30点)から総合的に評価し、60点以上を単位取得とします。

遅刻は減点の対象とします。

## 授業外学習

【事前準備】 所定の部分をよく読んでくる。討論したい内容を考えてくる。

【事後学修】 関連図書を調べたりして、内容の考察を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 中村 桂子 / 著, 『知の発見 「なぜ」を感じる力』, 朝日出版社

【推薦書】 随時紹介

【参考図書】 随時紹介

科目名	読書入門		
担当教員名	名達 英詔		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読み合い、学習する時間です。読書の楽しさを知るとともに、新しい仲間と新鮮な学習体験をつくり上げていきます。

#### 科目の概要

前期に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんが所属している学科の教員が担当するものは受講できないこととなっています。人数制限があるので、いくつかの本を選んでください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。新しく出会った仲間と一緒に一つの本を読み合い、感想を述べ合い、最後は受講体験記を書きあげます。

#### 学修目標

本を読むことで様々な考えや世界観に触れる楽しさを体験し、読書の意欲を育みます。

#### 内容

本書は、美術家の内藤礼と詩人の中村鐵太郎による対談記録です。風に揺れるリボン、吹きかけた息から生まれる漣、足元の小さなオブジェ。「地上に存在していることは、それ自体、祝福であるのか」をテーマとする内藤の作品は、鑑賞者を思索へと誘います。毎回1節ごとを丁寧に読み、その上で、互いの思いや内容にまつわるトピックについて話し合います。最後に課題のレポートを提出してもらいます。

第1回目：授業概要/自己紹介/本の紹介

第2回～第14回目：読書とグループディスカッション

第15回目：授業のまとめと振り返り

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)

最終のレポート(30%)

以上を総合的に評価し、60%以上を合格とします。

#### 授業外学習

##### 【事前予習】

各自担当の内容を読んでください。

**【事後学修】**

議論を踏まえて内容に対する自分の考えをまとめてください。

**教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）**

**【教科書】**内藤 礼 / 著・中村 鐵太郎 / 聞き手, 『内藤礼 母型 』, 左右社  
神戸芸術工科大学レクチャーブックス

**【推薦書】** **【参考図書】** 授業内で適宜紹介

科目名	読書入門		
担当教員名	鈴木 晴子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間と一緒に一つの本を読み合い学習する時間です。じっくりと本と向き合い、内容を習得していくことを目指します。また、自分が所属している学科以外の教員、学生と学び合うことで、新しい仲間と新鮮な学習体験を作り上げることができます。

#### 科目の概要

前期に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。皆さんが所属している学科の教員が担当するものは受講できないことになっています。人数制限があるので、いくつかの本を選んでください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。新しく出会った仲間と一緒に一つの本を読み合い、意見を交換し、毎回受講記録を作成していきます。そして、最後は受講体験記を書きあげます。尚、この授業では、鷲田清一氏の著書『「聴く」ことの力 臨床哲学試論』を取り上げます。哲学等の著名人とその考え、哲学とは何かを入り口に問いが続いていきます。また、関連するDVDを視聴する予定です。

#### 学修目標 (= 到達目標)

本を読む楽しさを体験し、読書の意欲を育みます。

これを機に、大学生活の中で自らたくさんの本を読む習慣を身に付けます。

#### 内容

この本は哲学とは何かという問いから始まります。歴史上の哲学者とその考えなどが無数に紹介され、この後に論じられる鷲田氏の構えを明示しています。そして、第二章から「聴くこと」とは何かを探求しています。

#### 1 回目：オリエンテーション

第 1 回目の授業には、1 冊読み終えた状態で受講しましょう。授業の進行について説明を行います。

#### 2 回目から 1 4 回目

授業毎に読む部分を指定します。全員が毎回の指定部分を授業前に必ず読みます。授業時には、全員が毎回指定部分についてのまとめの資料を作成し、授業の冒頭で購読のまとめを報告します。読み取ったこと、気づきや考えを交えて報告した後、全員で「聴くこと」に関して意見交換を行います。毎授業終了時時には、受講記録を作成します。

尚、授業に臨むために、わからない言葉についてはすべて調べた上で臨んでください。また、授業には指定書籍に加えて、国語辞典を携行することを求めます。

#### 1 5 回目：まとめ 「聴くこと」に関するディスカッションを行います。

全授業終了後に、書籍をじっくり読むことで学んだことの整理、「読書入門」を通して学んだことやこれからの課題についてのまとめのレポートを作成します。



## 評価

毎授業後の取り組みに関する記録（15点）、授業毎に指定する読む部分のまとめ資料（40点）、ディスカッションへの参加（15点）、受講体験記（30点）とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】提出物に関するフィードバックは、翌週授業開始時にコメントを述べ、返却する。

## 授業外学習

【事前予習】毎回読む部分について読んでくる。書籍の主たるテーマである「聴くこと」について意見交換するため、どのような話題を出すのかを考えてくる。わからない言葉をすべて調べてくる。

【事後学修】関連図書を調べたりして、内容の考察を深める。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】鷺田 清一／著、『「聴く」ことへの力 -臨床哲学試論』，筑摩書房 ちくま文芸文庫

【推薦書】【参考図書】は、授業内で適宜紹介する。

尚、教科書は中古購入でも構わない。

科目名	読書入門		
担当教員名	狩野 浩二		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学修をする時間です。所属学科の異なる先生から指導を受け、所属学科の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学修体験を創り上げることを目的としています。

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講することができません。人数制限があるので、抽選に漏れたときのために、いくつかの本を選ぶようにしてください。履修登録の後で、機械的な抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、疑問や感想を交流しあって、最終的な受講体験記を書き上げます。

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養うこと、自分の追究した課題を仲間とともに積極的に討論し合い、さらに質の高い考え方を創り上げる技能を身につけること、日常的に読書に親しむ態度を養うこと、をめあてとします。積極的に参加し、本をとおして仲間と共に学び合う体験をして下さい。

#### 内容

##### 授業計画

第1回：ガイダンス 日程の決定、班討論、班発表等の説明

第2回：第1回読書会 第1章

第3回：第2回読書会 第2章前半

第4回：第3回読書会 第2章後半

第5回：第4回読書会 第3章

第6回：第5回読書会 第4章

第7回：第6回読書会 第5章

第8回：第7回読書会 第6章

第9回：第8回読書会 第7章

第10回：第9回読書会 第8章

第11回：第10回読書会 第9章

第12回：第11回読書会 第10章

第13回：第12回読書会 第11章

第14回：第13回読書会 第12章

第15回：まとめ 読書入門大賞応募への準備

#### 評価

音読 (上手にではなく、丁寧に、わかりやすく) 1割、グループ討論 (できるだけ一所懸命に) 2割、班発表 (交代で) 2割、最終レポート (読書入門大賞に応募しよう) 5割を総合してつけます。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】テキストの該当箇所を読み、内容を理解します。疑問点を追究し、メモを講義に持参します。

【事後学修】講義中に読んだ箇所をふり返り、討論の内容、感想等を整理し、ノートに記録します。読書入門大賞に応募する体験記を書きます。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

ヤマザキマリ『国境のない生き方 私をつくった本と旅』（小学館新書）2015年

科目名	読書入門		
担当教員名	中西 郁		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は、様々な学科の学生と一緒に、1つの本を読みあいながら学修をする時間である。所属学科が異なる教員や学生と共に学ぶことで、幅広い価値観や考え方に触れ、学ぶことを目的とする。

##### 科目の概要

「ミラーニューロンの発見「物まね細胞」が明かす驚きの脳科学」で解説される、近年の脳科学最大の発見とされるミラーニューロンについて理解するとともに、自閉スペクトラム症の子どもの理解と対応方法について考察していく。

##### 学修目標 (= 到達目標)

主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追求する態度を養う。

#### 内容

今回取り上げた「ミラーニューロンの発見「物まね細胞」が明かす驚きの脳科学」は、近年の脳科学最大の発見とされるミラーニューロンについて分かりやすく解説したものである。ミラーニューロンは脳神経細胞で、人の共感能力から自己意識形成に至る重要な側面を制御する働きをしている。このミラーニューロンの働きを解説した本書は、自閉スペクトラム症の子どもの理解するうえで多くの考え方を示唆してくれるものである。

毎回の授業で章ごとの内容について発表し、話し合うことで本書の内容の理解を深めていく。また、章ごとの内容に関連した自閉スペクトラム症の子どものエピソードや映像なども紹介し、自閉スペクトラム症の子どもの指導・支援について考えていく。

#### 評価

評価は、毎回の授業への取り組みと課題(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】提出された小レポート等は、毎回の授業で紹介し評価していく。

#### 授業外学習

【事前準備】担当する章の内容について解説できるようにしておく。

【事後学修】毎回の授業後に所定のレポートを提出する。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】マルコ・イアコポーニ / 著・塩原 通緒 / 訳, 『ミラーニューロンの発見 「物まね細胞」が明かす驚きの脳科学』, 早川書房 ハヤカワ文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	鈴木 雅子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目は共通科目「学びの基礎をつくる」に配置されている科目の中の1つであり、新入生の皆さんが学科の異なる教員から指導を受け、所属の枠を超えて新しい仲間と学びあうことで新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

##### 科目の概要

今回取り上げた書籍は非常に読みやすいものですが、女性の生き方・性別役割などの視点からディスカッションを毎回の講義内で取り入れます。

批判的な意見も尊重し、参加者の意見交換を大切にしますので積極的な姿勢での参加を期待します。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

- 1 主体的に読書に取り組み、その中で生じた課題を主体的に追究する態度を養います。
- 2 自分の追求した課題を皆で討論し合い、さらに考えを深める技術を身につけます。
- 3 日常的に読書に親しむ態度を養います。

#### 内容

1	ガイダンス・授業の進め方
2	1章 文章理解
3	1章 意見交換
4	2章 文章理解
5	2章 意見交換
6	3章 文章理解
7	3章 意見交換
8	原作の映画視聴
9	原作の映画視聴
10	視聴後のディスカッション
11	性別役割
12	性別役割
13	日本における女性の社会進出
14	海外における女性の社会進出
15	まとめ

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題(70%)及び最終のレポート(30%)で総合的に評価し、60%以上を合格とします。

##### 【フィードバック】

提出されたレポートや課題はコメントを記載し翌週以後授業内で返却します。

#### 授業外学習

【事前準備】指定した箇所を読み、読めない漢字等は調べておきましょう。

【事後学修】授業で学んだ箇所を読み直し、理解を深めておきましょう。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】西原 理恵子 / 著，『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』，KADOKAWA

科目名	読書入門		
担当教員名	齋藤 千景		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんがさまざまな学科の仲間とともに一つの本を読み合いながら学習する時間です。学科の異なる先生から、指導を受けて所属以外の仲間とともに学びあい、新鮮な学習体験を作り上げることを目的としています。

#### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、みなさんが学びたいと思う本を選んでください。皆さんの所属学科の先生が担当するものは受講できません。教室で出会った仲間と先生とともに1冊の本を読みあい、そのことを通して交流します。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

主体的に読書に取り組み、そこで生じた疑問、感想から課題を見出し追求していく態度を養い、仲間とともに討論し、質の高い考え方を作り上げる技術を身に付けること、日常的に読書に親しむ態度を養うことを目指します。

#### 内容

筆者は透明人間状態で保健室に在室し、養護教諭と子どもとのやり取りを取材し、子どもたちの生活の背景にある様々なことを赤裸々に描いています。本書を読むことで現代の子どもたちをとりまく問題をみんなで考えます。

#### 授業の進め方

1 回目はオリエンテーションとして自己紹介と授業の進め方を説明します。

2 回目 ~ 1 4 回目は以下のように進めます。

章ごとに分担を決めて、本を読んで感じた事、さらに調べた事を発表します。

を受けて全体でディスカッションをします。

を受けて学びを各自でまとめます

1 5 回目 全体を通したまとめをします。

#### 評価

毎回の授業への取り組み状況と課題 ( 7 0 % ) 及び最終の課題 ( 3 0 % ) で総合的に評価し、総合評価 6 0 % 以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前準備】テキストの該当箇所を読んでくる。討論したい内容を考えてくる。

【事後学修】講義中に感じたことを記録する。疑問について調べる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】秋山 千佳 / 著, 『ルポ 保健室 子どもの貧困・虐待・性のリアル』, 朝日新聞出版 朝日新書



科目名	読書入門		
担当教員名	亀崎 美沙子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

この科目では、様々な学科の履修者と出会い、そこで1冊の書籍の輪読とディスカッションを通して、一つ一つの問について、自分なりの考えを構築していくものである。

##### 科目の概要

毎回の授業では、担当章のレジュメの作成と発表、ディスカッションを行う。履修者は各回で取り扱う章を予め読んで上で授業に参加し、最後にはテーマを決めてディスカッションを行い、レポートにまとめていく。

##### 学修目標 (= 到達目標)

待機児童問題の構造を理解し自分なりの考えを構築すること、相手にわかるように内容をまとめ伝えることができるようになること、以上2点を本科目の到達目標とする。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	保育所の機能と利用制度
3	第1章 横浜市「待機児童ゼロ」の真実(1)
4	第1章 横浜市「待機児童ゼロ」の真実(2)
5	第2章 「待機児童」の歴史
6	第3章 待機児童はなぜ生まれるのか?
7	第4章 待機児童と保育事故
8	第5章 「保活」の現実
9	第6章 「待機児童一揆」はなぜ起こる?
10	第7章 保育士不足と待機児童
11	第8章 保育所という「命綱」
12	第9章 保育新制度は子育て世代を幸せにするか?
13	全体討議(1)
14	全体討議(2)
15	まとめ

#### 評価

参加姿勢30%、 提出物70%とし、総合評価60点以上を合格とする。(なお、遅刻・欠席は、1回ごとに減点とする)

#### 【フィードバック】

提出レポートについて、口頭指導ならびにグループディスカッションを行う。

#### 授業外学習

【事前準備】事前に各界で取り扱うテキストの該当章を読んでくるとともに、担当章のレポートを作成すること。

【事後学修】授業内容を各自でまとめる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】猪熊 弘子 / 著, 『「子育て」という政治 少子化なのになぜ待機児童が生まれるのか?』, KADOKAWA 角川新書

科目名	読書入門		
担当教員名	富井 友子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

一冊の本を読み合い、意見交換し、人間の多様性への理解を深める科目である。

科目の概要

石飛幸三氏の『「平穏死」のすすめ - 口から食べられなくなったらどうしますかー』を輪読する。各章ごとに分担を決め、レジュメを作成の上、報告・質疑形式で授業を行い、内容の理解を深める。

本授業は、著者の提案する「平穏死」に賛同してもらうことを目的としているわけではない。毎週読み進めながら、その賛否と理由について意見交換を行ったり、本書に出てくるキーワードや現在の高齢期の生活について調べたりする。履修者の希望によっては、高齢者施設の見学を予定する。

学修目標 (= 到達目標)

分担の内容についてレジュメを作成し発表できるようになること、関連する情報について、資料を用意し発表できるようになること、自身の意見をその理由とともに発表できるようになることを目標とする。

内容	
1	オリエンテーション
2	高齢期の理解
3	高齢期の理解
4	高齢期の理解
5	第1章の報告・理解、意見交換
6	第2章の報告・理解、意見交換
7	第2章の報告・理解、意見交換
8	第3章の報告・理解、意見交換
9	第3章の報告・理解、意見交換
10	第4章の報告・理解、意見交換
11	第4章の報告・理解、意見交換
12	第5章の報告・理解、意見交換
13	第5章の報告・理解、意見交換
14	第6章の報告・理解、意見交換
15	まとめ

評価

毎回の授業への取組みと課題を70%、最終レポートを30%とし、総合的に評価した上で、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】授業内での意見交換、リアクションペーパーへのコメント

## 授業外学習

【事前準備】課題書籍をよく読んでおくこと、担当課題に対して発表準備を行うこと

【事後学修】配布された資料をよく読んで理解を深めること

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】石飛 幸三 / 著，『「平穏死」のすすめ 口から食べられなくなったらどうしますか』，講談社 講談社文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	長尾 昭彦		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

指定図書を読み自分自身の意見をとりまとめることによって読解力を養い、また、授業中の討論によって意見を伝える能力や異なる意見を聞く姿勢を育む。

##### 科目の概要

明治から昭和の時代を生きた科学者、中谷宇吉郎の随筆を熟読し日常生活、芸術、科学技術に対する独自の考察を理解する。また、自然の美しさや不思議に対する感性を高めるとともに、合理的な考え方を身につける。

##### 学修目標 ( = 到達目標 )

筆者の合理的な考え方を学び、また、自分自身の意見をとりまとめ他人に伝える能力を養う。

#### 内容

1	オリエンテーション
2	雪の話
3	粉雪
4	雪今昔物語
5	鼠の湯治
6	映画を作る話
7	科学以前の心
8	実験室の記憶
9	簪を挿した蛇
10	未来の足音
11	室鰯
12	真夏の日本海
13	北海道の夏
14	十勝の朝
15	まとめ

#### 評価

毎回の授業への取り組みと課題 ( 7 0 % ) 及び最終のレポート ( 3 0 % ) で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】指定箇所を精読し各自の感想、意見をとりまとめる。

【事後学修】重要な箇所を再読し授業出席者の多様な意見を比較・考察する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】中谷 宇吉郎 / 著・福岡 伸一 / 編, 『科学以前の心』, 河出書房新社 河出文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	小長井 ちづる		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

「共通科目教育課程」にある「十文字学」の「学びの基礎をつくる」科目である。自分の所属学科とは異なる学科の学生や教員とともに一つの本を読みあいながら、様々なものの見方、考え方に触れ、新しい人間関係を構築することを目的とする。

### 科目の概要

教室で出会った仲間や教員とともに一冊の本を読みあうことにより、様々なものの見方、考え方を知る。また、本から学んだことを基礎に各々課題を設定、実行し、各自の取り組みについて意見交換をする。

### 学修目標 (= 到達目標)

1. 自分の考えを人に伝えることができる。また、他の学生の考えに対して自分の意見を述べられる。
2. 自らに対する課題を設定し、実行する力を養う。
3. 日常的に読書に親しむ態度を養う。

## 内容

第1回 ガイダンス、はじめに

第2回 1「靴をみがく」、2「コンビニでお釣りを募金する」、3「食事を腹八分に抑える」

第3回 4「人が欲しがっているものを先取りする」、5「会った人を笑わせる」

第4回 6「トイレを掃除する」、7「まっすぐ帰宅する」

第5回 8「その日がなべれた自分をホめる」、9「一日何かをやめてみる」

第6回 10「決めたことを続けるための環境を作る」、11「毎朝、全身鏡を見て身なりを調える」、12「自分が一番得意なことを人に聞く」

第7回 13「自分が一番苦手なことを人に聞く」、14「夢を楽しく想像する」、15「運が良いと口に出して言う」

第8回 16「ただでもらう」、17「明日の準備をする」

第9回 18「身近にいる一番大事な人を喜ばせる」、19「誰か一人の良いところを見つけてホめる」

第10回 20「人の長所を盗む」、21「求人情報誌を見る」、22「お参りに行く」

第11回 23「人気店に入り、人気の理由を観察する」、24「プレゼントをして驚かせる」

第12回 25、最後の課題1「やらずに後悔していることを今日から始める」

第13回 最後の課題2「サービスとして夢を語る」、3「人の成功をサポートする」

第14回 最後の課題4「応募する」、5「毎日、感謝する」

第15回 「別れ」、「エピローグ」、まとめ

## 評価

評価は、毎回の授業への取り組み (60点) と最終レポート (40点) で総合的に評価し、60点以上を合格とします。

【フィードバック】提出された課題は、コメントを記載し翌週以降の授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前準備】該当箇所を読んでおく。

【事後学修】授業内で各自設定した課題を实践し、気づきをまとめる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】水野敬也著「夢をかなえるゾウ」（文庫版）飛鳥新社



科目名	読書入門		
担当教員名	山本 茂		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格 読書は、自分の考え方、生き方を見直す機会であることを知って欲しい。

科目の概要 一冊の本に書かれている主人公の生き方から、自分の生き方を考える。

学修目標 (= 到達目標) 人の一生は、どう考えるか、どう行動するか、自己との戦いは尽きることがないであろう。そのような時に、誤りに気付いたり、幸せな生き方を模索するために本が役立つことを知る。

内容	
1	この本を読む前に
2	ものの見方について
3	真実の経験について
4	ニュートンのリンゴと粉ミルク
5	人間の結びつきについて
6	貧富の差と人間性の価値
7	偉大な人間とは
8	君はいじめられている友達を支えられるか
9	人間の悩みと過ちと偉大さ
10	本当の友情とは
11	電車の中で席をゆずれるか
12	世界の民族のルーツー日本人、アジア人のルーツ
13	世界の民族のルーツー他の民族のルーツ
14	戦争放棄の是非
15	まとめ 生きがいとは

#### 評価

参加度 ( 50% )、授業に対する意欲・関心・態度 ( 50% ) とし60%以上を単位取得とする。

## 授業外学習

【事前準備】授業予定部分を読んでおく。

【事後学修】クラスの学生と授業での課題などについて話し合う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】吉野 源三郎 / 著, 『君たちはどう生きるか』, マガジンハウス 2017年8月発売 新装版 ISBN : 9784838729463

科目名	読書入門		
担当教員名	松本 晃裕		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

##### 科目の性格

本書は、「IQは金で買えるのか」というタイトルにあるように、優秀な遺伝子を持つ子供が欲しいと考える人もいて、生殖時に遺伝子に対する介入が行われることがあります。IQが高い人同士の子供は、IQがより高くなり、いわゆるジェーンリッチな階級が将来生まれる可能性もあります。

アスリートはその競技に向いている体に生まれるかどうかが大前提という考えもあるようであるが、もしそういう体に生まれても、1万時間程度の練習もしないと一流のアスリートにはなれないとも言われています。

遺伝子研究の最前線を扱った専門的な高度な内容と思いますが、大学生として、このような書物を読んでもらうことをぜひお勧めします。

##### 科目の概要

授業では、皆さん1人1人に担当していただく箇所を決めて、読んでまとめて発表していただきます。またそれ以外の方は質問や意見を述べて頂くという形式で行っていく予定です。適宜課題のレポートを書いて提出してもらおう予定です

##### 学修目標 (= 到達目標)

読書をすることにより、それが楽しみとなり、有意義であるということを実感して頂きたいと思います。また読書する習慣を身につけて頂きたいと思います。

#### 内容

毎回じっくり本を読み、内容について話し合っていく予定です。授業に参加して、また適宜課題のレポートを書いて提出してもらおう予定です。

#### 評価

毎回の授業への取り組み(60%)と課題やレポート(40%)で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】【事後学修】その回の部分を読書し、要約し、担当者は授業でのプレゼンテーションの資料、原稿を準備する。また感想などをレポートにまとめる。

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】IQは金で買えるのか 世界遺伝子研究最前線。行方史郎著。朝日新聞出版。

最初の授業までに各自準備してください

科目名	読書入門		
担当教員名	竹嶋 伸之輔		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

読書を通じていろいろな意見交換をして、自分の考えや知識を深める

#### 科目の概要

この本は ” おいしい肉と出会うには？ ” をテーマに、ちまたで氾濫している牛肉への誤解なども含め、著者の視点でわかりやすく解説しています。

本書は、「はじめに」、第1章「牛肉の真実」、第2章「おいしい牛肉の方程式」、第3章、「牛肉のおね だんー体験ルポ・僕は牛を飼ってみた」、第4章・第5章「美味しい牛肉をめぐって」、第6章「ほんとうに美味しい牛肉を食べるために」、から成り立っています。

授業では、二週間で一章を読み進めて、担当者を決めて報告してもらいながら、全員で意見を出し合っていきたいと思います。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

授業を通して、みなで牛肉のことを知り、畜産のことを勉強して、より豊かな食生活をおくるための知識を得ていこうと思います。

#### 内容

1	はじめに
2	牛肉の真実
3	牛肉の真実
4	美味しい牛肉の方程式
5	美味しい牛肉の方程式
6	牛肉のおねだん - 体験ルポ・僕は牛を飼ってみた
7	牛肉のおねだん - 体験ルポ・僕は牛を飼ってみた
8	美味しい牛肉をめぐって～日本の「あかうし」篇
9	美味しい牛肉をめぐって～日本の「あかうし」篇
10	美味しい牛肉をめぐって～アメリカ・オーストラリア・フランス篇
11	美味しい牛肉をめぐって～アメリカ・オーストラリア・フランス篇
12	ほんとうに美味しい牛肉を食べるために
13	ほんとうに美味しい牛肉を食べるために
14	おわりに
15	まとめ

## 評価

毎回の授業への参加度（60％）、最終レポート（40％）を目安として総合評価し、60点以上を単位取得とします。

## 授業外学習

【事前準備】授業前に該当する章を予め読んでおいてください。

【事後学修】関連図書を調べたりして、内容の考察を深めましょう。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】山本 謙治 / 著，『炎の牛肉教室！』，講談社 講談社現代新書2456

科目名	読書入門		
担当教員名	石川 敬史		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

この科目は、新入生の皆さんが様々な学科の仲間とともに一つの本を読みあいながら学びます。異なる学科の先生から指導を受け、所属の異なる新しい仲間と学びあうことで、新鮮な学習体験を創り上げることを目的としています。

### 科目の概要

前期中に配布される読書入門の開設科目一覧表により、皆さんが学びたいと思う本を選びます。人数制限がありますので、複数の本を選択してください。履修登録の後で、抽選により所属するクラスが決まります。教室で出会った仲間や先生とともに一冊の本を読みあい、学びあい、疑問や感想を交流し合ひましょう。

### 学修目標

- ・主体的に読書に取り組み、自ら追求するとともに、受講生とともに考える姿勢を身につける。
- ・読書の意義、本のチカラを自分の「ことば」で表現することができる。
- ・表現するのみならず、魅力をもち、そして的確に相手に伝えることができる。

## 内容

今回取り上げる本は、戦後、公立図書館における児童サービスの広がり・充実に大きな影響を与えた石井桃子の『子どもの図書館』です。自宅に私設の「かつら文庫」を開設し、以後、全国各地に母親らが開設する地域文庫・家庭文庫が増加しました。こうした文庫活動から、優れた児童文学作品の刊行、地域に生きる母親らのネットワーク化、公立図書館の設置、児童サービスの向上に結びつきました。まさに、『子どもの図書館』は、児童サービスの原点となる本です。

授業では、受講者全員で分担しながら読み進めていきます。そして、単に史実を追うだけではなく、本書を踏まえながら、現在の公立図書館における児童サービスの現状を共に考えたり、受講者のみなさんが住んでいる地域の公立図書館の状況なども共有していきます。授業では発表・報告が多くなりますが、遅刻・欠席することなく、読書活動・図書館・児童サービスなど、子どもと本をつなぐ活動を歴史から読み解いていきましょう。

文献の講読が中心となりますが、大まかな項目として、以下の通り整理しました。

- 1.（目次）「かつら文庫」の七年間
- 2.（目次）子どもたちの記憶
- 3.（目次）子どもの本
- 4.（目次）子どもの図書館
5. 地域文庫・家庭文庫の歴史
6. 戦後の読書運動について
7. 児童図書館
8. 石井桃子の世界

## 評価

意見交換などの毎回の参加・取り組み・発言（30点）、担当部分の発表内容（30点）、最終レポート（40点）を総合的に評価し、60%以上を合格とします。

【フィードバック】提出された課題・レポートは、返却します。授業内での意見交換を重視します。

## 授業外学習

【事前予習】事前にテキストを読み、内容を確認する。

【事後学習】学習内容を整理し、関連する文献や社会的背景（制度・歴史など）を調べる。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】石井桃子『新編 子どもの図書館』（石井桃子コレクション）岩波書店，2015（岩波現代文庫）

科目名	読書入門		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

学生も教員も学科を超えて交流しながら、1冊の本を読み貫く授業です。

みなさんはゆくゆくは様々は研究者になられるわけですが、新しい視点で自然や社会、人間を究明する力を養う一つの機会になるよう助力します。

### 科目の概要

かしまった作法ではなく、相手目線で気遣いのできる「賢い女性としての人間性を磨く」ことを意識して、一冊の図書を読む授業です。 大学生となったいまの貴方にとって大切なことを学んでほしいと望んでいます。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

本は、情報源の一つです。今回、この本を読んで、考えて、情報交換をしながら、人への思いやりの大切さや、優しい心を育むことに繋がれば嬉しいです。

また、本学で過ごす4年よりも、さらにその後の人生がより豊かになるように原動力・行動力、そして他者を気遣う力が養うことを目標にしています。

## 内容

今回取り上げる『タカラヅカ式 美しい人の作法の基本』は、宝塚音楽学校に入学したい女子学生を多く育てている、歌劇団OGの小嶋希恵氏の著作です。宝塚や音楽学校に関心がない貴方も、“美しい人”と言われることに興味はありませんか。「本当に美しい人は“作法”が美しい。」と小嶋氏は記すように、身だしなみや姿勢、言葉遣いや立ち振る舞いなど、女性として美しく輝く作法を身に付けることにより、きっとあなたの人生も輝くものに変化すると小嶋氏が提案する通り、私も美の意識と心得は、時間をかけて育むものだと思います。 難しい作法ではなく、日々できることから、今日から始めることに意味があると考えます。 授業では、この本を題材に、きちんとした作法を知り、女性として輝く未来に向かう貴方たちのお手伝いができればと思っています。

1. 「作法」とは？ なぜ必要なことなのか
2. 「作法」を学ぶと、変わることに
3. 第一章「美しさをつくる作法」
4. 第二章「心と芸を磨く、宝塚の掃除」
5. 第三章「美しい作法を身に付ける15のルール」
- 6～8. 第四章「美しい作法を身に付ける10のレッスン」実践編(1)(2)(3)
9. 自己管理をすることは
10. 美しい人の作法
- 11～15. 女性としての輝くことの楽しみ方について考え、PDCAにつなげる大切さを学ぶ。



## 評価

( 評価 ) 授業での取り組み姿勢と意欲 ( 40% ) ・宿題 ( 30% ) ・最終レポート ( 30% ) で総合的に評価し、60% 以上を単位取得といたします。

## 授業外学習

【事前準備】次回読む箇所について、3分で斜め読みをしてくる。

【事後学修】その日に読んだ箇所について考えをまとめる。

## 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】 『タカラヅカ式 美しい人の作法の基本』日本能率協会マネジメントセンター 小嶋希恵著

【参考図書】 『美人の日本語』幻冬舎 山下景子著、 『思いやりの日本語』青春出版社 山下景子著、 『きれいを磨く美しい日本語帳』永岡書店 道行めぐ・一校舎国語研究会 著

科目名	読書入門		
担当教員名	中山 成夫		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

自然界には様々な動物がありますが、生命として見た時に、様々な類似点があります。それを本の タイトル「ゾウの時間ネズミの時間」が表しています。本書は理系向けの書物ではありますが、普段思いもよらない処に法則性がある事を知り、我々の周囲に展開する自然界を眺める楽しさを感じさせ、視野を広げて呉れるものです。

科目の概要

文系授業では、普段接する事が無いアプローチがある本であり、また各章毎の直接的な関連性も強くない為、各章毎のトピックにつき読み、討論を重ねて行きます。

学修目標 (= 到達目標)

指定の本を読んで好奇心、不思議と思う心を育てる事が目的。

内容	
1	ガイダンス
2	第一章
3	第二章
4	第三章
5	第四章
6	第五章
7	第六章
8	第七章
9	第八章
10	第九章
11	第十章
12	第十一章
13	第十二章
14	第十三章
15	まとめレポート提出

評価

授業参加が30点、レポートが70点の配点で合計60点以上が合格

授業外学習

【事前準備】

【事後学修】

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】本川 達雄 / 著, 『ゾウの時間ネズミの時間 サイズの生物学』, 中央公論新社 中公新書

科目名	読書入門		
担当教員名	藤本 正徳		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

全学科共通の「共通科目教養課程」にある1年生後期の選択必修科目。「十文字学」の「学びの基礎をつくる」科目として、十文字学園女子大学において学ぶことの起点となります。

#### 科目の概要

他学科の教員と、ゼミ方式で1冊の本を15週にわたって読み合わせを行い、感想や意見を交換しながら、現代のグローバル社会と世界の人々や私たち日本人を理解する為に必要な宗教についての基礎知識を身に付ける。

#### 科目の達成目標

卒業後は、私たちが当たり前とあって育ってきた事とは異なる考え方をする世界や日本の各地の多様な人々と接する機会が多くなります。世界や日本の各地の人々を育んできた歴史や文化、そして宗教の基礎を理解し、臆することなくコミュニケーションを取り相互理解し付き合えるようになることを目指します。

#### 内容

今回取り上げる本は、ビジネスの世界で活躍している人たちを対象に社会と宗教のつながりをわかり易く解説したものです。私たち普通の日本人は、お葬式や結婚式、初詣などの時以外はあまり宗教の事を意識しないで生活を送る事が出来てしまっていますが、現代のグローバル社会では宗教を理解していないと誤解がもとで大きなトラブルが起きかねません。

学生の皆さんにとっても、私たち日本人と世界各地の社会や人々を理解する為には宗教について基礎知識を学ぶ事はとても大事な事だと思います。

毎週本のテーマごとにわかり易く解説の資料も用意しますので、一緒に読み合わせをしながらディスカッションをして理解を深めていただければと思っています。

#### 評価

授業への参加と発表・討議を60%、最終レポート40%を目安とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】前週に指定された箇所を読んで感想を発表できるようにすること

【事後学修】授業の討議や説明を資料も参考に復習して理解を深めること

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

【教科書】「世界は宗教で動いてる」橋爪大三郎著 光文社新書

科目名	読書入門		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	JAクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

読書の基本的な技法（読み方、内容の検討の仕方、議論の仕方）などと共に読書を通じて知識を深めることの楽しさを体験したい。

#### 科目の概要

本を読むにあたって基本的な知識（著者について、文章の理解を助ける知識など）を提示し、自分の考えをグループの中で話し合う。それらについて授業ノートにまとめていく。

#### 学修目標（＝到達目標）

本の読み方、言葉を調べる習慣、著者の言おうとしていることへの理解、それについての自分の考え方をまとめる、それを他者と話す、それらを記録する、といった技法を身につけることを目標とする。

#### 内容

著者の沢木耕太郎は1970年代、友人と賭けをして26歳の時にデリーからロンドンまで乗合バスで行くという酔狂な旅に出る。その時の1年間の旅を後に「深夜特急」という本にまとめ出版、この本はバックパッカーのバイブルとまで言われ、今でも版を重ねるベストセラーになった。「旅する力」はなぜ彼がそのような旅に出たのか、日常の中でいつの間にか社会の型にはめられていくことへの抵抗や葛藤、そして旅の中で何を得ていったのかが書かれている。彼の旅を考えることは読者の旅（＝人生）を考えること、旅する力という生きる力を考えることでもあるのではないか。

沢木耕太郎という人は稀（まれ）な文才を持ち、心の奥の琴線に触れるような文章を書くことができると考えており、読書を楽しむ機会になればと思う。

授業は本を読み、疑問点や自分の考えを記録し、グループで発表し話し合う、それらを読書ノートとして1ファイルにまとめていく。

1. ガイダンス
2. 著者について、「深夜特急」
3. 旅する力1章
4. 旅する力2章
5. 旅する力3章
6. 旅する力3章
7. 旅する力4章
8. 旅する力5章
9. 旅する力5章
10. 旅する力6章
11. 旅する力7章
12. 旅する力8章

13. 旅する力を讀んでの総括

14. まとめ

#### 評価

評価は授業への参加・取り組み（40%）と上記の自分の疑問点や考え、グループでの話し合い、自分で調べたこと等を記録した読書ノート（60%）等に基づいて行い、60点以上を単位取得とします。

#### 授業外学習

【事前準備】その日取り上げる範囲を事前に読んでおく、印象に残った箇所をチェックし、メモを取る

【事後学修】自分の考え、授業でのグループでの発言、調べたこと等の読書ノートを1ファイルにまとめる

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】沢木 耕太郎 / 著，『旅する力 深夜特急ノート』，新潮社 新潮文庫

【推薦書】沢木 耕太郎 / 著，『深夜特急』1～6巻，新潮社 新潮文庫

科目名	読書入門		
担当教員名	関根 郁夫		
ナンバリング	KKa103		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 読書入門		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	保育士資格		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

共通科目・十文字学の「学びの基礎をつくる」領域の1科目である。この科目は、様々な学科の学生と共に一つの本を読み合いながら、自己成長を目指す時間である。

科目の概要

「幸せのメカニズム」は、脳・ロボット学者であった前野隆司教授が幸せのしくみを解き明かした本である。第1章では現在の幸福研究の概要、第2章では幸福の4因子分析、第3章では幸せな人と社会の創り方が述べられている。自分自身の「やってみよう！」因子や「ありがとう！」因子、「なんとかなる！」因子、「あなたらしく！」因子を分析しながら、幸せの創り方を実践する。

学修目標 (= 到達目標)

読み解く力や書き表す力、論理的に表現する力、実践する力、他者を思う力、話し合う力、目標を決める力、計画を立てる力を高める。

内容

授業は、学生が「進行役」となって進める。本の内容を理解するだけでなく、実際に実行する。何を実行するかは自分たちで決める。実行した結果、感じ、得たものが本物の理解であることを学ぶ。「わかる」から「したい」へ、「したい」から「できる」へ、「できる」から「やる」へとステップアップすることを目指す。

なお、授業の最後には、毎回、「学びシート」「振り返りシート」を提出してもらう。

1	ガイダンス、序章 役に立つ幸福学とは
2	第1章 1 幸せの意味、2 幸せの測り方、3 幸福研究の動向、4 幸せは何と関係するのか
3	第1章 5 知っておくべき幸せの法則
4	第1章 5 知っておくべき幸せの法則 ( 2 )
5	第2章 1 幸せの因子分析 2 幸せのクラスター分析
6	第2章 3 「やってみよう！」因子
7	第2章 4 「ありがとう！」因子
8	第2章 5 「なんとかなる！」因子
9	第2章 6 「あなたらしく！」因子、7 守・破・離
10	第3章 1 成熟と幸せ
11	第3章 2 社会デザインと幸せ
12	第3章 3 創造と幸せ
13	第3章 4 人材育成と幸せ
14	「幸せのメカニズム」から学んだこと
15	レポート発表会、まとめ

評価



毎回の授業の「学びシート」（40点）、毎回の「振り返りシート」（30点）、最後のレポート（30点）で総合的に評価し、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】「学びシート」「振り返りシート」の得点を必要に応じてフィードバックする。レポートは学生同士の評価も行う。

#### 授業外学習

【事前準備】各回の範囲を事前に読み、疑問点や感じたこと、皆で話し合いたいことなどをまとめておく。

【事後学修】振り返りシートを完成させる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】前野 隆司 / 著、『幸せのメカニズム 実践・幸福学入門』，講談社 講談社現代新書 第1回目の授業までに各自で準備してください。

【推薦書】前野 隆司 / 著、『実践 ポジティブ心理学』，PHP研究所 PHP新書

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 資格科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

TOEIC (Test of English for International Communication

)は、仕事や日常生活におけるコミュニケーションを英語で行うことを想定して開発されたテストです。また、そのスコアはしばしば社会で英語力を客観的に判断するための基準として用いられます。

授業では、スコアアップを目指して学習しながら、コミュニケーションに必要な英語表現を習得し、自然なスピードの聞き取りに慣れることを目的とし、各テーマの関連語彙や文法を確認しながらTOEIC形式のリスニング、リーディングの練習問題に取り組みます。また、実際に使える英語力をつけることを目指し、速読や口頭練習も行います。

#### 内容

各授業のテーマ、関連語彙、文書のフォーマットなどを学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組みます。

スコアアップを意識した講義や練習を行うと同時に、TOEICの学習を実際のコミュニケーションに活かせるよう4技能 (聴く・話す・読む・書く) につなげるための学習法を学び実践します。

1	オリエンテーション U1 Daily Life
2	U2 Places
3	U3 People
4	U4 Travel
5	U5 Business
6	U6 Office
7	U7 Technology
8	U8 Personnel
9	U9 Management
10	U10 Purchasing
11	U11 Finance
12	U12 Media
13	U13 Entertainment
14	U14 Health
15	総括

#### 評価

試験70点、小テスト20点、授業への取り組み10点の合計で評価を行い、60点以上を合格とします。

#### 授業外学習

【事前予習】各課の新出語彙を予習しておくこと (Check Your Vocabulary! Words in Context)

【事後学修】各課の Self-study quizzes (p.99~) に取り組む。 各課パート3、4のシャ

ドウイングを行う。(シャドウイングの方法については、授業で指導します。) 各課の授業内で終了しなかった問題に取り組み、復習まで行う。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Mark D. Stafford, Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 1 (4th Edition), 桐原書店

【参考図書】『TOEICテスト新公式問題集』(Vol.5) Educational Testing Service

小石裕子 『改訂版 TOEIC(R) TEST 英単語 出るところだけ!』アルク

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 資格科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

TOEICをこれから受験しようと思っている人、受験したけど点数が伸びず、どのように勉強してよいかわからないという人の為に開講される科目です。

#### 科目の概要

「TOEIC (R) TESTキックオフ」というPC上でもスマホでも学習できるEラーニング教材 ( 本学の語学教育准学科がライセンスを購入 ) を履修登録後に本格的に利用します。それまでは教師の教材利用実演や配布紙教材を使ったペアワークなどを行います。履修登録後は、授業の前半を配布教材、後半をEラーニング教材の活用に充てます。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

リスニング問題への取り組み方や文法及び読解問題における重要点を学びます。本教材ライセンスは年度末まで有効なので、前期の内に自学習慣も獲得します。

#### 内容

Eラーニング教材の全79レッスンは1年間で使い切れればよいので、この前期科目の期間中は、40レッスン分程度を済ませればよいと考えます。しかし、履修生の様子をモニターしたり、学生にリアクションペーパーに記入してもらったりして、毎回予習範囲を調整することとします。

1	Work-life balance +他3教材
2	Celebrity and the press +他3教材
3	Job interviews +他1教材+KICKOFF FOR THE TOEIC ? L&R
4	Buying a train ticket +同上
5	College education +同上
6	Living with the neighbors +同上
7	Cooking +同上
8	Making the sale +同上
9	Motivating people+同上
10	Negotiating +同上
11	Politics and elections +同上
12	Success in business +同上
13	When it all goes wrong +同上
14	Planning to go out +同上
15	Sightseeing spots +同上

## 評価

教材の79レッスンには、それぞれ終りに確認テストがあります。6割の正答率に満たない人は、同じレッスンを繰り返して正答率を上げないと次のレッスンに進めません。授業への通常の参加率を前提として、履修登録者が確定した後、所定のレッスンの全てにおいて60%を取った者を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】配布物（補助教材）の語句の意味と発音を調べ、指定された進度でEラーニングを自習する

【事後学修】配布物の文法を確認し、発音を覚え、指定された進度でEラーニングを自習する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Eラーニング教材「TOEIC (R) TEST キックオフ(KICKOFF FOR THE TOEIC ? L&R)」リアリーイングリッシュ社（学校法人向け価格。個人向け税別価格は1ライセンスあたり35,000円）

なお、大学が使用教室のPC台数分購入しますので、受講制限（『履修の手引き』の履修登録の章の「科目履修上の注意事項」を参照）がかかる可能性があります。

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 資格科目 (外国語)		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、英語能力試験の1つであるTOEICテスト受験のための、初級レベルの学生を対象とした準備クラスです。語彙、文法、リスニング、読解を総合的に学習して、実用的な英語運用能力を向上させ、TOEICテストに対応できる力を養成します。

TOEICテストにおいて、350点以上のスコア取得を目指します。

#### 内容

授業ではユニットごとに、TOEICテストの出題形式に沿った問題を解きながら、重要な語彙や表現、基本的な文法事項、リスニングとリーディングのためのストラテジーなどを学んでいきます。

知識の定着を図るために、授業で使用するテキストから2-3週間ごとに語彙に関する小テストを実施します。

授業には積極的に参加し、予習・復習を行うようにしてください。

#### 講義計画

- 第1週 TOEICテストとは？
- 第2週 Eating Out / 動詞(1)
- 第3週 Travel / 動詞(2)
- 第4週 Amusement / 動詞(3)
- 第5週 Meetings / 代名詞
- 第6週 Personnel / 不定詞と動名詞(1)
- 第7週 Shopping / 不定詞と動名詞(2)
- 第8週 Advertisement / 名詞・冠詞・数量詞(1)
- 第9週 Daily Life / 名詞・冠詞・数量詞(2)
- 第10週 Office Work / 仮定法
- 第11週 Business / 分詞
- 第12週 Traffic / 関係詞
- 第13週 Finance and Banking / 接続詞
- 第14週 Media / 前置詞
- 第15週 まとめ

#### 評価

以下の割合で点数化し、60%以上を合格とします。また、合格点に満たなかった場合は再試験を実施します。

(1) 期末試験： 60%

(2) 平常点： 40% ( 授業への参加度・小テスト・課題提出 )

#### 授業外学習

【事前予習】教科書の指定箇所を必ず予習して授業に臨んでください。

【事後学修】授業で学習した単語や表現を再確認し覚えてください。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】北尾泰幸・西田晴美・林姿穂・Brian Covert 『一步上を目指す TOEIC LISTENING AND READING TEST:Level 1』朝日出版社

【参考図書・辞典等】授業で適宜紹介します。

科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング	KKc230		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

複数国の英語に触れながら、グローバル社会に対応できる会話力を身につけます。

この授業では、TOEICリスニング分野において毎回異なる4パートの問題をこなしながらTOEICの出題形式に慣れ、実際の受験に備えます。また、新しい出題傾向にも対応しながらリスニングスコアのアップをめざします。

L & Rに出題される基本的な語彙と文法事項を身に着けることから、TOEIC受験準備をスタートします。初回受験レベルの400点は確実に取れることを目指します。

内容

1	コース説明とTOEICテストの紹介、Lesson 1
2	Lesson 1 & 2
3	Lesson 3
4	Lesson 4
5	Lesson 5
6	Lesson 6
7	lesson 7 まとめ
8	Lesson 8
9	Lesson 9
10	Lesson 10
11	Lesson 11
12	Lesson 12
13	Lesson 13
14	Lesson 14
15	Lesson 15 まとめ

評価

以下の割合で点数化し、総合評価60点以上を合格とします。

- (1) 中間テスト 40%
- (2) 期末テスト 40%
- (3) 平常点 20% （授業参加度、課題など）

授業外学習

【事前学習】授業でカバーできないReading部分を課題として出すこともあるので、きちんとやってく



る事。

【事後学修】 解答を参考にそれぞれの問題を再度確認し、出題形式のコツをつかむ。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】 The TOEIC Circuit 鶴岡公幸 / Matthew Wilson 著 松柏社

科目名	中国語試験対策科目		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc231		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

中国語検定試験/HSK合格を目指し、発音・文法・作文力を高める。

##### 科目の概要

中国語検定試験の過去問を解き、解説を聞く。これを繰り返すことによって解答パターンを体得し、自信をもって受験に臨めるようにしていく。中級受験者向けには長文読解のための訓練を行なう。

##### 学修目標（=到達目標）

自らが設定した級に合格すること。やや難しい級にチャレンジして、合格すること。

#### 内容

ガイダンス、受験級確定

過去問解き、解説

語彙練習

文法確認

リスニング対策

ライティング対策

模擬試験

#### 評価

平常点を60%・受験結果を40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】単語帳の暗記

【事後学修】ミスノート作成

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントなど

【推薦書】『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

『中国語検定3級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

科目名	中国語試験対策科目		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング	KKc231		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

##### 科目の性格

中国語検定試験/HSK合格を目指し、発音・文法・作文力を高める。

##### 科目の概要

中国語検定試験/HSKの過去問を解き、解説を聞く。これを繰り返すことによって解答パターンを体得し、自信をもって受験に臨めるようにしていく。中級受験者向けには長文読解のための訓練を行なう。

##### 学修目標（=到達目標）

自らが設定した級に合格すること。やや難しい級にチャレンジして、合格すること。

#### 内容

ガイダンス、受験級確定

過去問解き、解説

語彙練習

文法確認

リスニング対策

ライティング対策

模擬試験

#### 評価

平常点を60%・受験結果を40%とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】単語帳の暗記

【事後学修】ミスノート作成

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】プリントなど

【推薦書】『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

『中国語検定3級合格への手引き』南雲堂フェニックス 2010年 ￥1800+税

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。演習形式で授業を進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「基礎クラス」で、履修については日本語クラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回

まとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60%    とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。    フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。授業は演習形式で授業を進め、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「基礎クラス」で、履修については日本語クラス分け試験の結果を参考に決めてください。

科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回

まとめ

評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40% 筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。授業は演習形式で授業を進め、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「発展クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回 まとめ

## 評価



平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60%    とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。    フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（文法・文字語彙）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc232		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「文字・語彙」「文法」に特化して学習します。授業は演習形式で進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「発展クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【文字語彙】学習項目

漢字読み

表記

語形成

文脈規定

言い換え類義

用法

### 【文法】

文法形式の判断

文の組立

文章の文法

第15回 まとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40%      筆記試験：60%    とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。    フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

#### 授業外学習

【事前予習】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 【テキスト】

第1回目の授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。授業は演習形式で進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「発展クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40% 筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

## 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。授業は演習形式で進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「基礎クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40% 筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

## 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

#### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。授業は演習形式で進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「発展クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

#### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

#### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

#### 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

#### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

#### 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40% 筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。



## 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	日本語能力試験対策講座（読解）		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング	KKc233		
学 科	人間生活学部（K）-共通科目-資格科目（外国語）		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

### 科目の性格

日本語能力試験N1の合格を目指す、対策講座で、試験科目のうち、「読解」に特化して学習します。授業は演習形式で進めていき、繰り返し受講が可能です。また、この科目は対策講座の「基礎クラス」で、履修についてはクラス分け試験の結果を参考に決めてください。

### 科目の概要

毎回、さまざまな出題形式から問題を選び、実戦形式で授業を進めます。また、前期・後期・「基礎クラス」・「発展クラス」では学期ごとに内容が変わりますので、繰り返し受講を行っても内容は重複しません。

### 学修目標

この授業を修了するためには、授業前、および授業中に提示される問題をこなし、その場で定着させることを目指していきます。

- 1 授業に出席し、問題となる課題について講義を受ける。
- 2 課題の理解を深めるため、予習、復習は怠らない。
- 3 課題で誤った項目を、再び誤らないよう努める。

## 内容

第1回 授業のガイダンス・日本語能力試験受験レベルの測定

第2回～14回

### 【読解】学習項目

内容理解（短文）

内容理解（中文）

統合理解

主張理解（長文）

情報検索

第15回 まとめ

## 評価

平常点（毎回の授業で指示する課題の完成・授業への参加度）：40% 筆記試験：60% とし、総合評価60点以上を合格とする。合格点に達しなかった場合は、再試験を行う。 フィードバック：提出された課題はコメントを記載し、翌週以降に授業内で返却する。

## 授業外学習

【事前準備】提示される課題について予習を行う。

【事後学修】添削された提出物について復習を行う。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第1回授業で指示します。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標 ( = 到達目標 )

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動方法・種目の特性を理解し、実践できる。

内容	
1	オリエンテーション ( ウォーミングアップとクーリングダウン )
2	体操・ストレッチの目的とその種類 ( 含むSAQトレーニング )
3	ストレッチ ( ストレッチの安全性 )
4	ストレッチ ( 身体各部位のストレッチ )
5	ストレッチ ( ストレッチ指導上の問題点 )
6	ティーボール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
7	ティーボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
8	ティーボール ( 3 ) ( 試合の企画・実践 )
9	バレーボール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
10	バレーボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
11	バレーボール ( 3 ) ( 試合の企画・実践 )
12	バスケットボール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
13	バスケットボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
14	バスケットボール ( 3 ) ( 試合の企画・実践 )
15	全体のまとめとフィードバック

評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を

合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法・種目を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法・種目を事後にまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標 ( = 到達目標 )

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動方法・種目の特性を理解し、実践できる。

内容

1	オリエンテーション ( ウォーミングアップとクーリングダウン )
2	体操・ストレッチの目的とその種類 ( 含むSAQトレーニング )
3	ストレッチ ( ストレッチの安全性 )
4	ストレッチ ( 身体各部位のストレッチ )
5	ストレッチ ( ストレッチ指導上の問題点 )
6	ティールール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
7	ティールール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
8	ティールール ( 3 ) ( 試合の企画・実践 )
9	バレーボール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
10	バレーボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
11	バレーボール ( 3 ) ( 試合の企画・実践 )
12	バスケットボール ( 1 ) ( 基本技術・戦術 )
13	バスケットボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
14	バスケットボール ( 2 ) ( 試合の企画・実践 )
15	全体のまとめとフィードバック

評価

平常点：60%（参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席） レポート：40% とし、総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法・種目を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法・種目を事後にまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	FCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。また、一部健康運動実践指導者受験資格取得のために必要な授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感(嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚)すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法について学習します。

受講生が、スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

学修目標(=到達目標)

- ・ストレッチ運動の目的、安全性、指導方法および指導上の問題点を理解できる。
- ・各種運動種目の特性を理解し、実践できる。

内容	
1	オリエンテーション(ウォーミングアップとクーリングダウン)
2	ストレッチの目的とその種類(含むSAQトレーニング)
3	ストレッチ(ストレッチの安全性)
4	ストレッチ(身体各部位のストレッチ)
5	ストレッチ(ストレッチ指導上の問題点)
6	ティーボール(1)(基本技術・戦術)
7	ティーボール(2)(試合の企画・実践)
8	ティーボール(3)(試合の企画・実践)
9	バレーボール(1)(基本技術・戦術)
10	バレーボール(2)(試合の企画・実践)
11	バレーボール(3)(試合の企画・実践)
12	バスケットボール(1)(基本技術・戦術)
13	バスケットボール(2)(試合の企画・実践)
14	バスケットボール(3)(試合の企画・実践)
15	全体のまとめとフィードバック

評価

平常点: 60% (参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席) レポート: 40% とし、総合評価60点以上を



合格とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法・種目を事前に調べておく。

【事後学修】各種運動方法・種目を事後にまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	BAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

内容

児童教育学科の学生を対象にした「身体運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 ( 長なわ ) ・器械運動 ・ ボール運動 ・ 小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週 : オリエンテーション 第2～4週 : 器械運動 ( 鉄棒、マット、跳び箱 ) ・ 長なわとび 第5～11週 : ボール運動 ( 卓球、キックベース、ソフトバレーボール ) 第12～14週 : 長なわパフォーマンス ( 創作・表現活動 ) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート ( ルーズリーフ不可 ) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

評価

授業への参加度 ( 運動への取組、協働性、意欲と関心 ) 60点、ノート整理 ( 提出2回 ) 20点、試験またはレポート2

0点による評価を行い、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書、推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読（30分）。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する（30分）。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版 29年度改訂版に変更予定）

【推薦書】高橋健夫、他編著 『すべての子どもが必ずできる 体育の基本』 学研教育みらい

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	BBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに、体を動かすことのよさを子どもたちに伝えるための基礎知識を学ぶ場も提供する。

### 学修目標

身体を動かすことの楽しさを体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深めることができる。また、小・中・高校と学習してきた「体育」という教科についての考え方を振り返ることもねらいとする。

## 内容

児童教育学科の学生を対象にした「身体運動」では、天候や季節を考慮するとともに児童教育専攻に応じた運動種目を取り上げて実技中心の授業を実施する。授業の始めには、準備運動と体力づくりを意図した活動を行い、その後で主要となる運動種目を学習する形式で進めていく。

具体的な活動内容として、なわとび運動 ( 長なわ ) ・器械運動・ボール運動・小学校の体育授業で扱う運動教材の復習などを取り上げる。また、準備運動の指導を輪番制で担当する活動も設定する。

第1週：オリエンテーション 第2～4週：器械運動 ( 鉄棒、マット、跳び箱 ) ・長なわとび 第5～11週：ボール運動 ( 卓球、キックベース、ソフトバレーボール ) 第12～14週：長なわパフォーマンス ( 創作・表現活動 ) 第15週 まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館 ( アリーナ ) とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。

毎時間、授業ノート ( ルーズリーフ不可 ) と筆記具を用意すること。

見学者も運動着に着替えて出席すること。

## 評価

授業への参加度 ( 運動への取組、協働性、意欲と関心 ) 60点、ノート整理 ( 提出2回 ) 20点、試験またはレポート2

0点による評価を行い、60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】教科書、推薦書および授業で紹介した文献や資料の自主的な講読（30分）。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する（30分）。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】文部科学省 『小学校学習指導要領解説 体育編』 東洋館出版社（平成20年度版 29年度改訂版に変更予定）

【推薦書】高橋健夫、他編著 『すべての子どもが必ずできる 体育の基本』 学研教育みらい

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	GAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように (無理のない程度に) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション (授業のねらい、内容説明、運動調査等)

(w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回)

第2週? 実技 (コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど)

第4週? 実技 (ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など)

第11週? 実技 (リズムエクササイズ、ダンス等)

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

## 評価

授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	GBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

## 評価



授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	HAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

## 学修目標

グループ活動の実施      リーダーシップの育成      幅広い交友関係  
 人間性・感受性を豊かにする      学生生活の活性化および活力増進  
 生涯スポーツの動機づけ

## 内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポーツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス ( 授業のねらい・内容説明 等 )      \*更衣の必要はありません

第2回 コミュニケーションワーク・からだほぐし運動

第3回 ウォーキングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポーツの実施

( ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー・スポーツ・バレエ・ボール・バスケットボール・卓球・テニス・

バドミントン・ドッジボール・サッカー・キックベースボール等 )

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

## 評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	HBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果、健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

## 学修目標

グループ活動の実施      リーダーシップの育成      幅広い交友関係  
 人間性・感受性を豊かにする      学生生活の活性化および活力増進  
 生涯スポーツの動機づけ

## 内容

スポーツを通してたくさんの仲間をつくることを目標にし、各種スポーツを実施する。

スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。

またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1回 ガイダンス ( 授業のねらい・内容説明 等 )      \*更衣の必要はありません

第2回 コミュニケーションワーク・からだほぐし運動

第3回 ウォーキングエクササイズ

第4回 ~ 第14回

各種スポーツの実施

( ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー・スポーツ・バレエ・ボール・バスケットボール・卓球・テニス・

バドミントン・ドッジボール・サッカー・キックベースボール等 )

第15回 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

## 評価

授業態度50点、授業の記録力 - ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとしている姿勢を20点とし重要視する。

また、技能のレベルでは評価はしない。総合評価60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポーツの特性やルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳、高橋 京子、相馬 満利		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。健康栄養学科の学生を対象に各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、自信につなげることがこの科目の概要となる。

#### 目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

### 内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

以下を2クラスに分けて行う予定 ( 人数により変更する可能性もある )

#### 【飯田・高橋・相馬】

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等  
( w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回 )

第2週 体力測定

#### 【飯田】

第3週～ 実技 ニュースポーツ(1) はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第5週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第8週 発表 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

#### 【高橋・相馬】

第9週～ 実技 ニュースポーツ(2) はじめて行うルールのボールゲーム、キンボールなど

第15週 まとめ スポーツ大会を企画し、学修の成果を確認する。

受講者数、天候によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

長髪の場合は髪をまとめるとともに、危険防止のため装飾品は禁止。

自ら前向きに取り組めるような姿勢で臨むこと

## 評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳、高橋 京子、相馬 満利		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	EBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

目標) 体育の実技科目であるが、教員免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通して、コミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2～5週を単位に数種類の体育実技を行う。協働型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。健康栄養学科の学生を対象に各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、自信につなげることがこの科目の概要となる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

以下を2クラスに分けて行う予定(人数により変更する可能性もある)

【飯田・高橋・相馬】

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等  
(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週 体力測定

【飯田】

第3週～ 実技 ニュースポーツ(1) はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第5週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第8週 発表 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

【高橋・相馬】

第9週～ 実技 ニュースポーツ(2) はじめて行うルールのボールゲーム、キンボールなど

第15週 まとめ スポーツ大会を企画し、学修の成果を確認する。

受講者数、天候によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

長髪の場合は髪をまとめるとともに、危険防止のため装飾品は禁止。



自ら前向きに取り組めるような姿勢で臨むこと

## 評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	CAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

#### 科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

#### 学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

#### 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ティーボール(4)、ジャグリング(2)、パレーボール(5)、予備(1)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

#### < 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

#### 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

#### 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋、飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	CBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

### 学修目標

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。最後に柔軟に「ゲームやルールの工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目(カッコ内は予定回数)：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム(2)、ティーボール(4)、ジャグリング(2)、パレーボール(5)、予備(1)。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

### < 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

## 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点

では技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。なお，欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

#### 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房

演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ACクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

第1週 イン트로ダクション(渡邊・藤生)@メインアリーナ

第2週~第8週 バレーボールを中心とした球技各種(藤生)@メインアリーナ

第9週~第15週 レクリエーションとダンス(渡邊)@サブアリーナ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。

ゼッケン着用(ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意してください。)

第8週と第9週の間で担当教員が変わります。

グラウンドを使用することもありますので、前の週の指示に従い靴の用意をしてください。

### <初回授業の案内>

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。

## 評価

平常点：授業への参加度(運動への取組み、積極性など)60点、コメント表20点、実技のまとめ20点として、総合的

に評価。60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】 十分な睡眠時間を確保し、朝食を摂り、運動できる体調を整えておく。

【事後学修】 継続可能な運動を見つけ、生き生きと学生生活を送るための体づくりを日々心がけること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ADクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

- 第1週            イントロダクション ( 渡邊・藤生 ) @メインアリーナ  
 第2週~第8週   レクリエーションとダンス ( 渡邊 ) @サブアリーナ  
 第9週~第15週   バレーボールを中心とした球技各種 ( 藤生 ) @メインアリーナ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。

ゼッケン着用 ( ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意してください。 )

第8週と第9週の間で担当教員が変わります。

グラウンドを使用することもありますので、前の週の指示に従い靴の用意をしてください。

### < 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。

## 評価

平常点：授業への参加度 ( 運動への取組み、積極性など ) 60点、コメント表20点、実技のまとめ20点として、総合的



に評価。60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】 十分な睡眠時間を確保し、朝食を摂り、運動できる体調を整えておく。

【事後学修】 継続可能な運動を見つけ、生き生きと学生生活を送るための体づくりを日々心がけること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	AAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

- 第1週 イン트로ダクション (渡邊・藤生) @メインアリーナ
- 第2週~第8週 バレーボールを中心とした球技各種 (藤生) @メインアリーナ
- 第9週~第15週 レクリエーションとダンス (渡邊) @サブアリーナ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。

ゼッケン着用 (ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意してください。)

第8週と第9週の間で担当教員が変わります。

グラウンドを使用することもありますので、前の週の指示に従い靴の用意をしてください。

< 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。

評価

平常点：授業への参加度 (運動への取り組み、積極性など) 60点、コメント表20点、実技のまとめ20点として、総合的

に評価。60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】 十分な睡眠時間を確保し、朝食を摂り、運動できる体調を整えておく。

【事後学修】 継続可能な運動を見つけ、生き生きと学生生活を送るための体づくりを日々心がけること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝、藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	ABクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

1年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。

協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。

### 学修目標

- 1、身体を動かすことの楽しさを感じ、自分や他者のからだについて気づきを深めること。
- 2、仲間との交流を深めながら協働し、協調性を高めること。
- 3、グループ活動においては、経験の有無にかかわらず、皆楽しむことができるように活動のしかたやルールを工夫すること。

幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

## 内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

- 第1週            イントロダクション ( 渡邊・藤生 ) @メインアリーナ  
 第2週~第8週   レクリエーションとダンス ( 渡邊 ) @サブアリーナ  
 第9週~第15週   バレーボールを中心とした球技各種 ( 藤生 ) @メインアリーナ

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。

ゼッケン着用 ( ゼッケンの作り方は初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意してください。 )

第8週と第9週の間で担当教員が変わります。

グラウンドを使用することもありますので、前の週の指示に従い靴の用意をしてください。

### < 初回授業の案内 >

運動できる格好で、体育館シューズを用意してください。

## 評価

平常点：授業への参加度 ( 運動への取組み、積極性など ) 60点、コメント表20点、実技のまとめ20点として、総合的

に評価。60点以上を合格とする。

#### 授業外学習

【事前予習】 十分な睡眠時間を確保し、朝食を摂り、運動できる体調を整えておく。

【事後学修】 継続可能な運動を見つけ、生き生きと学生生活を送るための体づくりを日々心がけること。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	DAクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、2年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかに、かつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

## 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

## 評価

授業に対する意欲・関心・態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	DBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目である。

身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

#### 科目の概要

ウォーミングアップにリズムエクササイズを行う他、グラウンドや屋内など、学内の様々な施設を利用することにより、季節を体感しながら、運動を楽しむ。

#### 学修目標

1. 「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らの身体についての気づきを深める。
2. コミュニケーション能力を養い、仲間とともに時間と空間を共有する喜びを感じる心を育てる。
3. スポーツが得意な人は不得意な人のフォローができるように、不得意な人は、苦手意識を克服できるように ( 無理のない程度に ) 努力する。
4. 和やかにかつ前向きに取り組む姿勢を育て、学生生活の活性化および体力増進をはかれるようにする。
5. 卒業しても何らかの身体活動に興味を持てるよう、生涯スポーツへの動機付けとなるようにする。

#### 内容

スポーツを通じた仲間作りを目標に、ニュースポーツをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気づく」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めて行く。また、ストレッチ、リズムエクササイズ、マッサージ等は、ウォームアップやクーリングダウンとして取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換等、スポーツの価値をこころとからだ全体で実感するようにする。

第1週 オリエンテーション ( 授業のねらい、内容説明、運動調査等 )

( w-up リズムエクササイズ、c-dnストレッチは毎回 )

第2週? 実技 ( コミュニケーションゲーム・ボールトレーニングなど )

第4週? 実技 ( ネット型ゲーム・ゴール型ゲーム等各種競技など )

第11週? 実技 ( リズムエクササイズ、ダンス等 )

第15週 まとめ

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

運動の際の服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

30分以上遅れた場合は欠席とする。

#### 評価



授業に対する意欲、関心、態度60%、毎回のまとめ記入20%、実技まとめ20%とし、総合評価60点以上を合格とする。忘れものは減点とする。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

#### 授業外学習

【事前予習】種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名			
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年		ク ラ ス	JAクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「身を鍛え心鍛えて…」という校歌にあるように、からだを動かし、鍛える機会は重要である。4年間成長していくために私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかななくてはいけないのかについて、自分の力で考え、その入り口として、この科目は位置づけられる。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、仲間と協力し合い、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、成長することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化  
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技やフィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

服、靴などは必ずふさわしいものを着用し、アクセサリ、髪の毛などの身だしなみも整えなければ出席と認めない。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価の上、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。  
【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋、飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	CCクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目である。養護教諭免許取得に関する必修科目にもなっている。身体運動を通じて、クラス内のコミュニケーションを図るとともに、大学や学科への帰属意識を高め、4年間の学園生活に臨む修学態度の基礎を養う。

科目の概要

1 年次前期に学科クラスごとに履修し、2~5週を単位に数種類の体育実技を行う。協同型および競争型のスポーツやレクリエーション活動を織り交ぜ、入学直後の学生が学科内の交流を深める機会を提供する。さらに身体を動かして遊ぶことの楽しさや意味を、子どもたちに伝えるための基礎知識も学ぶ。

学修目標 (= 到達目標)

「身体を動かすことの楽しさ」を体感するとともに、自らと他者の身体についての気づきを深める。また、「できなかったことができるようになる」嬉しさを多く味わう。これは心理学徒としての態度形成に確実に役立ちます。

最後に柔軟に「ゲームやルール工夫」ができることを目標とする。身体能力に制約があっても、ルールや用具を工夫することで、楽しめるスポーツの種類は広がる。幅広い人々と身体運動の楽しさを共有できるようなヒントを見つけてほしい。

内容

授業は実技中心です。上手・下手は問いません。自ら進んで身体を動かして下さい。各種目は2~5週ずつ行います。種目ごとに班を変えますので、多くの人と分け隔てなく協力し、友達を増やして下さい。

予定種目：イントロダクション(1)、レクリエーションゲーム、ティーボール、ジャグリング、バレーボール、その他、予備。

時間や人数に寄って、種目や内容が異なることがあります。

天候と進度、人数に応じて授業内容や順序を変更します。天候によってグラウンドか体育館を使いますので、毎週、グラウンド用、体育館用2種類の靴を用意して下さい。また、前後に名前をはっきり書いたゼッケンを毎回着用すること(ゼッケンの作り方を初回授業で案内しますので、2回目の授業までに用意して下さい)。

< 初回授業の案内 >

初回授業はサブアリーナ(記念ホール1F)で行います。運動できる格好で、体育館シューズを用意すること。また、なるべくカラフルな筆記用具を持参して下さい。

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と、自らの気づきを記入する欄があるので、実技後に、毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し、合計60%以上を合格とする。なお平常点では技能レベルや勝敗、記録での評価はしない。なお、欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回

で欠席1回分に数える。

## 評価

とし、総合評価60点以上を合格とする。

【フィードバック】

## 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】

【推薦書】バーバラ・コナブル 『音楽家ならだれでも知っておきたい「からだ」のこと』 誠信書房  
演奏家向けの本ですが，身体が動く仕組みが「図入りで分かりやすく」書いてあります。自分の身体に備わる筋肉と骨格の構造を知るだけでも，運動に対する視点が柔軟になり，自然と自分（と自分の身体）が好きになります。

【参考図書】

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング	KKb123		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	JBクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

「身を鍛え心鍛えて…」という校歌にあるように、からだを動かし、鍛える機会は重要である。4年間成長していくために私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかななくてはいけないのかについて、自分の力で考え、その入り口として、この科目は位置づけられる。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、仲間と協力し合い、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感し、成長することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化  
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

身体運動Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

(w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回)

第2週～ 実技 ニュースポーツ はじめて行うルールのボールゲーム、アルティメットなど

第4週～ 実技 その他の球技やフィールドアスレチックなど

第11週～ 実技 ダンスエクササイズなど

第15週 ダンスエクササイズの発展形のステップなどで発表を行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

服、靴などは必ずふさわしいものを着用し、アクセサリ、髪の毛などの身だしなみも整えなければ出席と認めない。

評価

平常点(授業に対する意欲、関心、態度を含む)60%、毎回のまとめ(振り返りシート)20%、実技テスト20%とし、総合的に評価の上、60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。  
【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する

科目名	身体運動		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

リズムエクササイズ ( リズムに合わせた運動 ) を中心とした実技を、3～5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

リズムに合わせた運動をだんだんダンス的に動いたり、  
トレーニング的に動くなどして、  
からだを引き締めるようにする等、  
様々なダンス的身体運動へのアプローチをして行く。

第1週目 オリエンテーション

第2～5週目 リズムエクササイズ

第6～7週目 トレーニング的エクササイズ

第8～10週目 リズムムーブメント

第11～13週目 ダンスムーブメント

第14～15週目 まとめ

からだの変化も見るために本人の希望により、測定を入れる可能性もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

長髪の場合は髪をまとめるとともに、危険防止のため装飾品は禁止。

自ら前向きに取り組めるような姿勢で臨むこと

## 評価



平常点（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、毎回のまとめ記入30%、実技テスト10%とし、総合的に評価し、6割以上を合格とする。忘れものは減点とする。

#### 授業外学習

【事前予習】シラバスを予め確認し、授業で扱う内容の前提となる事項に関連する資料に目を通し、レディネスを高める。場合によっては動画などの準備や確認も含む。

【事後学修】授業で学修した内容を確認し、指定された様式に従い学修内容をまとめる。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業内で適宜指示する。

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

さまざまなダンスやゲームを3～5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づかなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、さまざまなダンスやゲームを行う。自分の「からだ」への労りや気づきやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション ( 平服 / 筆記用具持参 )

第2週 ストレッチング & エクササイズ

第3週～第4週

レクリエーションゲーム

第5週～第6週

音楽に合わせてからだを動かそう

第7週～第8週

あそびからダンスへ

第9週～第10週

様々な動きからダンスへ

第11週～第14週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第15週 まとめ

第2週に行うYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを第3週以降毎時行い、授業の最後にはクールダウンやマッサージも取り入れる。

## 評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う創作活動のテーマについて、各自調べておくこと。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておくこと。また、授業内で紹介した映像資料を見ておくこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目です。ラケットスポーツとして、テニスを9回、バドミントンを6回の予定で授業を構成しています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。バドミントンではダブルスゲームの特性を理解し、楽しめるようになることを目指します。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスやバドミントンのゲーム ( ダブルス ) ができるようになること

内容

1	ガイダンス ( 履修上の諸注意等 ) ・ 班分け
2	ストロークの基本 ショートコートでのラリー
3	ストロークの基本 サーブ
4	サーブ ボレー
5	サーブ ボレー オールコートでのラリー
6	ボールコントロールとサーブのチェック
7	3対3のゲーム
8	テニスのゲーム ( ダブルス )
9	テニスのゲーム ( ダブルス )
10	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
11	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
12	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
13	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
14	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
15	バドミントンのゲーム ( ダブルス )

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 ( 授業への取り組みで評価、60点 )、運動の質 ( 実技チェック : ボールコントロールとサーブ、30点 ) 3割、ルールやマナーの理解 ( 10点 ) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】テニスとバドミントンのゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Kクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

体育の実技科目を通して、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

#### 科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を2～5週間を単位にして行う予定である。

#### 学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

#### 内容

「身体運動 : 2K」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える意識を持たせたい。天候に応じて、学習内容を入れ替えて授業を展開する。

第1週：オリエンテーション ( 運動のできる服装で集合 )、ゴルフの基本について

第2～5週：ゴルフ ( 基礎技術 ショートゲーム )

第6～7週：卓球

第8週：火気使用実習

第9～11週：ソフトバレーボール

第12～14週：バドミントン

第15週：まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動 ( ゲームや試合 ) の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

## 評価

授業への参加度（運動への取組、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理20点（提出1～2回）およびレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読（30分）。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する（30分）。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして、学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

毎回いろいろなレクリエ-ションゲ-ムやニュ-スポ-ツを体験することができる。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容	
1	ガイダンス ( 内容・注意事項・評価についての説明 ) *更衣の必要なし
2	コミュニケ-ションワ-ク ( アイスプレ-キング・ホスピタリティレ-ニング等 )
3	レクリエ-ションゲ-ム
4	レクリエ-ションスポ-ツ * 天候・施設状況・受講生の希望により種目を決める
5	〃 ( フライングディスク・キンボ-ル・ユニホック・インディアカ・スポンジバレ-等 )
6	〃
7	〃
8	〃
9	〃
10	〃
11	受講生考案 レクリエ-ションスポ-ツの実施
12	〃
13	〃
14	〃
15	まとめ

評価

授業態度50点、授業の記録力-ド30点、積極的に授業に参加し楽しもうとする姿勢を20点とし重要視します。また、技能レベルでは評価をしない。

総合評価60点以上を合格とする。



## 授業外学習

【事前予習】授業で行うスポ-ツの特性やル-ルを事前に調べておくこと。

【事後学修】各自授業内容を記録し、振り返りをする。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は必要としない。

科目名	身体運動		
担当教員名	渡邊 孝枝		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Lクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

さまざまなダンスやゲームを3～5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

- 1、クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。
- 2、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

このクラスでは、片時も離れることのできない自分の「からだ」を労りながら、今まで気づかなかった「からだ」の感覚や可能性を探ることを目的とする。

そのためにまず、授業の最初に健やかな「からだ」の土台を作るストレッチングやエクササイズを行った後、さまざまなダンスやゲームを行う。自分の「からだ」への労りや気づきやがて、仲間の「からだ」への労りや気づきへと繋がって行くことを実感して欲しい。

第1週 オリエンテーション ( 平服 / 筆記用具持参 )

第2週 ストレッチング & エクササイズ

第3週～第4週

レクリエーションゲーム

第5週～第6週

音楽に合わせてからだを動かそう

第7週～第8週

あそびからダンスへ

第9週～第10週

様々な動きからダンスへ

第11週～第14週

テレビで流れるコマーシャル、映画、音楽など、私たちにとって身近なものの中にダンスがどのような形で存在しているのかを探る。そして、それらをもとに課題を設定し、グループワークや発表などを行う。

第15週 まとめ

第2週に行うYOGAやクラシックバレエなどを取り入れたストレッチングやエクササイズを第3週以降毎時行い、授業の最後にはクールダウンやマッサージも取り入れる。

## 評価

平常点50%（グループワークへの貢献、授業に対する積極性、意欲、態度など）、毎回の授業における理解や気づきに関するコメント表の作成及びまとめのレポート50%とし、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で行う創作活動のテーマについて、各自調べておくこと。

【事後学修】授業で行った内容について、各自ノート等に記録を取っておくこと。また、授業内で紹介した映像資料を見ておくこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）？

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Jクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	ゲーム ( 1 )・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
6	ゲーム ( 2 )
7	ニュースポーツ
8	ゴルフ
9	ゴルフ
10	火気取扱演習
11	テーブルゲーム ( 1 )
12	テーブルゲーム ( 2 )
13	ストレッチ・筋力トレーニング
14	ミニゲーム大会
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

##### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	鈴木 康弘		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Nクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育の実技科目です。ラケットスポーツとして、テニスを9回、バドミントンを6回の予定で授業を構成しています。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツを通して学科や学年が異なる受講者の交流が促されることを期待しています。

科目の概要

授業では、初心者がある程度テニスのゲームを楽しめる事ができるようになるためのプログラムを組んでいます。ゲーム形式で楽しみながら、フォアハンドストローク、サーブ、ボレーに関して初歩的な技能を身につけていきます。バドミントンではダブルスゲームの特性を理解し、楽しめるようになることを目指します。

学修目標

1. 仲間との交流を深めながら、協働力や協調性を高めていくこと
2. フォアハンドストローク、サーブ、ボレーの基本的な技能を修得すること
3. ゲームのルールを理解し、テニスやバドミントンのゲーム ( ダブルス ) ができるようになること

内容

1	ガイダンス ( 履修上の諸注意等 ) ・ 班分け
2	ストロークの基本 ショートコートでのラリー
3	ストロークの基本 サーブ
4	サーブ ボレー
5	サーブ ボレー オールコートでのラリー
6	ボールコントロールとサーブのチェック
7	3対3のゲーム
8	テニスのゲーム ( ダブルス )
9	テニスのゲーム ( ダブルス )
10	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
11	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
12	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
13	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
14	バドミントンのゲーム ( ダブルス )
15	バドミントンのゲーム ( ダブルス )

評価

評価は、運動量及び協働力や協調性の達成度 ( 授業への取り組みで評価、60点 )、運動の質 ( 実技チェック : ボールコントロールとサーブ、30点 ) 3割、ルールやマナーの理解 ( 10点 ) の観点から総合的に行います。60点以上を合格とします。

## 授業外学習

【事前予習】テニスとバドミントンのゲーム方法（ダブルス）について予習する。

【事後学修】ボールコントロールとサーブは技能チェックを課してる。授業時間内でマスターできない場合は事後学修によって補うこと。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書 特に使用しない

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Sクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

集団球技 ( サッカー、バドミントン、バスケなど ) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バドミントン、
- ・混合型：ドッジボールなど、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。



毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

## 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	清水 文子		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ハンドボールを中心に様々な集団球技を体験し、十分な運動量を確保したい。

学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

内容

天候や施設状況によって、授業内容が変わることがあります。毎時間感想を記入しそれを元に出席管理を行います。

1	オリエンテーション、からだほぐし運動
2	ボール慣らし ( 1 )
3	ボール慣らし ( 2 )、シュートの種類・・・ステップシュート、ジャンプシュート
4	パス・シュート練習 ( 1 )
5	ゲーム ( 1 )・・・関係プレーからシュートまで、ルール説明
6	ゲーム ( 2 )
7	ニュースポーツ
8	ゴルフ
9	ゴルフ
10	火気取扱演習
11	テーブルゲーム ( 1 )
12	テーブルゲーム ( 2 )
13	ストレッチ・筋力トレーニング
14	ミニゲーム大会
15	まとめ

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。総合評価60点以上を合格とします。

授業外学習

【事前予習】球技種目のルールを事前に調べておくこと。

【事後学修】日頃から身体活動を積極的に取り入れるように意識する

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

### 初回授業の案内

初回授業は記念ホール/メインアリーナに集まってください。運動ができる服装で、運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Mクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

内容	
1	オリエンテーション・ティーボール ( 基本動作の確認・習得 )
2	ティーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
3	ティーボール ( ゲームを楽しむ 2 )
4	ミニサッカー ( 基本動作の確認・習得 )
5	ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 1 )
6	ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 2 )
7	バスケットボール ( 基本動作の確認・習得 )
8	バスケットボール ( ゲームを楽しむ 1 )
9	バスケットボール ( ゲームを楽しむ 2 )
10	バドミントン ( 基本動作の確認・習得 )
11	バドミントン ( ゲームを楽しむ 1 )
12	バドミントン ( ゲームを楽しむ 2 )
13	バレーボール ( 基本動作の確認・習得 )
14	バレーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
15	バレーボール ( ゲームを楽しむ 2 ) ・まとめ

評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格

とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	平田 智秋		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Rクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育実技科目であり、受講生それぞれの意欲や興味、能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。

そして学科や学年の枠を超えた多彩なクラス編成で、身体運動の楽しさを共有する。

身体運動を通じて学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

集団球技 ( サッカー、バドミントン、バスケなど ) を中心とした実技を、3~5週を単位に継続的に行う。

### 学修目標

クラス内での交流を通じて、実技で扱う種目の技能を高め、生涯を通じて運動に親しむ素地を養う。

また、自らの意欲・能力に応じた「身体を動かすことの楽しみ」を見つける。

## 内容

集団球技を中心に実技を進める。テーマは「競創」とする。

集団球技はゲームであり、勝敗がつく。勝つと嬉しいし、負けると悔しい。

まずはこの身体から湧き出るリアルな感情を味わう。

そして集団球技にはチームメイトと対戦相手が要る。

ゲームでの勝敗を「結果」とすれば、チームメイトや対戦相手とのやり取りは「過程」である。

この科目ではこの「過程」を重視する。

身体を使ったチームメイトや対戦相手との交流を通じて、独自の創意工夫や楽しみ方を見つけてほしい。

このようなクラスメイトとの協同・競争を通じて、自分や他人を尊重する態度が養われると考える。

予定している種目は以下の通りである。履修者の人数や意欲・希望に応じて種目を選択する

- ・陣取り型：サッカーやバスケットボール、アルティメット
- ・ネット型：テニス、バドミントン、
- ・混合型：ドッジボールなど、

これらの中から3~4種目を5週を単位に継続する。

ゲームを主体に実技を進め、チームでの話し合いにも時間を割く。

履修人数の上限を50名程度とする。

毎週，グラウンド用，体育館用2種類の靴を用意すること。

## 評価

初回授業でこの科目のシャトルカードを配布する。これに毎回の実技内容と，自らの気付きを記入する欄があるので，実技後に毎回提出する。シャトルカード50%と平常点50%を総合して評価し，合計60%以上を合格とする。平常点においては実技への参加態度を重視し，技能レベルや勝敗，記録での評価はしない。欠席が4回を超える場合には評価の対象としない。また遅刻は2回で欠席1回分に数える。

## 授業外学習

【事前予習】十分な睡眠時間を確保し，朝食を摂り，運動できる体調を整えておく

【事後学修】実技を通じて体感した「気付き」を書き留め，自らの身体についての理解を深める

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定なし（必要に応じて推薦書を授業内に紹介）。

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Qクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

#### 科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

#### 内容

- 1 オリエンテーション・ティーボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 2 ティーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 3 ティーボール ( ゲームを楽しむ 2 )
- 4 ミニサッカー ( 基本動作の確認・習得 )
- 5 ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 1 )
- 6 ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 2 )
- 7 バスケットボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 8 バスケットボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 9 バスケットボール ( ゲームを楽しむ 2 )
- 10 バドミントン ( 基本動作の確認・習得 )
- 11 バドミントン ( ゲームを楽しむ 1 )
- 12 バドミントン ( ゲームを楽しむ 2 )
- 13 バレーボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 14 バレーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 15 バレーボール ( ゲームを楽しむ 2 ) ・まとめ

#### 評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格



とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	扇原 淳		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Pクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

#### 科目の性格

この授業は、生涯を通じた健康づくりとしてのスポーツの楽しみ方とその方法について学習します。なお、一部健康運動実践指導者受験資格取得のための授業内容です。

#### 科目の概要

様々なスポーツ種目を通して、自分の体をコントロールする感覚を、五感 ( 嗅覚、視覚、触覚、聴覚、そして、「スポーツの楽しさ・仲間と一緒に汗を流す楽しさを味わう」という意味での味覚 ) すべてで感じることを大切にします。加えて、仲間づくりやチームづくりの手段と方法や、体力づくりとしての補強運動の実践について学習します。

#### 学修目標 ( = 到達目標 )

スポーツを通じて「自分が楽しく、みんなが楽しく」なる時間・空間・仲間づくりが実践できるようになることを最終的な目標とします。

#### 内容

- 1 オリエンテーション・ティーボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 2 ティーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 3 ティーボール ( ゲームを楽しむ 2 )
- 4 ミニサッカー ( 基本動作の確認・習得 )
- 5 ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 1 )
- 6 ミニサッカー ( ゲームを楽しむ 2 )
- 7 バスケットボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 8 バスケットボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 9 バスケットボール ( ゲームを楽しむ 2 )
- 10 バドミントン ( 基本動作の確認・習得 )
- 11 バドミントン ( ゲームを楽しむ 1 )
- 12 バドミントン ( ゲームを楽しむ 2 )
- 13 バレーボール ( 基本動作の確認・習得 )
- 14 バレーボール ( ゲームを楽しむ 1 )
- 15 バレーボール ( ゲームを楽しむ 2 ) ・まとめ

#### 評価

平常点 : 60% ( 参加点が基本。時間厳守。20分以上の遅刻は欠席 ) レポート : 40% とし、総合評価60点以上を合格

とする。

#### 授業外学習

【事前準備】各種運動方法について調べておく。

【事後学修】各種運動方法をまとめておく。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は使用せず

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

#### 科目の性格

体育の実技科目であり、受講生それぞれが意欲や興味、能力に応じて「身体を動かすことの楽しみ」を見つけることを支援する。学科や学年を超えた多彩なクラス編成が本科目の特徴であり、スポーツや身体運動を通して学科や学年の異なる受講生の交流が深まることを期待している。教員免許や各種資格取得の必修科目にもなっている。

#### 科目の概要

ボールを手や道具で打つ動作を主体にしたスポーツ種目を継続的に実施する。具体的には、ゴルフ・バドミントン・卓球・ソフトバレーボール等を2～5週間を単位にして行う予定である。

#### 学修目標

- 1) クラス内の交流を基盤にして、身体を動かす積極的な姿勢を身につけること
- 2) 自らの意欲・能力に応じて、身体を動かすことの楽しみを見つけ、実技技能を高めること
- 3) 運動を言葉で表現する活動により、スポーツの新しいとらえ方に気づき、理解すること

#### 内容

「身体運動 : 2K」では、自らの身体を自由に動かす技能を高めることをテーマにして、「ゴルフ」、「バドミントン」、「ソフトバレーボール」、「卓球」に取り組んでみる。恐らく初めての経験となるゴルフの練習を通して、頭で考えながら身体を動かす習慣を身につけ、ある一定の動きや技ができるようになるプロセスを言葉で表現する意識を高めてほしいと考えている。

こうした活動を繰り返すことにより、目標とする動作がいつも同じタイミングやテンポでできるようになっていく。それには、動作のコツやポイントを探しながら考えて運動する習慣を身につけたり、仲間の運動の様子を観察したりする活動が重要になる。将来、教職を希望する者には、指導することの意味を考える意識を持たせたい。天候に応じて、学習内容を入れ替えて授業を展開する。

- 第1週：オリエンテーション(運動のできる服装で集合)、ゴルフの基本について
- 第2～5週：ゴルフ(基礎技術 ショートゲーム)
- 第6～7週：卓球
- 第8週：火気使用実習
- 第9～11週：ソフトバレーボール
- 第12～14週：バドミントン
- 第15週：まとめ

授業ノートは、「毎回の授業内容、活動(ゲームや試合)の記録や成績、運動のコツやポイント、授業の感想」という4つの観点からまとめることにする。

天候や授業の進度に応じて、グラウンドと体育館（アリーナ）とを使い分けて授業を実施するため、グラウンド用と体育館用の2種類の靴を用意すること。見学者も運動着に着替えて出席すること。

授業ノートは授業担当者で用意する。筆記具を必ず用意すること。

履修人数の上限を40名程度とする。

## 評価

授業への参加度（運動への取組、協働性、意欲や関心など）60点、ノート整理20点（提出1～2回）およびレポート20点による評価を行い、60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】授業で紹介した文献や資料の自主的な講読（30分）。

【事後学修】毎回の授業内容をノートに整理する（30分）。

## 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に使用しないが、講義の中で随時、紹介する。

科目名	身体運動		
担当教員名	山本 悟、鈴木 康弘、飯田 路佳、平田 智秋 他		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Tクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

科目の性格

3泊4日の雪上実習と3回の事前オリエンテーションを通じて、スキーやスノーボードの基礎技術はもとより、集団生活を通じて自律した行動・態度を身につける。前期に行う身体運動 の抽選登録の対象外とし、別の方法で履修登録を行う ( 読書入門・身体運動 のパンフ参照 ) 。

科目の概要

本学湯の丸山荘 ( 長野県 ) に宿泊し、湯の丸スキー場においてスキーもしくはスノーボードの実習を行う。

学修目標

- 自然との関わりの深いスキーやスノーボードの特性について理解し、その知識と技術を身につける。
- 自然界のすばらしさと厳しさを味わい、生涯を通じて自然に親しむ態度を養う。
- 健康管理への気付き、学年や学科を超えた交流の中から仲間意識を高める。

内容

実習を通じて、以下の技能を体得する ;

スキー初級

雪や用具になれる : スキーの着脱、転倒起立、歩行、方向変換、推進滑降、登行  
 初歩的な滑降 : 直滑降、プルーク、プルーク・ボーゲン

スキー中級

基本的な構えとスキー操作を学ぶ : 斜滑降、横滑り、山回り、プルーク・ターン  
 リズムとバランス感覚を学ぶ : シュテム・ターンなど

スキー上級

スピードをコントロールし、回転動作を洗練する : パラレル・ステップターン  
 制限コースや雪質、斜面などへの対応力を高める : 制限滑降、深雪滑降

スノーボード初級

装備の着脱, 転び方と起き方、スケータリング  
 リフトの乗り降り、サイドスリップと木の葉落とし ( かかと、つま先の両側で )

スノーボード中級

Jターン ( かかと、つま先の両方で )、ノーズドロップ

ずらしを利用した連続ターン

スノーボード上級

カービングターン、大回り和小回り

## 評価

オリエンテーションへの参加と、実習における技能習得や生活態度およびレポートを総合して評価し、60%以上の評価を合格とする。

## 授業外学習

【事前予習】事前オリエンテーションで紹介した推薦書の自主的講読(30～60分)。

【事後学修】実習のまとめとして指示したレポートの作成、提出(2時間)。

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】オリエンテーションで紹介する。

【備考】・実施時期、実施場所等：平成31年2月中旬に3泊4日で実施。履修人数を30～35名程度に制限する予定。上位学年の履修優先とし、繰り返し受講も可能。

・実施場所及び宿泊施設：湯の丸スキー場、本学湯の丸山荘。

・実習参加費(予定)：35,000円程度(宿泊費・3泊9食、交通費、保険料、リフト代、用具レンタル代等)～ウェアのレンタルは無い(各自で準備)。

・受講希望者は後期履修登録前に行うオリエンテーションに必ず参加すること。

科目名	身体運動		
担当教員名	藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 ( K ) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修* , 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状 ( 情報 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 英語 ) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 国語 ) / 中学校教諭一種免許状 ( 保健体育 ) / 高等学校教諭一種免許状 ( 保健体育 )		

## ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

### 科目の性格

体育の実技科目である。ネット型球技 ( バレーボール、バドミントン、卓球 ) を通して、身体づくりとともに仲間づくりも大切にしたい。

学科や学年の枠を超えたクラス編成で、身体運動の楽しさを共有し、スポーツや身体運動を通して、学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

### 科目の概要

ネット型球技 ( バレーボール、バドミントン、卓球 ) の技術練習とゲームを中心に、様々な運動を行い、身体を動かすことの楽しさを味わい、積極的に動ける身体づくりを目指す。

### 学修目標 ( = 到達目標 )

身体を動かすことの楽しさを味わう中で、積極性とチャレンジ精神をより高める。

仲間と過ごす活動の楽しさ、協働、協調、協力、チームワーク、リーダーシップ、フォロワーシップなどを同時に学びつつ、生涯に渡ってスポーツ・運動に取り組む姿勢を身に着ける。

## 内容

ネット型球技として、バレーボール、バドミントン、卓球の技術的な練習とゲームを中心に、様々な身体活動運動を行なう。

また、ウォーミングアップを兼ねて、ストレッチ、体操、トレーニングなども取り入れ、それらを通して自らの身体づくりや健康増進、体力向上、ストレス解消なども含め、スポーツ・運動を積極的に楽しめる感覚や考え方、知識を身に着ける。いつまでも元気にスポーツ・運動に取り組める身体づくりの一助になることを期待する。

主に屋内での活動を予定しているので、上記種目が実施可能な体育館シューズ ( 高校時代までに使用していたもので構わないが、紐で絞める屋内専用シューズとする ) を用意すること。

## 評価

平常点 : 授業への参加度 ( 運動への取り組み、積極性、協調性、意欲、関心など ) 60点、ノート整理20点、まとめプリント20点による評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

## 授業外学習

【事前準備】高校時代までに受けた体育実技の内容を思い出し、整理しておくこと。



【事後学修】毎回の授業で扱った内容を、配布するカードに各自で記録、整理する。

日常的に身体を動かす習慣を身につけ、身体づくりを継続する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【推薦書】【参考図書】特に指定なし（必要に応じて授業内で紹介）

科目名	身体運動		
担当教員名	藤生 栄一郎		
ナンバリング	KKb223		
学 科	人間生活学部 (K) - 共通科目 - 身体運動		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係	保育士資格 / 健康運動実践指導者 / 高等学校教諭一種免許状(情報) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 幼稚園教諭一種免許状 / 養護教諭一種免許状 / 栄養教諭一種免許状 / 栄養教諭二種免許状 / 小学校教諭一種免許状 / 高等学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(保健) / 中学校教諭一種免許状(国語) / 高等学校教諭一種免許状(国語) / 中学校教諭一種免許状(保健体育) / 高等学校教諭一種免許状(保健体育)		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

体育の実技科目である。ネット型球技(バレーボール、バドミントン、卓球)を通して、身体づくりとともに仲間づくりも大切にしたい。

学科や学年の枠を超えたクラス編成で、身体運動の楽しさを共有し、スポーツや身体運動を通して、学科間、学年間の交流を促す機会にもしたい。

科目の概要

ネット型球技(バレーボール、バドミントン、卓球)の技術練習とゲームを中心に、様々な運動を行い、身体を動かすことの楽しさを味わい、積極的に動ける身体づくりを目指す。

学修目標(=到達目標)

身体を動かすことの楽しさを味わう中で、積極性とチャレンジ精神をより高める。  
仲間と過ごす活動の楽しさ、協働、協調、協力、チームワーク、リーダーシップ、フォロワーシップなどを同時に学びつつ、生涯に渡ってスポーツ・運動に取り組む姿勢を身に着ける。

内容

ネット型球技として、バレーボール、バドミントン、卓球の技術的な練習とゲームを中心に、様々な身体活動運動を行なう。

また、ウォーミングアップを兼ねて、ストレッチ、体操、トレーニングなども取り入れ、それらを通して自らの身体づくりや健康増進、体力向上、ストレス解消なども含め、スポーツ・運動を積極的に楽しめる感覚や考え方、知識を身に着ける。いつまでも元気にスポーツ・運動に取り組める身体づくりの一助になることを期待する。

主に屋内での活動を予定しているので、上記種目が実施可能な体育館シューズ(高校時代までに使用していたもので構わないが、紐で絞める屋内専用シューズとする)を用意すること。

評価

平常点: 授業への参加度(運動への取り組み、積極性、協調性、意欲、関心など)60点、ノート整理20点、まとめプリント20点による評価を行い、総合評価60点以上を合格とする。

授業外学習

【事前準備】高校時代までに受けた体育実技の内容を思い出し、整理しておくこと。

【事後学修】毎回の授業で扱った内容を、配布するカードに各自で記録、整理する。

日常的に身体を動かす習慣を身につけ、身体づくりを継続する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】【推薦書】【参考図書】特に指定なし（必要に応じて授業内で紹介）